

10/017,369

501P1867 US00 26058



日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年12月19日

出願番号

Application Number:

特願2000-389967

出願人

Applicant(s):

ソニー株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年10月26日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



【書類名】 特許願

【整理番号】 0000924310

【提出日】 平成12年12月19日

【あて先】 特許庁長官 及川 耕造 殿

【国際特許分類】 H04L 12/00

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー株式会社内

 【氏名】 金子 順

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー株式会社内

 【氏名】 永野 直樹

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー株式会社内

 【氏名】 嘉本 聡

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー株式会社内

 【氏名】 藤井 勝史

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー株式会社内

 【氏名】 篠田 眞由美

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー株式会社内

 【氏名】 布施 篤

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー株式会社内

 【氏名】 河野 道成

【特許出願人】

 【識別番号】 000002185

 【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之
【代理人】
【識別番号】 100082740
【弁理士】
【氏名又は名称】 田辺 恵基
【手数料の表示】
【予納台帳番号】 048253
【納付金額】 21,000円
【提出物件の目録】
【物件名】 明細書 1
【物件名】 図面 1
【物件名】 要約書 1
【包括委任状番号】 9709125
【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 データ提供システム、データ提供装置及びその方法、データ取得装置及びその方法、課金処理装置及びその方法、プログラム格納媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び上記広告画像に対してそれぞれ識別子を発行する発行手段と、

上記テンプレート画像に上記広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成する提供画像データ生成手段と、

上記提供画像データを対応する上記識別子と共にネットワークを介して送信する提供側送信手段と

を有するデータ提供装置と、

上記ネットワークを介して送信される上記提供画像データ及び上記識別子を受信する取得側受信手段と、

上記提供画像データに基づく上記提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像の上記テンプレート画像に上記ユーザ画像を上記広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりも上記ユーザ画像を優先させて表示させるように上記提供画像データを加工して送付用画像データを生成する送付用画像データ生成手段と、

上記送付用画像データに上記受信した上記識別子を加えて上記ネットワークを介して所定の送信先に送信する取得側送信手段と

を有するデータ取得装置と、

上記データ取得装置から上記識別子に加えられた上記送付用画像データが上記ネットワークを介して上記送信先に送信される毎に、当該送信途中の上記識別子に加えられた上記送付用画像データを一旦受信する課金用受信手段と、

上記送付用画像データに加えられた上記識別子により対応する上記テンプレート画像が上記送付用画像データの生成時に上記広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて上記テンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出する課金処理手段と

を有する課金処理装置と

を具えることを特徴とするデータ提供システム。

【請求項 2】

上記課金処理装置の上記課金処理手段は、

上記送付用画像データに加えられた上記識別子により対応する上記広告画像が上記送付用画像データの生成時に表示されて商品の宣伝に使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて広告主に請求すべき広告宣伝代金を算出し、当該広告宣伝代金の一部を上記テンプレート画像の上記作成者に支払うべき上記テンプレート使用代金とする

ことを特徴とする請求項 1 に記載のデータ提供システム。

【請求項 3】

所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び上記広告画像に対してそれぞれ識別子を発行する発行手段と、

上記テンプレート画像に上記広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成する提供画像データ生成手段と、

上記提供画像データと共に、当該提供画像データの上記テンプレート画像が上記広告画像による商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該テンプレート画像の上記識別子をネットワークを介して送信する提供側送信手段と

を具えることを特徴とするデータ提供装置。

【請求項 4】

上記提供側送信手段は、

上記提供画像データと共に、当該提供画像データの上記広告画像が商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該広告画像の上記識別子をネットワークを介して送信する

ことを特徴とする請求項 3 に記載のデータ提供装置。

【請求項 5】

所定のデータ提供装置からネットワークを介して送信される、所定のテンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データと、当該テンプレート画像に対して予め発行された識別子とを受信する取得側受信手段と、

上記提供画像データに基づく上記提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像の上記テンプレート画像に所定のユーザ画像を上記広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりも上記ユーザ画像を優先させて表示させるように上記提供画像データを加工して送付用画像データを生成する送付用画像データ生成手段と、

上記テンプレート画像が上記広告画像による商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該テンプレート画像の上記識別子を上記送付用画像データに加えて上記ネットワークを介して所定の送信先に送信する取得側送信手段とを具えることを特徴とするデータ取得装置。

【請求項 6】

上記取得側受信手段は、

上記データ提供装置から上記ネットワークを介して送信される、上記提供画像データと、当該提供画像データの上記広告画像に対して予め発行された識別子とを受信し、

上記取得側送信手段は、

上記広告画像が上記商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該広告画像の上記識別子を上記送付用画像データに加えて上記ネットワークを介して上記送信先に送信する

ことを特徴とする請求項 5 に記載のデータ取得装置。

【請求項 7】

所定のデータ取得装置から、テンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像の上記テンプレート画像に所定のユーザ画像を上記広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりも上記ユーザ画像を優先させて表示させるように上記提供画像を加工して生成した送付用画像データが、上記テンプレート画像に対して予め発行された識別子が加えられてネットワークを介して所定の送信先に送信される毎に、当該送信途中の上記識別子が加えられた上記送付用画像データを一旦受信する課金用受信手段と、

上記送付用画像データに加えられた上記識別子により対応する上記テンプレ

ト画像が上記送付用画像データの生成時に上記広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて上記テンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出する課金処理手段とを具えることを特徴とする課金処理装置。

【請求項 8】

上記課金用受信手段は、

上記データ取得装置から上記送付用画像データに、当該送付用画像データの生成に用いられた上記広告画像に対して予め発行された識別子が加えられて上記ネットワークを介して上記送信先に送信される毎に、当該送信途中の上記識別子が加えられた上記送付用画像データを一旦受信し、

上記課金処理手段は、

上記送付用画像データに加えられた上記識別子により対応する上記広告画像が上記送付用画像データの生成時に表示されて商品の宣伝に使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて広告主に請求すべき広告宣伝代金を算出する

ことを特徴とする請求項 7 に記載の課金処理装置。

【請求項 9】

上記課金処理手段は、

上記広告画像が上記送付用画像データの生成時に表示されて商品の宣伝に使用された使用回数に応じて上記広告画像の作成者に支払うべき広告使用代金を算出する

ことを特徴とする請求項 8 に記載の課金処理装置。

【請求項 10】

上記課金処理手段は、

上記広告主に請求すべき広告宣伝代金の一部を上記テンプレート画像及び上記広告画像の上記作成者に支払うべき上記テンプレート使用代金及び上記広告使用代金とする

ことを特徴とする請求項 9 に記載の課金処理装置。

【請求項 1 1】

所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び上記広告画像に対してそれぞれ識別子を発行する発行ステップと

上記テンプレート画像に上記広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成する提供画像データ生成ステップと、

上記提供画像データと共に、当該提供画像データの上記テンプレート画像が上記広告画像による商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該テンプレート画像の上記識別子をネットワークを介して送信するデータ送信ステップと

を具えることを特徴とするデータ提供方法。

【請求項 1 2】

上記データ送信ステップは、

上記提供画像データと共に、当該提供画像データの上記広告画像が商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該広告画像の上記識別子をネットワークを介して送信する

ことを特徴とする請求項 1 1 に記載のデータ提供方法。

【請求項 1 3】

所定のデータ提供装置からネットワークを介して送信される、所定のテンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データと、当該テンプレート画像に対して予め発行された識別子とを受信するデータ受信ステップと、

上記提供画像データに基づく上記提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像の上記テンプレート画像に所定のユーザ画像を上記広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりも上記ユーザ画像を優先させて表示させるように上記提供画像データを加工して送付用画像データを生成する送付用画像データ生成ステップと、

上記テンプレート画像が上記広告画像による商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該テンプレート画像の上記識別子を上記送付用画像データ

に加えて上記ネットワークを介して所定の送信先に送信するデータ送信ステップと

を具えることを特徴とするデータ取得方法。

【請求項14】

上記データ受信ステップは、

上記データ提供装置から上記ネットワークを介して送信される、上記提供画像データと、当該提供画像データの上記広告画像に対して予め発行された識別子とを受信し、

上記データ送信ステップは、

上記広告画像が上記商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該広告画像の上記識別子を上記送付用画像データに加えて上記ネットワークを介して上記送信先に送信する

ことを特徴とする請求項13に記載のデータ取得方法。

【請求項15】

所定のデータ取得装置から、テンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像の上記テンプレート画像に所定のユーザ画像を上記広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりも上記ユーザ画像を優先させて表示させるように上記提供画像を加工して生成した送付用画像データが、上記テンプレート画像に対して予め発行された識別子が加えられてネットワークを介して所定の送信先に送信される毎に、当該送信途中の上記識別子が加えられた上記送付用画像データを一旦受信するデータ受信ステップと、

上記送付用画像データに加えられた上記識別子により対応する上記テンプレート画像が上記送付用画像データの生成時に上記広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて上記テンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出する課金処理ステップとを具えることを特徴とする課金処理方法。

【請求項16】

上記データ受信ステップは、

上記データ取得装置から上記送付用画像データに、当該送付用画像データの生成に用いられた上記広告画像に対して予め発行された識別子が加えられて上記ネットワークを介して上記送信先に送信される毎に、当該送信途中の上記識別子が加えられた上記送付用画像データを一旦受信し、

上記課金処理ステップは、

上記送付用画像データに加えられた上記識別子により対応する上記広告画像が上記送付用画像データの生成時に表示されて商品の宣伝に使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて広告主に請求すべき広告宣伝代金を算出する

ことを特徴とする請求項 1 5 に記載の課金処理方法。

【請求項 1 7】

所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び上記広告画像に対してそれぞれ識別子を発行する発行ステップと

上記テンプレート画像に上記広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成する提供画像データ生成ステップと、

上記提供画像データと共に、当該提供画像データの上記テンプレート画像が上記広告画像による商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該テンプレート画像の上記識別子をネットワークを介して送信するデータ送信ステップと

を具えることを特徴とするプログラムをデータ提供装置に実行させるプログラム格納媒体。

【請求項 1 8】

所定のデータ提供装置からネットワークを介して送信される、所定のテンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データと、当該テンプレート画像に対して予め発行された識別子とを受信するデータ受信ステップと、

上記提供画像データに基づく上記提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像の上記テンプレート画像に所定のユーザ画像を上記広告画像

に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりも上記ユーザ画像を優先させて表示させるように上記提供画像データを加工して送付用画像データを生成する送付用画像データ生成ステップと、

上記テンプレート画像が上記広告画像による商品の宣伝に使用された回数をカウントさせるために当該テンプレート画像の上記識別子を上記送付用画像データに加えて上記ネットワークを介して所定の送信先に送信するデータ送信ステップと

を具えることを特徴とするプログラムをデータ取得装置に実行させるプログラム格納媒体。

【請求項 19】

所定のデータ取得装置から、テンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像の上記テンプレート画像に所定のユーザ画像を上記広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりも上記ユーザ画像を優先させて表示させるように上記提供画像を加工して生成した送付用画像データが、上記テンプレート画像に対して予め発行された識別子が加えられてネットワークを介して所定の送信先に送信される毎に、当該送信途中の上記識別子が加えられた上記送付用画像データを一旦受信するデータ受信ステップと、

上記送付用画像データに加えられた上記識別子により対応する上記テンプレート画像が上記送付用画像データの生成時に上記広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて上記テンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出する課金処理ステップと

を具えることを特徴とするプログラムを課金処理装置に実行させるプログラム格納媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明はデータ提供システム、データ提供装置及びその方法、データ取得装置及びその方法、課金処理装置及びその方法、プログラム格納媒体に関し、例えば

、データ提供装置及びカメラ付デジタル携帯電話機から構築されるデータ提供システムに適用して好適なものである。

【0002】

【従来の技術】

近年、デジタル携帯電話機として、電子メールの送受信機能を有するものが広く普及しており、かかるデジタル携帯電話機を用いれば、外出先等でも手軽に電子メールを送受信することができることにより、相手へのメッセージ等の送付に電子メールを利用する場合が増える傾向にある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、最近では、デジタル携帯電話機から電子メールを一旦所定のサービスサーバに送り、当該サービスサーバにより電子メールに広告を載せて相手に送付することにより、電子メールの送信者に商品を宣伝して貰った対価として送信代金を低減させるようにしたシステムがある。

【0004】

ところが、かかるシステムにおいては、広告を載せた電子メールを送付相手が見たかどうか不明であり、これに加えて、実際には広告を見てはいない電子メールの送信者に対価を支払っていることになり、広告による商品の宣伝に対して適確に対価を支払っているとは言い難い問題があった。

【0005】

本発明は以上の点を考慮してなされたもので、広告の提示に応じて適確に対価を支払い得るデータ提供システム、データ提供装置及びその方法、データ取得装置及びその方法、課金処理装置及びその方法、プログラム格納媒体を提案しようとするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】

かかる課題を解決するため本発明においては、データ提供装置により、所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び広告画像に対してそれぞれ識別子を発行すると共に、テンプレート画像に

広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成し、当該生成した提供画像データを対応する識別子と共にネットワークを介して送信し、データ取得装置により、その提供画像データ及び識別子を受信し、当該受信した提供画像データに基づく提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像のテンプレート画像にユーザ画像を広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりもユーザ画像を優先させて表示させるように提供画像データを加工して送付用画像データを生成し、その送付用画像データに受信した識別子を加えてネットワークを介して所定の送信先に送信し、課金処理装置により、データ取得装置から識別子が増えられた送付用画像データがネットワークを介して送信先に送信される毎に、当該送信途中の識別子が増えられた送付用画像データを一旦受信し、当該受信した送付用画像データに増えられた識別子により対応するテンプレート画像が送付用画像データの生成時に広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じてテンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出するようにした。

【0007】

従って、提供画像データがユーザ画像の送付に利用されて広告画像がユーザに確実に見られたときのみ、その広告画像の表示に使用されたテンプレート画像の使用回数を正確にカウントすることができ、この結果、当該使用回数に応じてテンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート画像の使用代金を適確に算出することができる。

【0008】

【発明の実施の形態】

以下図面について、本発明の一実施の形態を詳述する。

【0009】

(1) インターネットを用いた商取引の原理

インターネットは、多数のコンピュータを通信リンクを介して相互に接続することにより構築されたコンピュータネットワークであり、コンピュータ間で電子メール、ゴファー (Gopher) 及びWWW (World Wide Web) 等の各種サービスを利用して情報を送受信し得るようになされている。

【0010】

すなわち、図1に示すように、インターネット300を介してクライアントPC (Personal Computer) 301-1~301-NへWWW等の各種サービスを提供するWWWサーバ302 (ウェブサーバやウェブサイト等とも呼ばれている) は、図形や画像等のグラフィックス情報によって構成されるウェブページを内部のハードディスクに格納している。

【0011】

このWWWサーバ302やウェブページ等のWWW上で用いられる各リソースは、インターネット300上で識別するためのアドレッシング技術であるURL (Uniform Resource Locator) によって一意的に認識可能となっている。

【0012】

従って、インターネット300に接続されているクライアントPC 301-1~301-Nは、ユーザにより例えば閲覧を希望するウェブページのURLがHTTP (HyperText Transfer Protocol) 等の所定の転送プロトコルで指定されると、当該URLに従ってWWWサーバ302にウェブページの閲覧を要求する。

【0013】

そして、クライアントPC 301-1~301-Nは、WWWサーバ302に対して閲覧を要求した結果、当該WWWサーバ302から送信されたウェブページを受信すると、内部のハードディスクに予め格納されているWWWブラウザを介して当該ウェブページを表示部に表示するようになされており、これにより、ユーザにウェブページを閲覧させ得るようになされている。

【0014】

ここで、ウェブページとしては、HTML (HyperText Markup Language) を使用して定義されているものが代表的であり、当該ウェブページを定義しているHTMLドキュメントには、ウェブページをどのように表示させるかを指定するためにHTMLで規定されたタグ (予約語) と呼ばれる記号が含まれている。

【0015】

因みに、HTMLドキュメントには、グラフィクス、コントロール及びその他の機能を表示する様々なタグが含まれていると共に、ウェブページの閲覧を要求

するWWWサーバ302又は他のWWWサーバで利用できるウェブページのURLをリンク先として指定することも可能になっている。

【0016】

従って、ウェブページは、当該ウェブページの提供者が意図する表示方法でクライアントPC301-1～301-Nの表示部に表示されることになる。

【0017】

ところで最近、インターネット300を利用した電子商取引に上述したWWWが用いられている。

【0018】

この場合、WWWサーバ302においては、販売対象の商品を電子的にリスト化した商品カタログで構成されるウェブページを用意しており、顧客の閲覧要求に応じてそのウェブページを当該顧客の所有するクライアントPC301-1～301-Nに送信する。

【0019】

これにより、クライアントPC301-1～301-Nは、WWWサーバ302からインターネット300を介して受信したウェブページを表示部に表示し、その結果、商品カタログを顧客に閲覧させ得るようになされている。

【0020】

クライアントPC301-1～301-Nは、表示部に表示した商品カタログのウェブページ上で購入希望の商品がユーザによって指定されると、その旨をWWWサーバ302にインターネット300を介して通知する。

【0021】

これを受けたWWWサーバ302は、クライアントPC301-1～301-Nに対して顧客情報を要求し、当該クライアントPC301-1～301-Nから、商品を購入する顧客の氏名、その顧客の所有するクレジットカードの番号、商品の配達先を示す住所等の顧客情報を受信する。

【0022】

次に、WWWサーバ302は、上述した顧客情報を受信すると、商品の注文確認用のウェブページをクライアントPC301-1～301-Nに送信し、当該

ウェブページ上で注文内容を顧客に確認させ、その後、商品の配送スケジュールを調整する。

【0023】

このようなインターネット300を利用した電子商取引においては、インターネット300を介して顧客に音楽等の電子的なコンテンツを電子的に配送したり、配送業者等を利用して顧客にパーソナルコンピュータ等の物理的な商品を配送する等して、種々の商品に対する電子商取引を実現するようになされている。

【0024】

因みに、ウェブページを定義するものとしては、HTMLの他にXML (eXtensible Markup Language) と呼ばれるものがあり、当該XMLはHTMLと同様にタグを用いて文章の構造やその意味を表現し得ると共に、これに加えて、文章型定義 (DTD: Document Type Definition) によりタグに対して階層構造やデータ型等の属性を指定することができる。

【0025】

従って、WWWサーバ302においては、ウェブページがXMLを利用して定義されていれば、例えば、データベースに予め記憶している受注コード、商品コード、単価、数量等の情報処理用のデータを各種タグにそれぞれ埋め込むことができるので、ウェブページを閲覧用のみならず、そのタグに埋め込んだ情報処理用のデータを用いて受注計算等の情報処理を自動的に実行するために利用することもできる。

【0026】

(2) データ提供システムの構成

(2-1) データ提供システムの全体構成

図2において、1は全体として本発明によるデータ提供システムを示し、サービス提供会社の所有するデータ提供装置2の互いに接続されたデータ管理サーバ2Aと、送受信管理サーバ2Bと、課金処理サーバ2Cとがインターネット3に接続されている。

【0027】

また、インターネット3には、広告主の所有する広告発注用のパーソナルコン

ピュータ（以下、これを広告発注用 P C と呼ぶ）4 と、デザイン会社や個人の所有する複数のデータ作成用のパーソナルコンピュータ（以下、これをデータ作成用 P C と呼ぶ）5 A ～ 5 N と、銀行等の決済機関の所有する決済処理用のパーソナルコンピュータ（以下、これを決済処理用 P C と呼ぶ）6 とが接続されている。

【 0 0 2 8 】

さらに、インターネット 3 には、通信サービスの提供エリアを所望の大きさに分割したセル内にそれぞれ設置された固定無線局である基地局 7 及び 8 が公衆回線網 9 を介して接続されている。

【 0 0 2 9 】

そして、基地局 7 及び 8 には、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 が例えば W - C D M A (Wideband-Code Division Multiple Access) と呼ばれる符号分割多元接続方式によって無線接続されるようになされており、当該カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 は、W - C D M A 方式により 2 [GHz] の周波数帯域を使用して最大 2 [Mbps] のデータ転送速度で大容量データを高速にデータ通信し得ることにより、音声通話だけでなく電子メールの送受信や、簡易ホームページの閲覧、画像データの送受信等の多種に及ぶデータ通信を実行し得るようになされている。

【 0 0 3 0 】

この場合、データ提供装置 2 は、画像をカード状に表示させるデータ（以下、これをカードデータと呼ぶ）として、広告主がインターネット 3 上で流すように希望する多数の商品広告用のカードデータ（以下、これを特に広告カードデータと呼ぶ）を一括管理し、当該広告カードデータをインターネット 3 を介してカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 に提供してユーザに提示することにより、商品を宣伝するようになされている。

【 0 0 3 1 】

実際に、広告主は、インターネット 3 上で流す商品広告の作成を広告発注用 P C 4 によりインターネット 3 を介してデザイン会社に発注する。

【0032】

デザイン会社は、広告主から発注された商品広告の作成をデータ作成用PC5A～5Nによって受注し、当該データ作成用PC5A～5Nを用いて図3に示すような、広告主の意図するテキストや静止画像等で表される広告画像15の広告画像データを作成すると共に、図4に示すように、広告画像15を飾りたてるための枠（静止画像）や、当該広告画像15を強調したり補足するためのフレーズ（テキスト）等からなるテンプレート画像16のテンプレート画像データを作成し、当該作成した広告画像データ及び又はテンプレート画像データをインターネット3を介してデータ提供装置2のデータ管理サーバ2Aに送信する。

【0033】

また、データ提供システム1においては、広告主から商品広告の作成が発注されていないデザイン会社や個人でも、個々に所有するデータ作成用PC4A～4Nを用いて自由にテンプレート画像データを作成し、当該作成したテンプレート画像データをインターネット3を介してデータ提供装置2のデータ管理サーバ2Aに送信し得るようになされている。

【0034】

データ管理サーバ2Aは、データ作成用PC5A～5Nから送信された各種広告画像データ及びテンプレート画像データを受信すると、各種テンプレート画像16と、これらテンプレート画像16に嵌め込むようにした広告画像15とを互いに対応付けてテンプレート画像データ及び広告画像データを登録し、内部のハードディスクに保管する。

【0035】

また、データ管理サーバ2Aは、テンプレート画像データ及び広告画像データ同士を対応付けると、当該対応付けたテンプレート画像データ及び広告画像データに基づいて生成する広告カードデータのタイトルを電子的にリスト化した一覧表で構成されるウェブページ（以下、これをカード取得用ウェブページと呼ぶ）を生成して内部のハードディスクに保管する。

【0036】

そして、データ管理サーバ2Aは、カメラ付デジタル携帯電話機10及び1

1 から HTTP 等の所定の転送プロトコルで最寄りの基地局 7 及び 8、公衆回線網 9 及びインターネット 3 を順次介してカード取得用ウェブページの閲覧が要求されると、当該要求されたカード取得用ウェブページをインターネット 3、公衆回線網 9 及び基地局 7 及び 8 を順次介して対応するカメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 に送信する。

【0037】

これにより、カメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 は、データ管理サーバ 2A からインターネット 3 を介して送信されたカード取得用ウェブページを受信すると、当該カード取得用ウェブページを表示部に表示させてユーザに閲覧させる。

【0038】

また、データ管理サーバ 2A は、ユーザにカード取得用ウェブページを閲覧させているカメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 から最寄りの基地局 7 及び 8、公衆回線網 9 及びインターネット 3 を順次介して広告カードデータの閲覧が要求されると、当該要求された広告カードデータを対応するテンプレート画像データ及び広告画像データから生成し、当該生成した広告カードデータをインターネット 3、公衆回線網 9 及び基地局 7 及び 8 を順次介して対応するカメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 に送信する。

【0039】

このようにして、カメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 は、データ管理サーバ 2A からインターネット 3 を介して送信された広告カードデータを受信すると、図 5 に示すように、その広告カードデータに基づいてテンプレート画像 16 に広告画像 15 を嵌め込んで構成される広告カード画像 17 を表示部に表示させる。

【0040】

また、カメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 は、ユーザに広告カード画像 17 を閲覧させた結果、当該ユーザにより所望する広告カード画像 17 が選択指定されると、その広告カード画像 17 の広告カードデータを当該カメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 に拔差自在に設けられているメモリスティック（

ソニー株式会社、商標) 内の半導体メモリに記録して取得するようになされている。

【0041】

ここで、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11により取得された広告カード画像17は、当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11の表示部に順次1枚ずつ表示し得るカードのように、1又は複数枚のカード状の画像から構成され、広告画像15及びテンプレート画像16によりユーザに商品を宣伝し得るものである。

【0042】

かかる構成に加えて、この広告カード画像17のテンプレート画像16はユーザが加工を施すことはできないようになされている。これに対して、広告画像15は図5に示す「広告表示中(ここに好きな写真を入れられます)」のような加工可能な広告画像15を表す属性情報の表示(この他に「ここにメッセージを記入できます」等の表示もある)からも明らかなように、ユーザが友人等に伝えたい静止画像等となるメッセージ画像を重ねるように加工することにより、メッセージ送付用に利用させ得るようになされている。

【0043】

すなわち、図5について上述した広告カード画像17によれば、ハンバーガの広告画像15がその広告画像15に対する「コレ・タベニイカナイ?」のようなフレーズの書き込まれた枠でなるテンプレート画像16に嵌め込んで生成されており、メッセージ画像の加工時にはテンプレート画像16をそのまま活用させて当該テンプレート画像16にメッセージ画像を広告画像15に重ねるように嵌め込むことができるようになされている。

【0044】

従って、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、図6に示すように、ユーザにより広告カード画像17の加工指示が与えられると、当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11に設けられているCCD(Charge Coupled Device)カメラによって例えば調理済のシチュウを被写体として撮像することにより得られたメッセージ画像18(静止画像)を、図7に示すように、広告カード画

像17のテンプレート画像16にメッセージ画像18を広告画像15に重ねるように嵌め込み、送付先で広告画像15よりもメッセージ画像18を優先的に表示させるようにしたメッセージカード画像19を生成する。

【0045】

そして、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、テンプレート画像17をそのまま有効に活用する分、広告カード画像17のテンプレート画像16に例えば調理済のシチュウを撮像して得られたメッセージ画像18をハンバーガの広告画像15に重ねるように嵌め込むだけでシチュウと一緒に食べに行くように誘うためのメッセージカード画像19を生成することができ、ユーザの所望するメッセージカード画像19を多数の文字等の入力を必要とせずに容易に生成し得るようになされている。

【0046】

このようにして、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、メッセージカード画像19を生成した後、ユーザによりメッセージカード画像19の送付先のメールアドレスが指定されると、当該メールアドレスに基づいて例えばSMTP (Simple Mail Transfer Protocol) と呼ばれる簡易電子メール転送プロトコルでそのメッセージカード画像19のカードデータ（以下、これをメッセージカードデータと呼ぶ）を最寄りの基地局7及び8から公衆回線網9及びインターネット3を順次介して送受信管理サーバ2Bに送信する。

【0047】

送受信管理サーバ2Bは、メッセージカードデータの送受信を一括管理するようになされており、メッセージカードデータの送信元であるカメラ付デジタル携帯電話機10及び11から送信されたメッセージカードデータを受信すると、当該受信したメッセージカードデータを内部のハードディスクに記録して保管する。

【0048】

そして、送受信管理サーバ2Bは、ハードディスクに記録したメッセージカードデータをIMAP4 (Internet Message Access Protocol version 4) と呼ばれる電子メール転送プロトコルでインターネット3、公衆回線網9、基地局7及

び8を順次介して当該メッセージカードデータの送付先であるカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に送信する。

【0049】

これにより、メッセージカードデータを受け取ったカメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、そのメッセージカードデータに基づくメッセージカード画像19を表示部に表示させ、当該送付先カメラ付デジタル携帯電話機10及び11を所有するユーザ（以下、これを特にメッセージ受信者と呼ぶ）にそのメッセージカード画像19を見せることができる。

【0050】

また、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、受信したメッセージカードデータをメッセージ受信者も自分のメッセージ送付用に利用する場合、当該メッセージカードデータに基づくメッセージカード画像19からメッセージ画像18（調理済のシチュウ）を取り外すことにより、図5について上述した広告カード画像17をメッセージ受信者に見せ、これによりメッセージ受信者に商品（ハンバーガ）を宣伝するようになされている。

【0051】

そして、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、図8に示すように、当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11に設けられているCCDカメラによって例えば寿司を被写体として撮像することにより新たなメッセージ画像20を得ると共に、図7について上述した場合と同様に広告カード画像17のテンプレート画像16に当該メッセージ画像20を広告画像15に重ねるように嵌め込んで新たなメッセージカード画像21を生成し、当該生成したメッセージカード画像21のメッセージカードデータを送付先のメールアドレスに基づいて最寄りの基地局7及び8から公衆回線網9及びインターネット3を順次介して送受信管理サーバ2Bに送信して保管する。

【0052】

このようにして、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、広告カードデータをメッセージ送付用に再利用して他のカメラ付デジタル携帯電話機10及び11を所有するユーザに所望のメッセージを送

付し得るようになされている。

【0053】

かくして、データ提供システム1においては、広告カードデータをユーザのメッセージ送付用に自由に利用させ得ると共に、当該広告カードデータをメッセージ送付用に利用するときには、その都度、広告画像15をユーザに見せるようにして広告主の意図する商品を宣伝することにより、1つの広告カードデータが多数のユーザ間で順次使い回されれば、広告主の意図する商品をインターネット3上で口コミ的に宣伝し得るようになされている。

【0054】

ところで、データ提供装置2の課金処理サーバ2C(図2)は、定期的(例えば、毎月末)に広告カードデータにより商品が宣伝された回数を集計し、当該集計結果に基づいて、広告画像データによる商品の宣伝回数に応じた広告主に請求すべき広告宣伝代金を算出すると共に、当該集計結果に基づいて、広告画像データ及びテンプレート画像データの使用回数に応じたデザイン会社やテンプレート画像データを作成した個人に対するデータ使用代金を算出する。

【0055】

これに加えて、課金処理サーバ2Cは、データ提供装置2が広告主に代わって広告カードデータをユーザに提供して商品を宣伝するため、その商品が宣伝された回数の集計結果に基づいて、商品の宣伝代行回数に応じたサービス提供会社に対する宣伝代行代金を算出する。

【0056】

そして、課金処理サーバ2Cは、定期的にこれら広告宣伝代金、データ使用代金及び宣伝代行代金を算出すると、当該広告宣伝代金、データ使用代金及び宣伝代行代金と、内部のハードディスクに予め登録している広告主、デザイン会社、テンプレート画像データを作成した個人及びサービス提供会社の取引銀行及び銀行口座番号等の登録情報とを商品の宣伝に対する課金処理データ(以下、これを広告宣伝用課金処理データと呼ぶ)としてインターネット3を介して決済処理用PC6に送信する。

【0057】

また、課金処理サーバ2Cは、送受信管理サーバ2Bを経由してカメラ付デジタル携帯電話機10及び11間でメッセージカードデータが送受信されると、当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11を所有するユーザに対する送信代金を算出し、当該算出した送信代金と、内部のハードディスクに予め登録しているユーザの取引銀行及び銀行口座番号等の登録情報とをメッセージの送受信に対する課金処理データ（以下、これをメッセージ送受信用課金処理データと呼ぶ）としてインターネット3を介して決済処理用PC6に送信する。

【0058】

決済処理用PC6は、課金処理サーバ2Cから広告宣伝用課金処理データを受信すると、当該広告宣伝用課金処理データに基づいて得られる広告宣伝代金、データ使用代金及び宣伝代行代金と、広告主、デザイン会社、テンプレート画像データを作成した個人及びサービス提供会社の取引銀行及び銀行口座番号等により、広告主の銀行口座から広告宣伝代金を引き出すと共に、当該引き出した広告宣伝代金をデータ使用代金及び宣伝代行代金に分割してそれぞれ対応するデザイン会社、テンプレート画像データを作成した個人及びサービス提供会社の銀行口座に払い込むようにして電子的な決済処理を実行する。

【0059】

また、決済処理用PC6は、課金処理サーバ2Cからメッセージ送受信用課金処理データを受信すると、当該メッセージ送受信用課金処理データに基づいて得られる送信代金、ユーザの取引銀行及び銀行口座番号等により、当該ユーザの銀行口座から送信代金を引き出すと共に、当該引き出した送信代金をサービス提供会社の銀行口座に払い込むようにして電子的な決済処理を実行する。

【0060】

このようにして、データ提供システム1は、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11を所有するユーザに対して広告カードデータを直接提供して商品を宣伝すると共に、その広告カードデータをメッセージ送付用に自由に利用させるようにして当該広告カードデータから生成されたメッセージカードデータを受け取ったカメラ付デジタル携帯電話機10及び11でも、そのメッセージカードデ

ータをメッセージ送付用に再利用するときには商品を宣伝することにより、インターネット3を利用してカメラ付デジタル携帯電話機10及び11間でメッセージを送受信させながら商品を有効に宣伝し得る新規なビジネスモデルを構築するようになされている。

【0061】

(2-2) カードデータの構成

ここで、図9に示すように、テンプレート画像データ及び広告画像データは、それぞれ文章（テキスト）や写真（静止画像データ）、ビデオカメラで取り込んだ動画像、アニメーション、背景及びフレーム並びに線画等の静止画像、着信メロディー等の音楽、プログラム等が素材データとして用いられ、これら素材データのレイアウト情報や、文字のフォント情報、色等のテキスト情報等（以下、これらをまとめてスタイルデータと呼ぶ）がHTMLやXML、CSS（Cascading Style Sheets）等を用いて定義されて作成されている。

【0062】

また、テンプレート画像データ及び広告画像データは、アニメーション効果情報及びフィルタ情報を等を埋め込んでおくことにより、フェードイン及びフェードアウト等のアニメーション効果や、色調、明度及び濃度等を設定するフィルタリング効果等のように画像を変化させる視覚効果等を加えることもできるようになされている。

【0063】

そして、図10に示すように、テンプレート画像データは、ヘッダ部22及びデータ部23を有するパッケージデータであり、当該ヘッダ部22には、テンプレート画像データであることを表す識別情報や、どのような種別の広告画像15の嵌め込みを意図して作成されたものであるかを表す種別情報、予め嵌め込むべき広告画像15が決められているときにはその広告画像15を特定する特定情報が格納されると共に、予め設定されたインターネット3を利用した提供期間やテンプレート画像データのデータ量等を表す付随情報も格納されている。

【0064】

また、テンプレート画像データのデータ部23には、HTMLやXML、CS

S等で定義されたスタイルデータや、テンプレート画像16を構成する素材データ、その素材データをユーザが加工することのできないことを表すテンプレートフラグ等が格納されている。因みに、テンプレート画像16の素材データとして動画像データ、静止画像データ及び音楽データが用いられる場合には、当該動画像データ、静止画像データ及び音楽データが所定の圧縮符号化方式で圧縮符号化してデータ格納部23に格納されている。

【0065】

一方、広告画像データは、図10について上述したテンプレート画像データと同様にヘッダ部及びデータ部を有するパッケージデータであり、当該ヘッダ部には、広告画像データであることを表す識別情報や、どのような種別のテンプレート画像16への嵌め込みを意図して作成されたものであるかを表す種別情報、予め嵌め込まれるテンプレート画像16が決められているときにはそのテンプレート画像16を特定する特定情報が格納されると共に、予め設定されたインターネット3を利用した提供期間や宣伝する商品名、当該広告画像データのデータ量等を表す付随情報も格納されている。

【0066】

また、広告画像データのデータ部には、HTMLやXML、CSS等で定義されたスタイルデータと、広告画像15を構成する素材データ等が格納されている。因みに、広告画像15の素材データとして動画像データ、静止画像データ及び音楽データが用いられる場合にも、当該動画像データ、静止画像データ及び音楽データが所定の圧縮符号化方式で圧縮符号化してデータ格納部に格納されている。

【0067】

そして、図11に示すように、カードデータも、ヘッダ部25及びデータ部26を有するパッケージデータである。

【0068】

この場合、図12に示すように、カードデータのヘッダ部25には、メールフォーマットに準拠したメッセージ用の識別子（以下、これをメッセージIDと呼ぶ）、送信者メールアドレス、1又は複数の受信者メールアドレス、件名等から

なるメール情報と、例えば、XMLで定義されたカードデータの種別（広告カードデータ又はメッセージカードデータのいずれであるかを表す）、提供期間、カードデータのデータ量、後述するテンプレート用の識別子（以下、これをテンプレートIDと呼ぶ）及び広告用の識別子（以下、これを広告IDと呼ぶ）等からなるカード管理情報と、例えば、XMLで定義されたカードの区切り位置、素材データの区切り位置、素材データの参照位置及びスタイルデータの参照位置等からなるカード構成情報とを格納し得るようになされている。

【0069】

また、図13に示すように、カードデータのデータ部26には、テンプレート画像16、広告画像15及びメッセージ画像18及び20の素材データとして、XMLやHTMLで記述されたテキストデータ、JPEG（Joint Photographic Experts Group）やGIF（Graphics Interchange Format）等で圧縮符号化された静止画像データ、Motion JPEG等で圧縮符号化された動画データ、MIDI（Musical Instruments Digital Interface）規格に準拠し、所定の圧縮符号化方式で圧縮符号化された音楽データ、所定のメイクアップランゲージで記述されたプログラム、テンプレートフラグ、さらには、テンプレート画像16にメッセージ画像18を広告画像15に重ねるように嵌め込む場合、その広告画像15よりもメッセージ画像18を優先的に表示させるためのメッセージフラグ等を格納し得るようになされている。

【0070】

さらに、広告カードデータのデータ部26には、CSS等のフォーマットで定義された素材データに対するレイアウト情報、フォント情報、テキスト情報、背景情報及び視覚効果用の視覚効果情報等からなるスタイルデータと、V-CARD及びV-CALENDER等のフォーマットで定義された名刺作成用の名前や住所等の各種名刺情報、スケジュール情報、カードデータ間のハイパーリンク情報等からなるその他種々のデータとを格納し得るようになされている。

【0071】

そして、このカードデータを広告カードデータとして用いる場合、ヘッダ部25には、メール情報を除くカード管理情報及びカード構成情報が格納され、デー

タ部 26 には、テンプレート画像 16 及び広告画像 15 の素材データ及びスタイルデータ等が格納されている。

【0072】

これに対して、このカードデータをメッセージカードデータとして用いる場合、ヘッダ部 25 には、メール情報、カード管理情報及びカード構成情報が格納され、データ部 26 には、テンプレート画像 16、広告画像 15 及びメッセージ画像 18 及び 20 の素材データ、スタイルデータ及びその他の種々のデータが格納されている。

【0073】

このようにして、カードデータは、商品の宣伝用及びメッセージの送付用の双方に利用し得るようになされている。

【0074】

(2-3) データ提供装置 2 の詳細構成

ここで、図 14 に示すように、カードデータをインターネット 3 上で流通させるデータ提供装置 2 のデータ管理サーバ 2A は、CPU (Central Processing Unit) でなる制御部 (以下、これをデータ管理制御部と呼ぶ) 30 にバス 31 を介して RAM (Random Access Memory) 32、ハードディスクドライブ 33、IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers) 1394 インターフェイス 34 及びネットワークインターフェイス 35 が接続されて構成されている。

【0075】

また、送受信管理サーバ 2B は、CPU でなる制御部 (以下、これを送受信管理制御部と呼ぶ) 40 にバス 41 を介して RAM 42、ハードディスクドライブ 43、IEEE 1394 インターフェイス 44 及びネットワークインターフェイス 45 が接続されて構成されている。

【0076】

さらに、課金処理サーバ 2C は、CPU でなる制御部 (以下、これを課金処理制御部と呼ぶ) 50 にバス 51 を介して RAM 52、ハードディスクドライブ 53、IEEE 1394 インターフェイス 54 及びネットワークインターフェイス

55が接続されて構成されている。

【0077】

そして、データ管理サーバ2A、送受信管理サーバ2B及び課金処理サーバ2Cは、互いのIEEE1394インターフェイス34、44及び54同士がIEEE1394ケーブル56を介して相互に接続されると共に、ネットワークインターフェイス35、45及び55がそれぞれインターネット3に接続されている。

【0078】

この場合、データ管理サーバ2Aにおいては、データ管理制御部30がハードディスクドライブ33のハードディスクに予め記憶されているOS (Operating System)、データ登録プログラム、データ提供プログラム、データ更新プログラム及びこれ以外の各種アプリケーションウェア等を適宜読み出してRAM32上で展開することにより当該データ管理サーバ2Aにおける各種機能を統括的に制御して、広告カードデータの登録処理や広告カードデータの提供処理、広告カードデータの更新処理等を実行するようになされている。

【0079】

すなわち、データ管理制御部30は、広告カードデータの登録時、RAM32上で展開しているデータ管理プログラムに従って、図15に示す広告カードデータの登録処理手順RT1にステップSP1から入り、続くステップSP2において、デザイン会社及び個人の所有する複数のデータ作成用PC5A～5Nからインターネット3を介して送信されるテンプレート画像データ及び又は広告画像データを待ち受ける。

【0080】

そして、データ管理制御部30は、このステップSP2において、データ作成用PC5A～5Nからインターネット3を介して送信されたテンプレート画像データ及び又は広告画像データをネットワークインターフェイス35によって受信すると、続くステップSP3に進んで、その受信したテンプレート画像データをハードディスクドライブ33のハードディスクに記録してデータベース化すると共に、同様に受信した広告画像データをハードディスクドライブ33のハードデ

ィスクに記録してデータベース化し、ステップSP4に進む。

【0081】

ステップSP4において、データ管理制御部30は、このときハードディスクに記録したテンプレート画像データに対して固有のテンプレートIDを発行すると共に、当該ハードディスクに記録した広告画像データに対しても固有の広告IDを発行し、これらテンプレートID及び広告IDを、データベース化しているテンプレート画像データ及び広告画像データに対応付けるようにしてハードディスクに記録してステップSP5に進む。

【0082】

ステップSP5において、データ管理制御部30は、このときハードディスクに記録したテンプレート画像データ及び又は広告画像データと、すでにハードディスクに記録しているテンプレート画像データ及び広告画像データとのヘッダ部22にそれぞれ格納されている種別情報、特定情報及び付随情報に基づいてテンプレート画像データと広告画像データとをインターネット3を利用した提供の開始に合わせて対応付けてステップSP6に進む。

【0083】

因みに、データ管理制御部30は、テンプレート画像データ及び広告画像データのヘッダ部22にそれぞれ特定情報が格納されているときには、当該テンプレート画像データ及び広告画像データの対応付けにその特定情報を用いることにより、広告主やデザイン会社等が予め1対1又は1対多等の組み合わせを意図しているテンプレート画像データ及び広告画像データを、その意図した通りに確実に対応付けることができるようになされている。

【0084】

また、データ管理制御部30は、テンプレート画像データ及び広告画像データのヘッダ部22にそれぞれ特定情報が格納されていないときには、当該テンプレート画像データ及び広告画像データの対応付けに種別情報を用いることにより、例えば、図4及び図5について上述した「コレ・タベニイカナイ？」等の食品に対するフレーズが食品以外の広告の宣伝に用いられるようなことを確実に防止してテンプレート画像データ及び広告画像データを種別に合わせて対応付けること

ができるようになされている。

【0085】

ステップSP6において、データ管理制御部30は、対応付けたテンプレート画像データ及び広告画像データのテンプレートID及び広告IDによりIDデータテーブルを作成し、当該作成したIDデータテーブルをハードディスクドライブ33のハードディスクに記録してステップSP7に進む。因みに、データ管理制御部30は、IDデータテーブルを作成した後、新たにテンプレート画像データ及び広告画像データを対応付けたときには当該IDデータテーブルに順次新たなテンプレートID及び広告IDを追加して更新する。

【0086】

ステップSP7において、データ管理制御部30は、テンプレート画像データに対応付けた広告画像データの付随情報に基づいて得られる宣伝対象の商品名に対応する広告カードデータのタイトルとして電子的にリスト化して一覧表を作成すると共に、当該作成した一覧表に例えば広告カードデータを構成する広告画像データの広告IDをタイトルに対応させて埋め込むようにしてカード取得用ウェブページを作成し、そのカード取得用ウェブページをハードディスクドライブ33のハードディスクに記録する。

【0087】

因みに、データ管理制御部30は、カード取得用ウェブページを作成した後に新たにテンプレート画像データ及び広告画像データを対応付けたときにはカード取得用ウェブページに広告カードデータの新たなタイトルと対応する広告IDとを追加して更新すると共に、広告カードデータを構成するテンプレート画像データ及び又は広告画像データの提供期間が経過したときにはカード取得用ウェブページから当該提供期間の経過した広告カードデータのタイトルと対応する広告IDとを削除するようにして更新する。

【0088】

このようにして、データ管理制御部30は、この後、ステップSP8に進んで、この広告カードデータの登録処理手順RT1を終了する。

【 0 0 8 9 】

また、データ管理制御部 3 0 は、カード取得用ウェブページを作成すると、R A M 3 2 上で展開しているデータ提供プログラムに従って、図 1 6 に示す広告カードデータの提供処理手順 R T 2 にステップ S P 1 0 から入り、続くステップ S P 1 1 において、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 からインターネット 3 を介してカード取得用ウェブページの閲覧が要求されることを待ち受け、当該カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 からカード取得用ウェブページの閲覧が要求されると、ステップ S P 1 2 に進む。

【 0 0 9 0 】

ステップ S P 1 2 において、データ管理制御部 3 0 は、データ管理サーバ 2 A と、カード取得用ウェブページの閲覧を要求したカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 との間の接続が切られたか否かを判断する。

【 0 0 9 1 】

このステップ S P 1 2 において、否定結果を得ることは、データ管理サーバ 2 A と、カード取得用ウェブページの閲覧を要求したカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 との間の接続が切られたことにより当該カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 からの要求がカード取得用ウェブページの閲覧だけであったことを意味し、このとき、データ管理制御部 3 0 は、ステップ S P 1 3 に進んでこの広告カードデータの提供処理手順 R T 2 を終了する。

【 0 0 9 2 】

これに対して、ステップ S P 1 2 において、肯定結果を得ることは、データ管理サーバ 2 A と、カード取得用ウェブページの閲覧を要求したカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 との間の接続が確保されたままの状態であり、引き続きカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 から広告カードデータの閲覧が要求される可能性があることを意味し、このとき、データ管理制御部 3 0 は、ステップ S P 1 4 に進んで、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 からインターネット 3 を介して広告カードデータの閲覧が要求されたか否かを判断する。

【 0 0 9 3 】

そして、このステップ S P 1 4 において、否定結果を得ることは、カメラ付デ

ィジタル携帯電話機10及び11からインターネット3を介して広告カードデータの閲覧が要求されていないことにより当該カメラ付ィジタル携帯電話機10及び11を所有するユーザがカード取得用ウェブページを閲覧している途中である可能性があることを意味し、このとき、データ管理制御部30は、ステップSP12に戻り、データ管理サーバ2Aと、カード取得用ウェブページの閲覧を要求したカメラ付ィジタル携帯電話機10及び11との間の接続が切られたか否かを確認しながら、当該接続が確保されている間は、ステップSP14-SP12-SP14の処理ループを繰り返すようにしてカメラ付ィジタル携帯電話機10及び11からインターネット3を介して広告カードデータの閲覧が要求されることを待ち受ける。

【0094】

また、ステップSP14において、肯定結果を得ることは、カード取得用ウェブページの閲覧を要求したカメラ付ィジタル携帯電話機10及び11から当該カード取得用ウェブページに埋め込んでいる多数の広告IDのうちの所望の広告カードデータのタイトルに対応する広告IDが当該所望の広告カードデータに対する閲覧の要求と共にインターネット3を介して送信され、その閲覧の要求をネットワークインターフェイス35により受信したことを意味する。

【0095】

このとき、データ管理制御部30は、ステップSP15に進んで、ネットワークインターフェイス35で受信した閲覧の要求に含まれる広告IDに基づいて、ハードディスクドライブ33のハードディスクに記録しているIDデータテーブルを検索することにより対応するテンプレートIDを検出すると共に、当該検出したテンプレートIDと、その閲覧の要求に含まれる広告IDとに基づいて、ハードディスクドライブ33のハードディスクから対応する広告画像データ及びテンプレート画像データを読み出し、その読み出した広告画像データ及びテンプレート画像データを合わせるようにして広告カードデータを生成してステップSP16に進む。

【0096】

そして、ステップSP16において、データ管理制御部30は、生成した広告

カードデータをインターネット3を介して閲覧の要求元のカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に送信し、ステップSP12に戻る。

【0097】

このようにして、データ管理制御部30は、カード取得用ウェブページの閲覧を要求したカメラ付デジタル携帯電話機10及び11とデータ管理サーバ2Aとの間の接続が確保されている間はステップSP12-SP14-SP15-SP16-SP12の処理ループを繰り返すことにより、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11に要求に応じて所望の広告カードデータを提供し、この後、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11とデータ管理サーバ2Aとの間の接続が切られると、ステップSP13に進んでこの広告カードデータの提供処理手順RT2を終了する。

【0098】

ところで、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、広告カードデータをメッセージの送付用に利用する場合、ヘッダ部24にテンプレートID及び広告IDを有するカード管理情報を格納する分、データ部25には、テンプレート画像データ及び広告画像データの素材データ及びスタイルデータを格納せずに、メッセージ画像データの素材データ、スタイルデータ及びその他種々のデータのみを格納してメッセージカードデータ（以下、これをデータ削減メッセージカードデータと呼ぶ）を生成している。

【0099】

そして、送受信管理サーバ2Bは、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11から送信されたデータ削減メッセージカードデータを受信すると、当該受信したデータ削減メッセージカードデータのヘッダ部25からテンプレートIDを取り出し、そのテンプレートIDをデータ管理サーバ2Aに送信してデータ削減メッセージカードデータの元になる広告カードデータを生成させることにより、当該生成された広告カードデータをデータ削減メッセージカードデータに添付して本来のメッセージカードデータとしてメッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に送信する。

【0100】

このようにして、データ提供システム1（図2）においては、広告カードデータをメッセージ送付用に使用するユーザ（以下、これを特にメッセージ送信者と呼ぶ）の所有しているカメラ付デジタル携帯電話機10及び11からデータ提供装置2にデータ削減メッセージカードデータを送信させることにより当該メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11がメッセージ送付のために送信するデータのデータ量を格段的に低減させることができる。

【0101】

そして、このデータ提供システム1においては、メッセージ受信者に対しては、テンプレート画像16にメッセージ画像18が嵌め込まれたメッセージカード画像19のメッセージカードデータを送付するものの、メッセージ送信者からはメッセージカードデータの送信代金として、データ量を低減させたデータ削減メッセージカードデータの送信代金を請求することにより、当該メッセージ送信者の支払う送信代金を大幅に安くし得るようになされている。

【0102】

実際に、送受信管理サーバ2B（図14）においては、送受信管理制御部40がハードディスクドライブ43のハードディスクに予め記憶されているOS、送受信管理プログラム及びこれ以外の各種アプリケーションウェア等を適宜読み出してRAM42上で展開することにより当該送受信管理サーバ2Bにおける各種機能を統括的に制御するようになされている。

【0103】

そして、送受信管理制御部40は、メッセージカードデータの送受信処理時、RAM42上で展開している送受信管理プログラムに従って、図17に示すメッセージカードデータの送受信処理手順RT3にステップSP20から入り、続くステップSP21において、メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11からインターネット3を介して送信されるデータ削減メッセージカードデータを待ち受ける。

【0104】

送受信管理制御部40は、そのステップSP21において、メッセージ送信者

の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11からインターネット3を介して送信されたデータ削減メッセージカードデータをネットワークインターフェイス45により受信すると、続くステップSP22に進む。

【0105】

ステップSP22において、送受信管理制御部40は、ネットワークインターフェイス45によって受信したデータ削減メッセージカードデータをハードディスクドライブ43のハードディスクに一旦記録するようにして保管し、ステップSP23に進む。

【0106】

ステップSP23において、送受信管理制御部40は、ハードディスクに保管したデータ削減メッセージカードデータのヘッダ部25からカード管理情報を取り出し、そのカード管理情報に含まれるテンプレートIDを広告カードデータの生成用としてIEEE1394インターフェイス44からIEEE1394ケーブル56を介してデータ管理サーバ2Aに送信すると共に、当該カード管理情報に含まれるテンプレートID及び広告IDを課金処理用としてIEEE1394インターフェイス44からIEEE1394ケーブル56を介して課金処理サーバ2Cに送信する。

【0107】

これに加えて、送受信管理制御部40は、データ削減メッセージカードデータのヘッダ部25から当該データ削減メッセージカードデータのデータ量を表す情報（以下、これをメッセージデータ量情報と呼ぶ）を取り出し、当該取り出したメッセージデータ量情報を課金処理用としてIEEE1394インターフェイス44からIEEE1394ケーブル56を介して課金処理サーバ2Cに送信し、続くステップSP24に進む。

【0108】

ステップSP24において、送受信管理制御部40は、データ管理サーバ2AからIEEE1394ケーブル56を介してデータ削減メッセージカードデータに添付すべき広告カードデータが送信されることを待ち受け、当該データ管理サーバ2AからIEEE1394ケーブル56を介して送信された広告カードデー

タをIEEE1394インターフェイス44によって受信すると、続くステップSP25に進む。

【0109】

ステップSP25において、送受信管理制御部40は、データ管理サーバ2Aから受け取った広告カードデータのヘッダ部25からカード管理情報及びカード構成情報を取り出し、当該取り出した広告カード画像17用のカード管理情報及びカード構成情報をデータ削減メッセージカードデータのヘッダ部25に格納すると共に、その広告カードデータのデータ部26から全ての素材データ及びスタイルデータを取り出し、当該取り出した素材データ及びスタイルデータをデータ削減メッセージカードデータのデータ部26に格納することにより、メッセージ受信者に送付すべきテンプレート画像データ、広告画像データ及びメッセージ画像データからなる本来のメッセージカードデータを生成してステップSP26に進む。

【0110】

ステップSP26において、送受信管理制御部40は、メッセージ受信者に送付するために生成した本来のメッセージカードデータをハードディスクドライブ43のハードディスクに記録して保管し、当該メッセージカードデータをヘッダ部25に格納されているメッセージ受信者のメールアドレスによって管理してステップSP27に進む。

【0111】

ステップSP27において、送受信管理制御部40は、ハードディスクに記録したメッセージ受信者に送付すべき本来のメッセージカードデータを読み出し、当該読み出したメッセージカードデータをネットワークインターフェイス45からインターネット3を介して当該メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に向けて送信してステップSP28に進む。

【0112】

ステップSP28において、送受信管理制御部40は、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に向けて送信したメッセージカードデータが当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11によって受信さ

れた否かを判断する。

【0113】

このステップSP28において否定結果を得ることは、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11の電源が切られていたり、又は送信したデータを受信し難い場所（すなわち、圏外）に居るためにメッセージカードデータの送信に失敗したことを意味し、このとき、送受信管理制御部40は、ステップP27に戻るようにして、この後、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11へのメッセージカードデータの送信が成功するまでの間、そのステップSP28-SP27-SP28の処理ループを繰り返すようにして、当該メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に定期的にメッセージカードデータを再送する。

【0114】

そして、ステップSP28において肯定結果を得ることは、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11がメッセージガードデータを受信したことにより、当該メッセージガードデータの送信が成功したことを意味し、このとき、送受信管理制御部40は、ステップSP29に進んでこのメッセージカードデータの送受信処理手順RT3を終了する。

【0115】

因みに、送受信管理制御部40は、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11へのメッセージカードデータの送信が失敗したときには、そのメッセージカードデータを再送するまでの間に当該メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11から自分宛のメッセージカードデータが送受信管理サーバ2Bに届いていないかどうかの問い合わせがあると、その問い合わせ応じてメッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11にメッセージカードデータを送信してステップSP29に進むことによりこのメッセージカードデータの送受信処理手順RT3を終了する。

【0116】

また、データ管理サーバ2Aのデータ管理制御部30は、メッセージカードデ

ータの送受信時、RAM32上で展開しているデータ更新プログラムに従って、図18に示す広告カードデータの更新処理手順RT4にステップSP30から入り、続くステップSP31において、送受信管理サーバ2BからIEEE1394ケーブル56を介して送信されるテンプレートIDを待ち受ける。

【0117】

そして、データ管理制御部30は、送受信管理サーバ2BからIEEE1394ケーブル56を介して送信されたテンプレートIDをIEEE1394インターフェイス34により受信すると、続くステップSP32に進む。

【0118】

ステップSP32において、データ管理制御部30は、IEEE1394インターフェイス34により受信したテンプレートIDに基づいて、ハードディスクドライブ33のハードディスクに記録しているIDデータテーブルを検索することにより当該テンプレートIDに対応付けられている全ての広告IDを検出し、ステップSP33に進む。

【0119】

ステップSP33において、データ管理制御部30は、IDデータテーブルを検索した結果、テンプレートIDに対応付けられている広告IDが複数存在するか否かを判断する。

【0120】

このステップSP33において、肯定結果を得ることは、1つのテンプレートIDに複数の広告IDが対応付けられていることにより、例えば、1つのテンプレート画像16に嵌め込むことのできる広告画像として、図3について上述したインターネット3を利用する提供開始時に嵌め込んだ広告画像15と、図19に示すような期間限定の商品の広告画像60と、図20に示すような新商品の広告画像61とを登録していることを意味し、このとき、データ管理制御部30は、ステップSP34に進んで後述するサブルーチンのマッチング処理を実行することにより1つのテンプレートIDに対して複数の広告IDのうちから提供開始時の広告画像データ（すなわち、図3に示す広告画像15）とは異なる1つの広告画像データ（すなわち、図19及び図20の広告画像60及び61）の広告ID

を選択してステップSP35に進む。

【0121】

ステップSP35において、データ管理制御部30は、テンプレートIDと、マッチング処理により選択した1つの広告IDとに基づいてハードディスクドライブ33のハードディスクから対応する広告画像データ及びテンプレート画像データを読み出し、当該読み出した広告画像データ及びテンプレート画像データを合わせるようにして元の広告画像15を新たな広告画像60及び61に更新した図21及び図22に示すような広告カード画像62及び63の広告カードデータを生成し、ステップSP36に進む。

【0122】

そして、ステップSP36において、データ管理制御部30は、広告画像60及び61を更新した広告カードデータをIEEE1394インターフェイス34からIEEE1394ケーブル56を介して送受信管理サーバ2Bに送信し、続くステップSP37に進む。

【0123】

ステップSP37において、データ管理制御部30は、広告画像60及び61を更新した広告カードデータのヘッダ部245に当該広告カードデータのデータ量を表す情報（以下、これを広告データ量情報と呼ぶ）が格納されていることにより、当該広告カードデータのヘッダ部25から広告データ量情報を取り出し、その取り出した広告データ量情報を課金処理用としてIEEE1394インターフェイス44からIEEE1394ケーブル56を介して課金処理サーバ2Cに送信し、続くステップSP38に進んで広告カードデータの更新処理手順RT4を終了する。

【0124】

因みに、ステップSP33において、否定結果を得ることは、1つのテンプレート画像16に対して図3について上述した1つの広告画像15のみが対応付けられていることにより広告カードデータを更新することができないことを意味し、このとき、データ管理制御部30は、ステップSP39に進んでそのテンプレート画像16のテンプレートIDと、広告画像15の広告IDとに基づいてハー

ドディスクドライブ 3 3 のハードディスクから対応する広告画像データ及びテンプレート画像データを読み出し、当該読み出した広告画像データ及びテンプレート画像データを合わせるようにして元の広告カードデータを生成してステップ S P 3 6 に進む。

【 0 1 2 5 】

ところで、データ管理制御部 3 0 は、1 つのテンプレート I D に複数の広告 I D を対応付けるような場合には、各広告 I D のうちから 1 つの広告画像 1 5、6 0 及び 6 1 を選択するための優先順位や条件等が予め広告主により設定されてマッチング情報として提供されており、当該マッチング情報をハードディスクドライブ 3 3 のハードディスクに記録していることによりそのマッチング情報に応じて複数の広告 I D のうちから 1 つの広告 I D を選択するようになされている。

【 0 1 2 6 】

因みに、以下に示すマッチング処理においては、例えば、期間限定の商品の広告を優先させるように設定されたマッチング情報に応じて広告 I D を選択する場合について説明する。

【 0 1 2 7 】

すなわち、データ管理制御部 3 0 は、ステップ S P 3 4 において、マッチング処理を実行する場合、ハードディスクドライブ 3 3 のハードディスクから対応するマッチング情報を読み出して優先順位や条件を確認し、この状態で、図 2 3 に示す更新処理手順 R T 4 のサブルーチンを開始することにより、ステップ S P 4 0 において、内部の R T C (Real-Time-Clock) 回路で計時された現在の日時が期間限定の商品の広告画像データ（すなわち、図 1 9 に示す広告画像 6 0）を提供する期間内であるか否かを判断する。

【 0 1 2 8 】

このステップ S P 4 0 において、肯定結果を得ることは、現在の日時が期間限定の商品の広告画像データを提供すべき期間内であることを意味し、このとき、データ管理制御部 3 0 は、ステップ S P 4 1 に進んで、2 つの広告画像データ（すなわち、図 1 9 及び図 2 0 に示す広告画像 6 0 及び 6 1）のうちの期間限定の商品の広告画像データに対して発行している広告 I D を選択してテンプレート I

Dにマッチングさせた後、このサブルーチンを抜けてステップSP35（図18）に進む。

【0129】

これに対して、ステップSP40において、否定結果を得ることは、現在の日時が期間限定の商品の広告画像データを提供すべき期間外であることを意味し、このとき、データ管理制御部30は、ステップSP42に進んで、2つの広告画像データ（すなわち、図19及び図20に示す広告画像60及び61）のうちの新商品の広告画像データ（すなわち、図20に示す広告画像61）に対して発行している広告IDを選択してテンプレートIDにマッチングさせた後、このサブルーチンを抜けてステップSP35に進む。

【0130】

このようにして、データ管理制御部30は、1つのテンプレートIDに複数の広告IDを対応付けている場合には、そのテンプレートIDのテンプレート画像データを有する広告カードデータがメッセージの送付に利用される毎に、マッチング情報に応じて広告画像データを更新した広告カードデータを生成して送受信管理サーバ2Bに送信する。

【0131】

これにより、送受信管理サーバ2Bは、メッセージ受信者に、メッセージ送信者のメッセージと共に期間限定の商品や新商品等の広告画像データを宣伝すべき時期に合わせて提供し得るようになされている。

【0132】

一方、課金処理サーバ2C（図14）においては、課金処理制御部50がハードディスクドライブ53のハードディスクに予め記憶されているOS、広告宣伝用課金処理プログラム、メッセージ送受信用課金処理プログラム及びこれ以外の各種アプリケーションウェア等を適宜読み出してRAM52上で展開することにより当該課金処理サーバ2Cにおける各種機能を統括的に制御するようになされている。

【0133】

實際上、課金処理制御部50は、商品の宣伝に対する課金処理を実行する場合

、RAM 52 上で展開している広告宣伝用課金処理プログラムに従って、図 24 に示す課金処理手順 RT 5 にステップ SP 50 から入り、続くステップ SP 51 において、送受信管理サーバ 2B から IEEE 1394 ケーブル 56 を介して課金処理用に送信されるテンプレート ID 及び広告 ID (すなわち、図 17 について上述した送受信処理手順 RT 3 のステップ SP 23 で送受信管理サーバ 2B から IEEE 1394 ケーブル 56 を介して課金処理サーバ 2C に送信されるテンプレート ID 及び広告 ID) を IEEE 1394 インターフェイス 54 によって受信し、内部に設けられている個々のテンプレート ID 及び広告 ID に対応するカウンタのうちの当該受信したテンプレート ID 及び広告 ID にそれぞれ対応するカウンタをカウントアップしてステップ SP 52 に進む。

【0134】

ステップ SP 52 において、課金処理制御部 50 は、内部の RTC 回路で計時している現在の日時が予め設定されている定期的な決算日 (例えば、毎月末) に達したか否かを判断する。

【0135】

このステップ SP 52 において、否定結果を得ることは、現在の日時が未だ決算日に達していないことを意味し、このとき、課金処理制御部 50 は、ステップ SP 51 に戻って、この後、現在の日時が決算日に達するまでの間、ステップ SP 52 - SP 51 - SP 52 の処理ループを繰り返す。

【0136】

ここで、メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 は、広告カードデータを元にしてデータ削減メッセージカードデータを生成する場合、その広告カードデータをデータ管理サーバ 2A から直接取得していれば、メッセージカードデータの生成に先立って当該広告カードデータに基づく広告カード画像 17 をユーザに見せており、当該ユーザの見た広告カード画像 17 を構成するテンプレート画像 16 及び広告画像 15 のテンプレート ID 及び広告 ID をデータ削減カードデータのヘッダ部 25 に格納して送受信管理サーバ 2B に送信している。

【 0 1 3 7 】

また、メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 は、他のカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 から送られたメッセージカードデータを元にして新たなデータ削減メッセージカードデータを生成する場合にも、図 2 について上述したように、そのメッセージカードデータを一旦広告カードデータに戻して広告カード画像 6 2 及び 6 3 をユーザに見せており、当該ユーザの見た広告カード画像 6 2 及び 6 3 を構成するテンプレート画像 1 6 及び広告画像 6 0 及び 6 1 のテンプレート I D 及び広告 I D を新たなデータ削減カードデータのヘッダ部 2 5 に格納して送受信管理サーバ 2 B に送信している。

【 0 1 3 8 】

そして、送受信管理サーバ 2 B は、図 1 7 について上述した送受信処理手順 R T 3 のステップ S P 2 3 において、メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 から送信されたデータ削減メッセージカードデータのヘッダ部 2 5 からテンプレート I D 及び広告 I D を取り出して課金処理サーバ 2 C に送信している。

【 0 1 3 9 】

従って、課金処理制御部 5 0 は、現在の日時が決算日に達するまでの間、ステップ S P 5 2 - S P 5 1 - S P 5 2 の処理ループを繰り返すことにより、内部のカウンタにより、広告カード画像 1 7、6 2 及び 6 3 を構成するテンプレート画像 1 6 及び広告画像 1 5、6 0 及び 6 1 がそれぞれユーザに見られて商品の宣伝に使用された回数を確実にカウントしている。

【 0 1 4 0 】

そして、ステップ S P 5 2 において、肯定結果を得ることは、現在の日時が決算日に達したことにより決算処理を実行することを意味し、このとき、課金処理制御部 5 0 は、ステップ S P 5 3 に進んで、内部の個々のカウンタのカウント値に基づいて、登録中の個々のテンプレート画像データ及び広告画像データがそれぞれ商品の宣伝に使用された回数を集計し、ステップ S P 5 4 に進む。

【 0 1 4 1 】

ステップ S P 5 4 において、課金処理制御部 5 0 は、集計した個々の広告画像

データの使用回数に応じてそれぞれ対応する広告主に商品の宣伝に対して請求すべき広告宣伝代金を算出すると共に、当該集計した個々のテンプレート画像データ及び広告画像データの使用回数に応じてそれぞれテンプレート画像データ及び又は広告画像データを作成したデザイン会社や個人に対して支払うべきテンプレート画像データ及び又は広告画像データのデータ使用代金を算出する。

【0142】

また、課金処理制御部50は、集計した個々の広告画像データの使用回数に応じて、商品の宣伝を代行したデータ提供会社に支払うべき手数料となる宣伝代行代金を算出し、ステップSP55に進む。

【0143】

ステップSP55において、課金処理制御部50は、ハードディスクドライブ53のハードディスクから予め登録している広告主、デザイン会社、テンプレート画像データを作成した個人及びサービス提供会社の取引銀行及び銀行口座番号等の登録情報を読み出し、当該読み出した登録情報と、広告宣伝代金、データ使用代金及び宣伝代行代金とから広告宣伝用課金処理データを生成してステップSP56に進む。

【0144】

そして、ステップSP56において、課金処理制御部50は、生成した広告宣伝用課金処理データをネットワークインターフェイス55からインターネット3を介して決済処理用PC6に送信し、ステップSP57に進んでこの商品の宣伝に対する課金処理手順RT5を終了する。

【0145】

かくして、課金処理制御部50は、広告宣伝用課金処理データをインターネット3を介して決済処理用PC6に送信することにより、図2について上述したように、当該決済処理用PC6に広告宣伝用課金処理データに基づく電子的な決済処理を実行させることができる。

【0146】

また、課金処理制御部50は、メッセージカードデータが送受信されたとき等の所定のタイミングでそのメッセージカードデータの送受信に対する課金処理を

実行するようになされている。

【0147】

この場合、課金処理制御部50は、RAM52上で展開しているメッセージ送受信課金処理プログラムに従って、図25に示す課金処理手順RT6にステップSP60から入り、続くステップSP61において、送受信管理サーバ2BからIEEE1394ケーブル56を介して送信され、IEEE1394インターフェイス54によって受信したメッセージデータ量情報（すなわち、図17について上述した送受信処理手順RT3のステップSP23で送受信管理サーバ2BからIEEE1394ケーブル56を介して課金処理サーバ2Cに送信されたメッセージデータ量情報）に基づいて、メッセージ送信者から請求すべきデータ削減メッセージカードデータの送信代金を算出する。

【0148】

ところで、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11は送受信管理サーバ2Bからテンプレート画像データ、広告画像データ及びメッセージ画像データからなる本来のメッセージカードデータをダウンロードするものの、当該メッセージ受信者も広告カード画像17、62、63を見る可能性がある。

【0149】

このため、課金処理制御部50は、メッセージ受信者に送付される本来のメッセージカードデータを構成している広告カードデータと、データ削減メッセージカードデータとのうちの当該広告カードデータに対する送信代金を広告主に負担させて請求し、当該メッセージ受信者に対しては、メッセージデータ量情報に基づいて、データ削減メッセージカードデータのみの送信代金を算出し、ステップSP62に進む。

【0150】

ステップSP62において、課金処理制御部50は、メッセージカードデータを構成している広告カードデータに対する送信代金を広告主に負担させるようにしていることにより、データ管理サーバ2AからIEEE1394ケーブル56を介して送信され、IEEE1394インターフェイス54によって受信した広

告データ量情報（すなわち、図18について上述した更新処理手順RT4のステップSP37でデータ管理サーバ2AからIEEE1394ケーブル56を介して課金処理サーバ2Cに送信された広告データ量情報）に基づいて、当該広告主に負担させるべき、メッセージカードデータを構成している広告カードデータに対する送信代金を算出し、ステップSP63に進む。

【0151】

ステップSP63において、課金処理制御部50は、ハードディスクドライブ53のハードディスクから予め登録しているメッセージ送信者、メッセージ受信者、広告主及びサービス提供会社の取引銀行及び銀行口座番号等の登録情報を読み出し、当該読み出した登録情報と、ステップSP61及びSP62において順次算出したメッセージ送信者に請求すべき送信代金、メッセージ受信者に請求すべき送信代金及び広告主に負担させて請求すべき送信代金とからメッセージ送受信課金処理データを生成してステップSP64に進む。

【0152】

そして、ステップSP64において、課金処理制御部50は、生成したメッセージ送受信課金処理データをネットワークインターフェイス55からインターネット3を介して決済処理用PC6に送信し、ステップSP65に進んでこのメッセージカードデータの送受信に対する課金処理手順RT6を終了する。

【0153】

かくして、課金処理制御部50は、メッセージ送受信課金処理データをインターネット3を介して決済処理用PC6に送信することにより、図2について上述したように、当該決済処理用PC6にメッセージ送受信課金処理データに基づいて、メッセージ送信者、メッセージ受信者及び広告主の銀行口座からそれぞれ対応する送信代金を引き出すと共に、当該引き出した送信代金をサービス提供会社の銀行口座に払い込むようにして電子的な決済処理を実行させることができる。

【0154】

なお、この実施の形態の場合、送受信管理サーバ2Bの送受信管理制御部40は、データ削減メッセージカードデータを受信すると、そのヘッダ部25に格納

されている送信者メールアドレス及び受信者メールアドレスと、広告IDとをIEEE1394インターフェイス44からIEEE1394ケーブル56を介してデータ管理サーバ2Aに送信している。

【0155】

そして、データ管理サーバ2Aのデータ管理制御部30は、送受信管理サーバ2BからIEEE1394ケーブル56を介して送信される送信者メールアドレス及び受信者メールアドレスと、広告IDとをIEEE1394インターフェイス34によって受信し、当該受信した広告IDと、先に受信している対応するテンプレートIDに基づいて、メッセージ送信者がメッセージ送付用に利用した広告カードデータのテンプレート画像データ及び広告画像データの種別情報を検出する。

【0156】

そして、データ管理制御部30は、このようにして検出した種別情報と送信者メールアドレス及び受信者メールアドレスとを対応付けてデータベース化することにより、当該データベース化した種別情報と送信者メールアドレス及び受信者メールアドレスとに基づいて、どのような種別の広告画像データ及びテンプレート画像データがどのような経路をたどってメッセージ送付用として利用されているのかを検出する。

【0157】

これにより、データ管理制御部30は、メッセージ送信者及びメッセージ受信者に対して特に個人的な情報の提供を求めることなく、その検出結果に基づいて、広告カードデータをよく利用するユーザやそのユーザの好み、さらには、商品広告を流すとして誰にその商品広告の広告カードデータを提供すれば、効果的に広範囲に渡って宣伝し得るのか等の情報を蓄積することができる。

【0158】

従って、データ管理制御部30は、ユーザからの要求に応じて広告カードデータを提供するだけでなく、このように蓄積した情報に基づいて、ダイレクトメールのように任意の広告カードデータを任意のユーザに提供することもできるようになされている。

【0159】

(2-4) カメラ付デジタル携帯電話機10及び11の構成

(2-4-1) カメラ付デジタル携帯電話機10及び11の外観構成

図26に示すように、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、表示部70及び本体71がヒンジ部72を介して折り畳み可能に形成されている。

【0160】

表示部70の左上端部には、送受信用のアンテナ73が引出及び収納可能な状態に設けられており、当該アンテナ73を介して基地局7及び8（図2）との間で電波を送受信するようになされている。

【0161】

また、表示部70の上端中央部には、ほぼ180度の角度範囲で回動自在なカメラ部74が設けられており、当該カメラ部74のCCDカメラ75によって所望の撮像対象を撮像し得るようになされている。

【0162】

ここで、表示部70は、カメラ部74がユーザによってほぼ180度回動されて位置決めされた場合、図27に示すように、当該カメラ部74の背面側中央部に設けられたスピーカ76が表示部70の正面側に位置することになり、これにより、通常の音声通話状態に切り換わるようになされている。

【0163】

さらに、表示部70の正面には、液晶ディスプレイ77が設けられており、当該液晶ディスプレイ77に電波の受信状態、電池残量、電話帳として登録されている相手先の名前や電話番号及び発信履歴等の他、メールアドレスリストとして登録されている電子メールの送付先の名前やメールアドレス、電子メールの内容、簡易ホームページ、ウェブページ、カメラ部74のCCDカメラ75で撮像した画像等を表示し得るようになされている。

【0164】

一方、本体71の表面には、「0」～「9」の数字キー、発呼キー、リダイヤルキー、終話及び電源キー、クリアキー及び電子メールキー等の操作キー78が配設されており、当該操作キー78を用いて各種指示を入力し得るようになされ

ている。

【0165】

また、本体71には、操作キー78の下部にメモボタン79やマイクロフォン80が設けられており、当該メモボタン79によって通話中の相手の音声を録音し得ると共に、マイクロフォン80によって通話時のユーザの音声を集音するようになされている。

【0166】

さらに、本体71には、操作キー78の上部に回動自在なジョグダイヤル81が当該本体71の表面からわずかに突出した状態で設けられており、そのジョグダイヤル81の回動操作に応じて液晶ディスプレイ77に表示させている電話帳やメールアドレスリスト、電子メール等をスクロール動作、簡易ホームページやウェブページのページ捲り動作及び画像の送り動作等を実行するようになされている。

【0167】

例えば、本体71は、ユーザによるジョグダイヤル81の回動操作に応じて液晶ディスプレイ77に表示された電話帳リストの複数の電話番号の中から所望の電話番号が選択され、当該ジョグダイヤル81が本体71の内部方向に押圧されると、選択された電話番号を確定して当該電話番号に対して自動的に発呼処理を行うようになされている。

【0168】

また、本体71は、電子メール用のメッセージを作成した状態で、液晶ディスプレイ77にメールアドレスリストが表示されているときにも、ユーザによるジョグダイヤル81の回動操作に応じて当該メールアドレスリストの複数のメールアドレスの中から所望のメールアドレスが選択され、当該ジョグダイヤル81が本体71の内部方向に押圧されると、選択されたメールアドレスを確定して当該メールアドレスに対して自動的に電子メールの送信処理を行うようになされている。

【0169】

なお、本体71の背面側には、図示しないバッテリーパックが挿着されており、

終話及び電源キーがオン状態になると、当該バッテリーパックから内部の各回路部に対して電力が供給されて動作可能な状態に起動する。

【0170】

ところで、本体71の左側面上部には、抜差自在なメモリスティック82を挿着するためのメモリスティックスロット83が設けられており、メモボタン79が押下されると、メモリスティック82に通話中の相手の音声を記録したり、ユーザの操作に応じて電子メール、簡易ホームページ、CCDカメラ74で撮像した画像、広告カードデータ、メッセージカードデータを記録し得るようになされている。

【0171】

ここで、メモリスティック82は、本願出願人であるソニー株式会社によって開発されたフラッシュメモリカードの一種である。このメモリスティック82は、例えば、縦21.5×横50×厚さ2.8[mm]の小型薄型形状のプラスチックケース内に電氣的に書換えや消去が可能な不揮発性メモリであるEEPROM (Electrically Erasable and Programmable Read Only Memory) の一種であるフラッシュメモリ素子を格納したものであり、10ピン端子を介して画像や音声、音楽等の各種データの書き込み及び読み出しが可能となっている。

【0172】

また、メモリスティック82は、大容量化等による内蔵フラッシュメモリの仕様変更に対しても、使用する機器で互換性を確保することができる独自のシリアルプロトコルを採用し、最大書込速度1.5[MB/S]、最大読出速度2.45[MB/S]の高速性能を実現していると共に、誤消去防止スイッチを設けて高い信頼性を確保している。

【0173】

従って、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、このようなメモリスティック82が挿着可能に構成されているために、当該メモリスティック82を介して他の電子機器との間でデータの共有化を図ることができるようになされている。

【 0 1 7 4 】

(2-4-2) カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 の回路構成

図 2 8 に示すように、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 は、表示部 7 0 及び本体 7 1 の各部を統括的に制御するようになされた主制御部 9 0 に対して、電源回路部 9 1、操作入力制御部 9 2、画像エンコーダ 9 3、カメラインターフェイス部 9 4、LCD (Liquid Crystal Display) 制御部 9 5、画像デコーダ 9 6、多重分離部 9 7、記録再生部 9 8、変復調回路部 9 9 及び音声コーデック 1 0 0 がメインバス 1 0 1 を介して互いに接続されると共に、画像エンコーダ 9 3、画像デコーダ 9 6、多重分離部 9 7、記録再生部 9 8、変復調回路部 9 9 及び音声コーデック 1 0 0 が同期バス 1 0 2 を介して互いに接続されて構成されている。

【 0 1 7 5 】

電源回路部 9 1 は、ユーザの操作により終話及び電源キーがオン状態にされると、バッテリーパックから各部に対して電力を供給することによりカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 を動作可能な状態に起動する。

【 0 1 7 6 】

カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 は、CPU、ROM (Read Only Memory) 及び RAM 等なる主制御部 9 0 の制御のもとに、音声通話モード時にマイクロフォン 8 0 で集音した音声信号を音声コーデック 1 0 0 によってデジタル音声データに変換し、これを変復調回路部 9 9 でスペクトラム拡散処理し、送受信回路部 1 0 3 でデジタルアナログ変換処理及び周波数変換処理を施した後アンテナ 7 3 を介して基地局 7 及び 8 (図 2) に送信する。

【 0 1 7 7 】

また、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 は、音声通話モード時にアンテナ 7 3 を介して受信した受信信号を送受信回路部 1 0 3 で増幅して周波数変換処理及びアナログデジタル変換処理を施し、変復調回路部 9 9 でスペクトラム逆拡散処理し、音声コーデック 1 0 0 によってアナログ音声信号に変換した後、これをスピーカ 7 6 を介して出力する。

【0178】

さらに、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、データ通信モード時に電子メールを送信する場合、操作キー78及びジョグダイヤル81の操作によって入力された電子メールのテキストデータを操作入力制御部92を介して主制御部90に送出する。

【0179】

主制御部90は、テキストデータを変復調回路部99でスペクトラム拡散処理し、送受信回路部103でデジタルアナログ変換処理及び周波数変換処理を施した後にアンテナ73を介して基地局7及び8に送信する。

【0180】

これに対して、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、データ通信モード時に電子メールを受信する場合、アンテナ73を介して基地局7及び8から受信した受信信号を送受信回路部103で増幅して周波数変換処理及びアナログデジタル変換処理を施した後、変復調回路部99でスペクトラム逆拡散処理することにより元のテキストデータを復元し、当該テキストデータをLCD制御部95を介して液晶ディスプレイ77に送出して電子メールとして表示させる。

【0181】

この後、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、ユーザの操作に応じて受信した電子メールを記録再生部98を介してメモリスティック82に記録することを可能である。

【0182】

一方、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、データ通信モード時に画像データを送信する場合、CCDカメラ74で被写体を撮像して得られた画像データをカメラインターフェイス部94を介して画像エンコーダ93に供給する。

【0183】

因みに、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、画像データを送信しない場合には、CCDカメラ74で被写体を撮像して得られた画像データをカメラインターフェイス部94及びLCD制御部95を順次介して液晶ディスプレイ

77に送出することにより当該液晶ディスプレイ77に画像データに基づく被写体画像を直接表示させることも可能である。

【0184】

画像エンコーダ93は、CCDカメラ74から与えられる画像データを例えば、MPEG2 (Moving Picture Experts Group 2) やJPEG等の所定の符号化方式によって圧縮符号化することにより符号化画像データを変換し、これを多重分離部97に送出する。

【0185】

このとき同時にカメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、CCDカメラ74で撮像中にマイクロフォン80で集音した音声を音声コーデック100を介してデジタルの音声データとして多重分離部97に送出する。

【0186】

多重分離部97は、画像エンコーダ96から与えられる符号化画像データと音声コーデック100から与えられる音声データとを所定の方式で多重化し、得られた多重化データを変復調回路部99でスペクトラム拡散処理し、送受信回路部103でデジタルアナログ変換処理及び周波数変換処理を施した後にアンテナ73を介して基地局7及び8に送信する。

【0187】

これに対して、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11は、データ通信モード時に例えば簡易ホームページ等の画像データを受信する場合、アンテナ73を介して基地局7及び8から受信した受信信号を送受信回路部103で増幅して周波数変換処理及びアナログデジタル変換処理を施した後、変復調回路部99でスペクトラム逆拡散処理し、得られた多重化データを多重分離部97に送出する。

【0188】

多重分離部97は、多重化データを符号化画像データと音声データとに分離し、当該符号化画像データを同期バス102を介して画像デコーダ96に送出すると共に、音声データを同期バス102を介して音声コーデック100に送出する。

【 0 1 8 9 】

画像デコーダ 9 6 は、符号化画像データを M P E G 2 や J P E G 等の所定の符号化方式に対応する復号化方式でデコードすることにより再生画像データを生成し、これを L C D 制御部 9 5 を介して液晶ディスプレイ 7 7 に送出することにより当該液晶ディスプレイ 7 7 に再生画像データに基づく簡易ホームページを表示する。

【 0 1 9 0 】

このとき同時に音声コーデック 1 0 0 は、音声データをアナログ音声信号に変換した後、これをスピーカ 7 6 を介して簡易ホームページの再生音声として出力する。

【 0 1 9 1 】

この場合も電子メールの場合と同様にカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 は、受信した簡易ホームページの画像データをユーザの操作により記録再生部 9 8 を介してメモリスティック 8 2 に記録することが可能である。

【 0 1 9 2 】

かかる構成に加えて、このカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 の場合、主制御部 9 0 の R O M には O S、広告カードデータ取得処理プログラム、メッセージカードデータ取得処理プログラム、カードデータ加工送信処理プログラム及びこれ以外の各種アプリケーションソフトウェアが格納されている。

【 0 1 9 3 】

主制御部 9 0 は、データ通信モード時に広告カードデータを取得する場合、R A M 上で展開している広告カードデータ取得処理プログラムに従って、図 2 9 に示す広告カードデータの取得処理手順 R T 7 にステップ S P 7 0 から入り、続くステップ S P 7 1 において、ユーザの操作により指示されたカード取得用ウェブページの閲覧要求に応じて閲覧要求データを生成する。

【 0 1 9 4 】

そして、主制御部 9 0 は、その閲覧要求データを変復調回路部 9 9 でスペクトラム拡散処理し、送受信回路部 1 0 3 でデジタルアナログ変換処理及び周波数変換処理を施した後にアンテナ 7 3 を介して基地局 7 及び 8 に送信することによ

り、当該基地局 7 及び 8 からインターネット 3 を介してデータ管理サーバ 2 A (図 2) にカード取得用ウェブページの閲覧を要求し、ステップ S P 7 2 に進む。

【 0 1 9 5 】

ステップ S P 7 2 において、主制御部 9 0 は、データ管理サーバ 2 A にカード取得用ウェブページの閲覧を要求した結果、当該データ管理サーバ 2 A からインターネット 3 及び最寄りの基地局 1 0 及び 1 1 を順次介して送信されるカード取得用ウェブページの受信信号をアンテナ 7 3 を介して受信し、当該受信した受信信号を送受信回路部 1 0 3 で増幅して周波数変換処理及びアナログディジタル変換処理を施した後、変復調回路部 9 9 でスペクトラム逆拡散処理し、得られたカード取得用ウェブページのデータを L C D 制御部 9 5 を介して液晶ディスプレイ 7 7 に送出してカード取得用ウェブページを表示させることにより、ユーザにカード取得用ウェブページを閲覧させてステップ S P 7 3 に進む。

【 0 1 9 6 】

ステップ S P 7 3 において、主制御部 9 0 は、ユーザの操作によりカード取得用ウェブページの閲覧の終了が指定されたか否かを判断する。

【 0 1 9 7 】

このステップ S P 7 3 において、否定結果を得ることは、カード取得用ウェブページの閲覧の終了が指示されていないことにより、この後、ユーザの操作により所望の広告カード画像 1 7 の閲覧が要求される可能性があることを意味し、このとき、主制御部 9 0 は、ステップ S P 7 4 に進んで、ユーザの操作により所望のタイトルが選択されて広告カード画像 1 7 の閲覧が要求されたか否かを判断する。

【 0 1 9 8 】

このステップ S P 7 4 において、否定結果を得ることは、ユーザの操作により所望の広告カード画像 1 7 の閲覧が要求されていないことによりそのまま広告カード画像 1 7 の閲覧をあきらめてカード取得用ウェブページの閲覧をも終了するように指示される可能性があることを意味し、このとき、主制御部 9 0 は、ステップ S P 7 3 に戻り、ユーザの操作によりカード取得用ウェブページの閲覧の終了が指示されるかどうかを伺いながらステップ S P 7 4 - S P 7 3 - S P 7 4 の

処理ループを繰り返し、かくして、ユーザの操作により所望の広告カード画像 17 の閲覧が要求されることを待ち受ける。

【0199】

これに対して、ステップ SP 74 において、肯定結果を得ることは、ユーザの操作により所望のタイトルが選択されて広告カード画像 17 の閲覧が要求されたことを意味し、このとき、主制御部 90 は、ステップ SP 75 に進んで、カード取得用ウェブページに埋め込まれている多数の広告 ID のうちのユーザの操作により選択されたタイトルに対応する広告 ID を取り出し、当該広告 ID に基づいて広告カード画像 17 の閲覧要求データを生成する。

【0200】

そして、主制御部 90 は、その広告カードデータの閲覧要求データを変復調回路部 99 でスペクトラム拡散処理し、送受信回路部 103 でデジタルアナログ変換処理及び周波数変換処理を施した後にアンテナ 73 を介して基地局 7 及び 8 に送信することにより、当該基地局 7 及び 8 からインターネット 3 を介してデータ管理サーバ 2A (図 2) に所望の広告カード画像 17 の閲覧を要求し、ステップ SP 76 に進む。

【0201】

ステップ SP 76 において、主制御部 90 は、データ管理サーバ 2A に広告カード画像 17 の閲覧を要求した結果、当該データ管理サーバ 2A からインターネット 3 及び最寄りの基地局 10 及び 11 を順次介して送信される対応する広告カードデータの受信信号をアンテナ 73 を介して受信し、当該受信した受信信号を送受信回路部 103 で増幅して周波数変換処理及びアナログデジタル変換処理を施した後、変復調回路部 99 でスペクトラム逆拡散処理し、得られた広告カードデータを主制御部 90 の内部の RAM に一旦格納する。

【0202】

そして、主制御部 90 は、RAM に格納した広告カードデータを LCD 制御部 95 を介して液晶ディスプレイ 77 に送出することにより当該液晶ディスプレイ 77 に広告カードデータに基づく広告カード画像 17 を表示させ、かくして、ユーザに所望の広告カード画像 17 を閲覧させてステップ SP 77 に進む。

【0203】

因みに、主制御部90は、このとき、広告カードデータのヘッダ部25に格納されているカード管理情報及びカード構成情報に応じて、データ部26に格納されている圧縮されている静止画像データや音声データ等を取り出して画像デコーダ96や音声コーデック100で復号化し、当該データ部26に格納されているスタイルデータ等に応じてその静止画像データを広告カード画像17内に表示させると共に、音声データをスピーカ76から出力させている。

【0204】

ステップSP77において、主制御部90は、ユーザの操作により閲覧している広告カード画像17を取得するように指示されたか否かを判断する。

【0205】

このステップSP77において、否定結果を得ることは、ユーザが広告カード画像17を実際に見た結果、取得の取り止めを指示したことにより、この後、広告カード画像17の閲覧を終了するか、又は他の広告カード画像17を閲覧するように要求する可能性があることを意味し、このとき、主制御部90は、液晶ディスプレイ77に広告カード画像17に代えてカード取得用ウェブページを表示させてステップSP73に戻る。

【0206】

これに対して、ステップSP77において、肯定結果を得ることは、ユーザが広告カード画像17を実際に見た結果、その広告カード画像17を取得するように指示したことを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP78に進んで、RAMに格納している広告カードデータを記録再生部98を介してメモリスティック82に記録すると共に、液晶ディスプレイ77に広告カード画像17に代えてカード取得用ウェブページを表示させてステップSP79に進む。

【0207】

ステップSP79において、主制御部90は、このようにメモリスティック82に広告カードデータを記録して取得すると、当該取得した広告カードデータのタイトルを一覧表にするカードデータリストを作成し、当該作成したカードデータリストを記録再生部98を介してメモリスティック82に記録してステップS

P 73に戻る。

【0208】

因みに、主制御部90は、メモリスティック82に広告カードデータ及びカードデータリストをすでに記録しているときには、そのステップSP79において、メモリスティック82から記録再生部98を介してカードデータリストを読み出し、当該読み出したカードデータリストに新たに取得した広告カードデータのタイトルを加えるようにして更新し、当該更新したカードデータリストを記録再生部98を介してメモリスティック82に再び記録する。

【0209】

このようにして、主制御部90は、ユーザによって選択された所望の広告カードデータをメモリスティック82に記録して取得し得るようになされている。

【0210】

ところで、ステップSP73において、肯定結果を得ることは、広告カードデータを取得した後、又は広告カードデータを取得せずにユーザの操作によりカード取得用ウェブページの閲覧の終了が指示されたことを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP80に進んで、この広告カードデータの取得処理手順RT7を終了する。

【0211】

また、主制御部90は、データ通信モード時にメッセージカードデータをダウンロードする場合、RAM上で展開しているメッセージカードデータ取得処理プログラムに従って、図30に示すメッセージカードデータの取得処理手順RT8にステップSP90から入り、続くステップSP91に進む。

【0212】

ステップSP91において、主制御部90は、送受信管理サーバ2Bにインターネット3を介して定期的にアクセスし、メッセージ受信者宛のメッセージカードデータを読み出すようにして、当該メッセージカードデータの受信信号をアンテナ73を介して最寄りの基地局7及び8から受信し、その受信した受信信号を送受信回路部103で増幅して周波数変換処理及びアナログディジタル変換処理を施した後、変復調回路部99でスペクトラム逆拡散処理し、得られたメッセー

ジカードデータを主制御部 9 0 の内部の R A M に一旦格納してステップ S P 9 2 に進む。

【 0 2 1 3 】

ステップ S P 9 2 において、主制御部 9 0 は、R A M に格納したメッセージカードデータを L C D 制御部 9 5 を介して液晶ディスプレイ 7 7 に送出することにより当該液晶ディスプレイ 7 7 にメッセージカードデータに基づくメッセージカード画像 1 9 を表示させ、かくして、ユーザに所望のメッセージカード画像 1 9 を見せてステップ S P 9 3 に進む。

【 0 2 1 4 】

因みに、主制御部 9 0 は、このとき、メッセージカードデータのヘッダ部 2 5 に格納されているカード管理情報及びカード構成情報に応じて、データ部 2 6 に格納されている圧縮されている静止画像データや音声データ等を取り出して画像デコーダ 9 6 や音声コーデック 1 0 0 で復号化し、当該データ部 2 6 に格納されているスタイルデータ等に応じてその静止画像データをメッセージカード画像 1 9 内に表示させると共に、音声データをスピーカ 7 6 から出力させている。

【 0 2 1 5 】

ステップ S P 9 3 において、主制御部 9 0 は、ユーザの操作により送受信管理サーバ 2 B から受け取ったメッセージカードデータを保存するように指示されたか否かを判断する。

【 0 2 1 6 】

このステップ S P 9 3 において、肯定結果を得ることは、ユーザがメッセージカード画像 1 9 を今後も見ると可能性があるために保存するように指示したことを意味し、このとき、主制御部 9 0 は、ステップ S P 9 4 に進んで、R A M に格納しているメッセージカードデータを記録再生部 9 8 を介してメモリスティック 8 2 に記録してステップ S P 9 5 に進む。

【 0 2 1 7 】

ステップ S P 9 5 において、主制御部 9 0 は、このようにメモリスティック 8 2 にメッセージカードデータを記録すると、当該メッセージカードデータの元になった広告カードデータのタイトルによりカードデータリストを作成し、当該作

成したカードデータリストを記録再生部98を介してメモリスティック82に記録した後、ステップSP96に進んで、このメッセージカードデータの取得処理手順RT8を終了する。

【0218】

因みに、主制御部90は、メモリスティック82に広告カードデータや他のメッセージカードデータの取得に応じてすでにカードデータリストを記録しているときには、ステップSP95において、メモリスティック82から記録再生部98を介してカードデータリストを読み出し、当該読み出したカードデータリストに新たに取得したメッセージカードデータの元になった広告カードデータのタイトルを加えるようにして更新し、当該更新したカードデータリストを記録再生部98を介してメモリスティック82に再び記録する。

【0219】

また、ステップSP93において、否定結果を得ることは、ユーザがメッセージカード画像19を1度見ただけで特に保存しないように指示したことを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP96に進んでメッセージカードデータの取得処理手順RT8を終了する。

【0220】

一方、主制御部90は、取得した広告カードデータ及びメッセージカードデータをメッセージ送付用に利用する場合、RAM上で展開しているカードデータ加工送信処理プログラムに従って、図31及び図32に示すカードデータの加工送信処理手順RT9にステップSP100から入り、続くステップSP101において、ユーザの操作によりカードデータリストの表示が要求されることを待ち受ける。

【0221】

主制御部90は、このステップSP101において、ユーザの操作によりカードデータリストの表示が要求されると、続くステップSP102に進んで、メモリスティック82から記録再生部98を介してカードデータリストを読み出すと共に、当該読み出したカードデータリストをLCD制御部95を介して液晶ディスプレイ77に送出して表示させ、ステップSP103に進む。

【0222】

ステップSP103において、主制御部90は、液晶ディスプレイ77に表示させたカードデータリスト上でユーザの操作によりメッセージ送付用に用いる広告カードデータのタイトルが選択されることを待ち受け、当該カードデータリスト上で広告カードデータのタイトルが選択されると、ステップSP104に進む。

【0223】

ステップSP104において、主制御部90は、選択されたタイトルに対応する広告カードデータ又はメッセージカードデータをメモリスティック82から記録再生部98を介して読み出し、続くステップSP105に進んで、当該読み出した広告カードデータ又はメッセージカードデータをLCD制御部95を介して液晶ディスプレイ77に送出することにより当該液晶ディスプレイ77にその広告カードデータに基づく広告カード画像17又はメッセージカードデータに基づくメッセージカード画像19を表示させ、ステップSP106に進む。

【0224】

ステップSP106において、主制御部90は、ユーザの操作により広告カード画像17又はメッセージカード画像19に対してメッセージ送付用に加工が指示されることを待ち受ける。

【0225】

ここで、主制御部90は、ステップSP106において、液晶ディスプレイ77にメッセージ送付用に加工する画像として、広告カード画像17を表示させているときには、当該広告カード画像17の加工が指示されると、ステップSP107に進む。

【0226】

これに対して、主制御部90は、このステップSP106において、液晶ディスプレイ77にメッセージ送付用に加工する画像として、メッセージカード画像19を表示させているときには、当該加工が指示されると、そのメッセージカード画像19からメッセージ画像18を取り外すことにより液晶ディスプレイ77にメッセージカード画像19の元になった広告カード画像17を表示させてステ

ップSP107に進む。

【0227】

ステップSP107において、主制御部90は、液晶ディスプレイ77に表示させている広告カード画像17上で1又は複数の広告画像15のうちのメッセージ画像20を重ねるように嵌め込む広告画像15が選択されることを待ち受け、当該広告画像15が選択されると、続くステップSP108に進む。

【0228】

ステップSP108において、主制御部90は、ユーザの操作によりメッセージ画像20を形成する素材（因みに、この実施の形態では、メッセージ画像20の素材として被写体をCCDカメラ74によって撮像して得られる静止画像と、文字（文章）とを別々に用いるものとする）が選択されることを待ち受け、当該メッセージ画像20の素材が選択されると、ステップSP109に進む。

【0229】

ステップSP109において、主制御部90は、選択されたメッセージ画像20の素材が静止画像であるか否かを判断する。

【0230】

このステップSP109において、肯定結果を得ることは、メッセージ画像20の素材として静止画像が選択されたことにより、ユーザが被写体をCCDカメラ74によって撮像することにより得られる撮像画像（すなわち、動画像）から所望のシーンの静止画像をメッセージ画像20として用いることを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP110に進んで、CCDカメラ74で被写体を撮像して得られた画像データをカメラインターフェイス部94及びLCD制御部95を順次介して液晶ディスプレイ77に送出することにより広告カード画像19内のテンプレート画像16にその画像データに基づく撮像画像を上述したステップSP107で選択された広告画像15に重ねるように嵌め込んで表示させ、ステップSP111に進む。

【0231】

ステップSP111において、主制御部90は、ユーザの操作により撮像画像から所望のシーンの静止画像が選択されてメッセージ画像20が確定したか否か

を判断する。

【0232】

このステップSP111において、否定結果を得ることは、ユーザが被写体の構図等を決めかねる等してメッセージ画像20が未だ確定していないことを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP110に戻り、この後、メッセージ画像20が確定するまでの間、ステップSP111-SP110-SP111の処理ループを繰り返す。

【0233】

そして、主制御部90は、この後、ステップSP111でユーザの操作により撮像画像から所望のシーンの静止画像が選択されてメッセージ画像20が確定することにより肯定結果を得ると、続くステップSP112に進み、広告カード画像19の加工が終了したか否かを判断する。

【0234】

ステップSP112において、否定結果を得ることは、ここまでの処理で液晶ディスプレイ77に表示させている広告カード画像17上でメッセージ画像20を重ねるように嵌め込んだ広告画像15の他にも別のメッセージ画像20を重ねるように嵌め込むようにして加工する広告画像15が選択される可能性があることを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP107に戻る。

【0235】

ところで、ステップSP109において、否定結果を得ることは、メッセージ画像20の素材として文字（文章）が選択されたことを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP113に進んで、ユーザの操作により操作キー78を介して入力されるテキストデータを操作入力制御部92及びLCD制御部95を順次介して液晶ディスプレイ77に送出することにより広告カード画像19内の上述したステップSP107で選択された広告画像15上にそのテキストデータに基づく文字を順次重ねるように表示させ、ステップSP114に進む。

【0236】

ステップSP114において、主制御部90は、ユーザの操作によるテキストデータの入力終了して、テンプレート画像16に広告画像15上に重ねるよう

に嵌め込むテキスト画面でなるメッセージ画像が確定したか否かを判断する。

【0237】

このステップSP114において、否定結果を得ることは、ユーザの操作により未だ操作キー78を介してテキストデータが入力されていることを意味し、このとき、主制御部90は、ステップSP113に戻り、この後、テキストデータの入力終了してメッセージ画像が確定するまでの間、ステップSP114-SP113-SP114の処理ループを繰り返す。

【0238】

そして、主制御部90は、この後、ステップSP114でユーザの操作によるテキストデータの入力終了してメッセージ画像が確定することにより肯定結果を得ると、ステップSP112に進む。

【0239】

ここで、ステップSP112において、肯定結果を得ることは、ユーザの操作により広告カード画像19の加工の終了が指示されたことを意味し、このとき、主制御部90は、メッセージ画像18を重ねるようにした広告画像15よりもそのメッセージ画像18を優先させて表示させるためのメッセージフラグを元の広告カードデータのデータ部26に格納してステップSP115に進み、ユーザの操作に応じて、メモリスティック82から記録再生部98を介してメールアドレスリストを読み出すと共に、当該読み出したメールアドレスリストをLCD制御部95を介して液晶ディスプレイ77に送出して表示した後、ステップSP116に進む。

【0240】

ステップSP116において、主制御部90は、液晶ディスプレイ77に表示させているメールアドレスリスト上でメッセージの送付相手のメールアドレスが選択されることを待ち受け、当該メールアドレスが選択されると、ステップSP117に進む。

【0241】

ステップSP117において、主制御部90は、ユーザにより選択された1又は複数の送付相手のメールアドレスを含むアドレス情報を生成してヘッダ部25

に格納すると共に、当該ユーザにより確定されたメッセージ画像20のメッセージ画像データをスタイルデータと共にデータ部26に格納するようにしてデータ削減メッセージカードデータを生成し、ステップSP118に進む。

【0242】

ステップSP118において、主制御部90は、そのデータ削減メッセージカードデータを変復調回路部99でスペクトラム拡散処理し、送受信回路部103でデジタルアナログ変換処理及び周波数変換処理を施した後にアンテナ73を介して基地局7及び8に送信することにより、当該データ削減メッセージカードデータを基地局7及び8からインターネット3を介して送受信管理サーバ2Bに送信し、ステップSP119に進んでこのカードデータの加工送信処理手順RT9を終了する。

【0243】

因みに、主制御部90は、メッセージカードデータをメッセージ受信者に送付する場合、当該メッセージカードデータの元になった広告カードデータはメモリスティック82に記録して保管していることにより、その広告カードデータを再び用いて新たなメッセージカードデータを生成することができる。

【0244】

(2-4-3) カメラ付デジタル携帯電話機10及び11の操作画面の構成

ここで實際上、主制御部90は、広告カードデータを取得する場合、所定のメニュー画面から選択される図33に示すような広告データ取得画面110を液晶ディスプレイ77に表示させる。

【0245】

この広告データ取得画面110には、画像表示領域111、閲覧ボタン112、取得ボタン113、ページボタン114及び終了ボタン115が設けられている。

【0246】

主制御部90は、ユーザによるジョグダイヤル81の回動操作に応じて、取得ボタン113、ページボタン114及び終了ボタン115上にボタン及び文字を反転表示させるカーソル116を順次移動させて重ねるように表示させると共に

、当該取得ボタン 1 1 3、ページボタン 1 1 4 及び終了ボタン 1 1 5 のうちのいずれかのボタン上にカーソル 1 1 6 を重ねた状態でユーザの操作によりジョグダイヤル 8 1 が本体 7 1 の内部方向に押圧されると、当該カーソル 1 1 6 を重ねているボタンが選択指定されたと判断してそのカーソル 1 1 6 に予め割り当てられている処理を実行するようになされている。

【 0 2 4 7 】

すなわち、主制御部 9 0 は、ユーザの操作により広告データ取得画面 1 1 0 上で閲覧ボタン 1 1 2 が選択指定されると、データ管理サーバ 2 A からカード取得用ウェブページをダウンロードして図 3 4 に示すように、そのカード取得用ウェブページを広告データ取得画面 1 1 0 の画像表示領域 1 1 1 内に表示させる。

【 0 2 4 8 】

また、主制御部 9 0 は、広告データ取得画面 1 1 0 の画像表示領域 1 1 1 内にカード取得用ウェブページを表示させると、ユーザによるジョグダイヤル 8 1 の回動操作に応じてカーソル 1 1 6 を取得ボタン 1 1 3、ページボタン 1 1 4 及び終了ボタン 1 1 5 上からさらにカード取得用ウェブページの各タイトル上にも順次移動させて重ねるように表示させ、当該ユーザの操作により各タイトルのうちのいずれかのタイトルが選択指定されると、図 3 5 に示すように、データ管理サーバ 2 A からそのタイトルに対応する広告カードデータをダウンロードし、広告データ取得画面 1 1 0 の画像表示領域 1 1 1 内にカード取得用ウェブページに代えて、その広告カードデータに基づく広告カード画像 1 7 を表示させる。

【 0 2 4 9 】

この状態において、主制御部 9 0 は、ユーザの操作により広告データ取得画面 1 1 0 上で取得ボタン 1 1 3 が選択指定されると、当該広告データ取得画像 1 1 0 の画像表示領域 1 1 1 内に表示させている広告カード画像 1 7 の広告カードデータをメモリスティック 8 2 に記録して取得し、ユーザの操作によりページボタン 1 1 4 が選択指定されたときには、広告データ取得画面 1 1 0 の画像表示領域 1 1 1 内に広告カード画像 1 7 に代えてカード取得用ウェブページを表示させる。

【0250】

そして、主制御部90は、ユーザの操作により広告データ取得画面110上で終了ボタン115が選択指定されると、当該広告データ取得画像110を閉じて広告カードデータの取得処理を終了し、液晶ディスプレイ77に例えばメニュー画面（図示せず）を表示させる。

【0251】

このようにして、主制御部90は、広告データ取得画面110を利用してカード取得用ウェブページを容易に閲覧させ得ると共に、所望の広告カード画像17を容易に閲覧及び取得させ得るようになされている。

【0252】

また、主制御部90は、メッセージカードデータを取得した場合、図36に示すようなメッセージデータ取得画面120を液晶ディスプレイ77に表示させる。

【0253】

このメッセージデータ取得画面120には、メッセージカードデータに基づくメッセージカード画像19を表示させる画像表示領域121と、保存ボタン122と、終了ボタン123とが設けられており、主制御部90は、ユーザによるジョグダイヤル81の操作（回動操作及び押圧操作）に応じて、保存ボタン122及び終了ボタン123上に図33～図35について上述した広告データ取得画面110と同様にカーソル116を順次移動させて重ねるように表示させながら所望のボタンを選択指定させ得るようになされている。

【0254】

そして、主制御部90は、ユーザの操作によりメッセージデータ取得画面120上で保存ボタン122が選択指定されると、当該メッセージデータ取得画面120の画像表示領域121内に表示させているメッセージカード画像19のメッセージカードデータをメモリスティック82に記録して保存し、ユーザの操作により終了ボタン123が選択指定されると、メッセージカードデータの取得処理を終了して液晶ディスプレイ77に例えばメニュー画面（図示せず）を表示させる。

【0255】

一方、主制御部90は、広告カードデータをメッセージ送付用に加工する場合、所定のメニュー画面から選択される図37に示すようなカード加工画面130を液晶ディスプレイ77に表示させる。

【0256】

このカード加工画面130には、画像表示領域131、データリストボタン132、アドレスリストボタン133、加工ボタン134、画像選択ボタン135、テキスト選択ボタン136、確定ボタン137、送信ボタン138、取消ボタン139及び終了ボタン140が設けられている。

【0257】

この場合、主制御部90は、ユーザによるジョグダイヤル81の操作（回動操作及び押圧操作）に応じて、データリストボタン132、アドレスリストボタン133、加工ボタン134、画像選択ボタン135、テキスト選択ボタン136、確定ボタン137、送信ボタン138、取消ボタン139及び終了ボタン140上に図33～図35について上述した広告データ取得画面110と同様にカーソル116を順次移動させて重ねるように表示させながら所望のボタンを選択指定させ得るようになされている。

【0258】

そして、主制御部90は、ユーザの操作によりカード加工画面130上でデータリストボタン132が選択指定されると、図38に示すように、メモリスティック82からカードデータリストを読み出し、当該読み出したカードデータリストをカード加工画面130の画像表示領域131に表示させる。

【0259】

ここで、主制御部90は、カード加工画面130の画像表示領域131内にカードデータリストを表示させると、図34について上述した広告データ取得画面110の場合と同様にユーザの操作によりカードデータリストの各タイトル上にもカーソル116を移動させて所望のタイトルを選択指定させることができ、かくして、所望のタイトルが選択指定されると、メモリスティック82からそのタイトルに対応する広告カードデータ又はメッセージカードデータを読み出し、当

該読み出した広告カードデータ又はメッセージカードデータを液晶ディスプレイ 77 に送出してカード加工画面 130 の画像表示領域 131 内にカードデータリストに代えて広告カード画像 17 又はメッセージカード画像 19 を表示させる。

【0260】

例えば、カード加工画面 130 の画像表示領域 131 内に広告カード画像 17 を表示させた状態において、主制御部 90 は、ユーザの操作によりカード加工画面 130 上で加工ボタン 134 が選択指定されると、広告カードデータのデータ部 26 に格納されているテンプレートフラグに基づいて、図 39 に示すように、広告カード画像 17 内におけるメッセージ画像 18 を重ねるように嵌め込むことのできる広告画像 15 を枠 141 で囲むようにして、ユーザに加工可能な部分を視覚的に適確に見せるようになされている。

【0261】

因みに、主制御部 90 は、広告カード画像 17 内にメッセージ画像 18 を重ねるように嵌め込むことのできる広告画像 15 が複数存在する場合には、ユーザによるジョグダイヤル 81 の回動操作に応じて枠 141 を順次移動させて各広告画像 15 を順番に囲むようにすると共に、いずれかの広告画像 15 を枠で囲んだ状態でユーザによりジョグダイヤル 81 が押圧操作されると、当該広告画像 15 をメッセージ画像 18 を重ねるように嵌め込む部分として決定する。

【0262】

また、主制御部 90 は、カード加工画面 130 の画像表示領域 131 内にメッセージカード画像 19 を表示させたときにユーザの操作によりカード加工画面 130 上で加工ボタン 134 が選択指定されると、当該メッセージカード画像 19 内からメッセージ画像 18 を取り外して下側に隠れていた広告画像 15 を表示させ、この状態において図 39 で上述したように、広告画像 15 を枠 141 で囲むようにする。

【0263】

そして、主制御部 90 は、メッセージ画像 18 を重ねるように嵌め込む広告画像 15 が決定された後、ユーザの操作によりカード加工画面 130 上で画像選択ボタン 135 が選択指定されると、図 40 に示すように、CCD カメラ 74 によ

って被写体を撮像することにより得られた撮像画像 1 4 2（動画像）を加工用に選択された広告画像 1 5 に重ねるように嵌め込んで表示させ、この後、ユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上で確定ボタン 1 3 7 が選択指定されると、当該選択指定されたタイミングで撮像画像 1 4 2 を停止させてメッセージ画像 1 8 用の静止画像として確定する。

【 0 2 6 4 】

因みに、主制御部 9 0 は、ユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上でテキスト選択ボタン 1 3 6 が選択指定されると、操作キー 7 8 を介して入力されるテキストデータに応じた文字を加工用に選択された広告画像 1 5 に重ねるように嵌め込んで順次表示させ、この後、ユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上で確定ボタン 1 3 7 が選択指定されると、当該選択指定されたタイミングで広告画像 1 5 に重ねるように嵌め込んで表示させている文字列（文章）でなるテキスト画像をメッセージ画像 1 8 として確定する。

【 0 2 6 5 】

また、主制御部 9 0 は、このようにして、広告カード画像 1 7 内に一度確定したメッセージ画像 1 8 を表示させていても、ユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上でそのメッセージ画像 1 8 に枠 1 4 1 が合わせられた状態で取消ボタン 1 3 9 が選択指定されると、当該メッセージ画像 1 8 を取り外して下側に隠れていた広告画像 1 5 を表示させる。

【 0 2 6 6 】

このようにして、主制御部 9 0 は、カード加工画面 1 3 0 上で広告カード画像 1 7 内にメッセージ画像 1 8 を表示させるようにしてメッセージカード画像 1 9 が生成された後、ユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上でアドレスリストボタン 1 3 3 が選択指定されると、当該カード加工画面 1 3 0 上のメッセージカード画像 1 9 に基づいてデータ削減メッセージカードデータを生成すると共に、図 4 1 に示すように、メモリスティック 8 2 からメールアドレスリストを読み出し、当該読み出したメールアドレスリストをメッセージカード画像 1 9 に代えてカード加工画面 1 3 0 の画像表示領域 1 3 1 に表示させる。

【 0 2 6 7 】

ここで、主制御部 9 0 は、カード加工画面 1 3 0 の画像表示領域 1 3 1 内にメールアドレスリストを表示させた場合には、図 3 4 について上述した広告データ取得画面 1 1 0 の場合と同様にユーザの操作によりメールアドレスリストの各メールアドレス上にもカーソル 1 1 6 を移動させて所望のメールアドレスを選択指定させることができ、かくして、所望のメールアドレスが選択指定されると、そのメールアドレスを生成したデータ削減メッセージカードデータのヘッダ部 2 5 に格納する。

【 0 2 6 8 】

そして、主制御部 9 0 は、この後、ユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上で送信ボタン 1 3 8 が選択指定されると、そのとき、生成したデータ削減メッセージカードデータを送受信管理サーバ 2 B に送信する。

【 0 2 6 9 】

因みに、主制御部 9 0 は、メールアドレスが選択指定された後（送信ボタン 1 3 8 が選択指定される前）にユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上で取消ボタン 1 3 9 が選択指定されると、その選択したメールアドレスを取り消すようにしてデータ削減メッセージカードデータのヘッダ部 2 5 から取り出すことにより、再びメールアドレスを選択させ得るようになされている。

【 0 2 7 0 】

また、主制御部 9 0 は、ユーザの操作によりカード加工画面 1 3 0 上で終了ボタン 1 4 0 が選択指定されたときには、当該カード加工画面 1 3 0 を閉じてカードデータの加工処理を終了し、液晶ディスプレイ 7 7 に例えばメニュー画面（図示せず）を表示させる。

【 0 2 7 1 】

このようにして、主制御部 9 0 は、カード加工画面 1 3 0 を利用させて広告カード画像 1 5 からメッセージカード画像 1 9 を容易に生成させ得ると共に、当該生成したメッセージカード画像 1 9 のデータ削減メッセージカードデータを送受信管理サーバ 2 B に容易に送信し得るようになされている。

【0272】

(2-5) カードデータによるリンク処理

ところで、データ提供システム1において流通させる広告カードデータとしては、データ管理サーバ及びカメラ付デジタル携帯電話機10及び11間、又は少なくとも2つのカメラ付デジタル携帯電話機10及び11間で、商品を宣伝しながらも、素材データとして用いられているリンク処理用プログラムに基づいて質問と返答を行い、その返答結果を互いの画像に反映させるようにしたリンク処理可能な広告カードデータがある。

【0273】

ここでは、このようなリンク可能な広告カードデータをメッセージ送付用を利用した場合のメッセージカードデータとして以下に説明する。

【0274】

例えば、図42(A)及び(B)に示すように、このメッセージカードデータは、2枚のカード状のメッセージカード画像150及び151から構成されている。

【0275】

この場合、一方のメッセージカード画像150は(図42(A))、質問用のものであり、「どこにいきたい?」という質問文を表示した背景画像となるテンプレート画像150Aに、メッセージ画像として例えば旅行先を質問するための3種類の第1～第3の風景画像150B～150Cが嵌め込まれて形成されている。

【0276】

因みに、質問用のメッセージカード画像(以下、これを質問用メッセージカード画像と呼ぶ)150は、第1～第3の風景画像150B～150Cがそれぞれ広告主が提示している旅行先等の広告画像(図示せず)に重ねられるように嵌め込まれている。

【0277】

また、他方のメッセージカード画像151は、質問の返答結果を表示するものであり、背景画像となるテンプレート画像151Aに、メッセージ画像として、

メッセージ送信者が作成した例えば「今度のゴールデンWEEK、どこに行きたい？」のようなメッセージのテキスト画像151Bと、質問用メッセージカード画像150の第1～第3の風景画像150B～150Cに対応させて質問の内容が文字列で表示され、当該質問に対する返答結果を集計して棒グラフで表す第1～第3の棒グラフ画像151C～151Eが嵌め込まれて形成されている。

【0278】

因みに、質問の返答結果を表示するメッセージカード画像（以下、これを返答結果用メッセージカード画像と呼ぶ）151は、テキスト画像151Bと、第1～第3の棒グラフ画像151C～151Eとが広告主が提示した商品の宣伝用のフレーズ（文字列）のテキスト画像でなる広告画像（図示せず）と、当該広告主の提示した質問に対する返答結果を棒グラフとして表す広告画像（図示せず）とに重ねられるように嵌め込まれている。

【0279】

實際上、メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11の主制御部90は、このようなメッセージカードデータを元の広告カードデータから図31及び図32について上述した加工処理手順RT9に従って生成し、当該生成したメッセージカードデータのヘッダ部25に例えば複数のメッセージ受信者のメールアドレスを格納して送受信管理サーバ2Bにインターネット3を介して送信する。

【0280】

この結果、メッセージカードデータが送受信管理サーバ2Bからインターネット3を介して各メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に送付されると、当該メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11の主制御部90は、図42（A）及び（B）について上述した質問用メッセージカード画像150及び返答結果用メッセージカード画像151を液晶ディスプレイ77に表示させる。

【0281】

この場合、メッセージカードデータには、図43に示すように、第1及び第2の画像表示サブプログラム155A及び155Bと、返答処理サブプログラム1

55Cとを有する所定のメイクアップランゲージで定義されたリンク処理用プログラム155が格納されている。

【0282】

そして、各メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機10及び11において、主制御部90は、リンク処理用プログラムの第1の画像表示サブプログラム155Aに従って、図42(A)について上述したように質問用メッセージカード画像150に第1～第3の風景画像150Bを表示させると共に、第2の画像表示サブプログラム155Aに従って、図42(B)について上述したように返答結果用メッセージカード画像151に第1～第3の棒グラフ画像151C～151Eを表示させる。

【0283】

また、主制御部90は、ユーザの操作によりメッセージカードデータに対する質問返答処理を開始すると、ユーザによるジョグダイヤルの回動操作に応じて質問用メッセージカード画像150上で第1～第3の風景画像150Bに順番に図39について上述した場合と同様の枠141を移動させる。

【0284】

さらに、主制御部90は、このように質問用メッセージカード画像150上で第1～第3の風景画像150Bのうちのいずれかが枠141で囲まれた状態でユーザによりジョグダイヤルが押圧操作されてその枠141で囲んでいる第1～第3の風景画像150Bのうちのいずれかが選択指定されると、第1の画像表示サブプログラム155Aから返答処理サブプログラム155Cにジャンプする。

【0285】

ここで、返答処理サブプログラム155Cには、このメッセージカードデータを保持している他のメッセージ受信者及びメッセージ送信者のメールアドレスが書き込まれており、主制御部90は、返答処理サブプログラム155Cに従って、他のメッセージ受信者及びメッセージ送信者のメールアドレスに、それぞれ選択指定された第1～第3の風景画像150Bを表す選択結果情報と、リンク処理用プログラム155に取り込まれているテンプレートID(又は広告ID)とを付加するようにして質問返答データを生成し、当該生成した質問返答データをそ

れぞれ対応する他のメッセージ受信者及びメッセージ送信者のカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に送信する。

【0286】

また、メッセージカードデータに対する質問返答処理を実行している主制御部90は引き続き、返答処理サブプログラム155Cに従って、選択指定された第1～第3の風景画像150Bに対応する第1～第3の棒グラフ画像155C～155Eをひとマス分延ばすように変更を加えて表示させる。

【0287】

一方、質問返答データを受信した各カメラ付デジタル携帯電話機10及び11の主制御部90は、当該質問返答データ内のテンプレートID（又は広告ID）を用いて対応するメッセージカードデータを捜し出す。

【0288】

そして、主制御部90は、例えば、対応するメッセージカードデータがメモリスティック82に保存されている場合には、当該メモリスティック82からそのメッセージカードデータを記録再生部98を介してRAM上に読み出し、当該メッセージカードデータのデータ部26に格納されているリンク処理用プログラム155の返答処理サブプログラム155Cに従って、質問返答データ内の選択結果情報に対応する第1～第3の棒グラフ画像155C～155Eをひとマス分延ばすように変更を加えることにより返答結果用メッセージカード画像151を質問に返答したメッセージ受信者の保存している返答結果用メッセージカード画像151にリンクさせる。

【0289】

このようにして、主制御部90は、第1～第3の棒グラフ画像155C～155Eに変更を加えると、メッセージカードデータを再び記録再生部98を介してメモリスティック82に記録して保管する。

【0290】

そして、そのメッセージカードデータを保管している各カメラ付デジタル携帯電話機10及び11の主制御部90は、それぞれ同様に質問に対する返答処理を実行することにより、質問に対する返答の結果をこれら各カメラ付デジタル

携帯電話機 10 及び 11 の所有者（メッセージ送信者及び多数のメッセージ受信者）がほぼリアルタイムで共有し得るようになされている。

【0291】

従って、主制御部 90 は、この後、ユーザの操作によりメモリスティック 82 から記録再生部 98 を介してそのメッセージカードデータが読み出された場合には、液晶ディスプレイ 77 に当該メッセージカードデータに基づいて質問用メッセージカード画像 150 を表示させると共に、第 1～第 3 の棒グラフ画像 155 C～155 E に変更を加えた返答結果用メッセージカード画像 151 を表示させ、かくして、そのメッセージカードデータを保存している他のメッセージ受信者及びメッセージ送信者と同じように変更の加えられた返答結果用メッセージカード画像 151 を見せることができる。

【0292】

因みに、主制御部 90 は、質問返答データを受信したときに、対応するメッセージカードデータに基づく質問用メッセージカード画像 150 及び返答結果用メッセージカード画像 151 を液晶ディスプレイ 77 に表示させている場合には、当該メッセージカードデータのデータ部 26 に格納されているリンク処理用プログラム 155 の返答処理サブプログラム 155 C に従って、表示中の返答結果用メッセージカード画像 151 上で質問返答データ内の選択結果情報に対応する第 1～第 3 の棒グラフ画像 155 C～155 E をひとマス分延ばすように変更を加えて表示させる。

【0293】

このようにして、カメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 は、リンク処理可能な広告カードデータをメッセージ送付用に用いれば、その際、ユーザ独自の質問用の画像を用いてメッセージ受信者に質問の内容を適確に理解させ得るメッセージカードデータを容易に生成して送付することができる。

【0294】

また、カメラ付デジタル携帯電話機 10 及び 11 は、メッセージ受信者に質問に対する返答用のデータを作成させたり、わざわざ電話をかけさせる等して煩わせることなく、容易に返答を得ることができる。

【0295】

因みに、データ提供システム1においては、広告カードデータをこのようなリンク処理可能な機能を利用して作成すれば、例えば、図42(A)及び(B)並びに図43について上述した単なるアンケート形式の質問及び返答だけではなく、質問に対する返答の際にコメント等のテキスト画像データも合わせて返信し得るような広告カードデータや、メッセージカードデータとしてパーティーの出欠の有無を返信させ得るような広告カードデータ等も提供することができる。

【0296】

また、データ提供システム1においては、図43について上述したリンク処理用プログラムを一部流用すれば、広告カードデータからメッセージカードデータを生成する際に、任意に選定し得るパラメータの値を入力させることにより、当該メッセージカードデータに基づくメッセージカード画像内でそのパラメータに応じて変更を加えるグラフを有するような広告カードデータ等も提供することができる。

【0297】

(2-6) 本実施の形態の動作及び効果

以上の構成において、このデータ提供システム1では、データ提供装置2からテンプレート画像16に広告画像15を嵌め込むようにして生成した広告カードデータをカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に提供し、当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11により、その広告カードデータをメッセージ送付用に利用する場合には、必ず、広告カードデータに基づく広告カード画像17をユーザに見せるようにしている。

【0298】

また、このデータ提供システム1では、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11からメッセージカードデータを送付先に送信した場合、当該メッセージカードデータの送受信管理サーバ2Bを経由させることにより当該メッセージカードデータのヘッダ部25に格納されているテンプレートID及び広告IDを課金処理サーバ2Cに送信する。

【0299】

そして、課金処理サーバ2Cにより、そのテンプレートID及び広告IDに基づいて、商品の宣伝にテンプレート画像16及び広告画像15が使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じて、テンプレート画像16の作成者に支払うべきデータ使用代金と、広告画像15の作成者に支払うべきデータ使用代金を算出すると共に、広告主に請求すべき広告宣伝代金を算出するようにして課金処理を実行するようにした。

【0300】

従って、このデータ提供システム1では、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11により、広告カード画像17が見られた状態で生成されたメッセージカードデータからその広告カード画像17を構成するテンプレート画像16及び広告画像15のテンプレートID及び広告IDを課金処理サーバ2Cに送ってカウントするため、広告画像15及びテンプレート画像16が商品の宣伝のために見られた回数を正確にかつ確実に検出することができる。

【0301】

また、このデータ提供システム1では、このような商品の宣伝の貢献したのは、商品の宣伝用として作成されたテンプレート画像16及び広告画像15の作成者であり、これらテンプレート画像16及び広告画像15が商品の宣伝に使用されて正確にかつ確実に検出された使用回数に応じて当該テンプレート画像16及び広告画像15の作成者に支払うべきデータ使用代金を算出するため、当該作成者に適確な対価を支払うことができる。

【0302】

以上の構成によれば、データ提供装置2により、データ提供装置2からテンプレート画像16に広告画像15を嵌め込むようにして生成した広告カードデータをカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に提供し、当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11により、その広告カードデータをメッセージ送付用を利用する場合には、広告カードデータに基づく広告カード画像17をユーザに見せた後、メッセージカードデータを生成させると共に、当該生成したメッセージカードデータを送付先に送信する途中でそのメッセージカードデータのヘッダ部

25に格納されているテンプレートID及び広告IDを取り出して課金処理サーバ2Cに与えてテンプレート画像16及び広告画像15が商品の宣伝に使用された使用回数をカウントすると共に、そのカウントした使用回数に応じてテンプレート画像16及び広告画像15の作成者に支払うべきデータ使用代金を算出するようにしたことにより、広告画像15及びテンプレート画像16が商品の宣伝のために見られた回数を正確にかつ確実に検出して、その検出した使用回数に応じて当該テンプレート画像16及び広告画像15の作成者に支払うべきデータ使用代金を適確に算出することができ、かくして、広告の提示に応じて適確に対価を支払い得るデータ提供システムを実現することができる。

【0303】

(3) 他の実施の形態

なお、上述の実施の形態においては、予め提供期間の設定された広告画像データ及びテンプレート画像データから生成した広告カードデータをユーザに提供するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供期間を設定していないカードデータや、再利用の日時及び又は回数を設定したカードデータをユーザに提供するようにしても良い。

【0304】

また、上述の実施の形態においては、メッセージカードデータを送信したカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に元の広告カードデータを保存するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、メッセージカードデータを送信したカメラ付デジタル携帯電話機10及び11において元の広告カードデータを消去するようにしても良く、このようにすれば、広告カードデータをメッセージ送付用に利用したいユーザがデータ提供装置2から広告カードデータを取得する回数を増やして、その分、商品の宣伝機会を増やすことができる。

【0305】

さらに、上述の実施の形態においては、送受信管理サーバ2Bによりメッセージカードデータを送受信処理したときに、課金処理サーバ2Cによりメッセージカードデータの送受信に対する課金処理を実行するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、課金処理サーバ2Cによりメッセージカードデー

タの送受信に対する課金処理を定期的（例えば、毎月末）に実行するようにしても良い。

【 0 3 0 6 】

さらに、上述の実施の形態においては、メッセージカードデータの送受信時に元の広告カードデータの広告画像データを期間限定の新たな商品の提供期間に応じて更新するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、メッセージカードデータの送受信時に元の広告カードデータの広告画像データを当該メッセージカードデータの送信日時や、送信場所（すなわち、メッセージカードデータを送信したカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 の最寄りの基地局 7 及び 8 の位置）等の応じて、この他種々の内容の広告画像データに更新するようにしても良い。

【 0 3 0 7 】

さらに、上述の実施の形態においては、データ管理サーバ 2 A が広告カードデータをユーザに提供するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ管理サーバ 2 A がテンプレート画像データ及び広告画像データに対してテンプレート ID 及び広告 ID を発行して対応付けるものの、広告カードデータを広告主の所有するサーバからユーザに提供するようにしても良い。

【 0 3 0 8 】

さらに、上述の実施の形態においては、メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 からデータ作成メッセージカードデータを送受信管理サーバ 2 B まで送信するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 にそのデータ低減メッセージカードデータの元になる広告カードデータが保存されていることを確認することができるときには、メッセージ送信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 からデータ作成メッセージカードデータを送受信管理サーバ 2 B を介してメッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 にまで送信して、当該メッセージ受信者の所有するカメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 でデータ削減メッセージカードデータに広告カードデータを合わせるようにしてメッセージカードデータを生

成させるようにしても良い。

【0309】

さらに、上述の実施の形態においては、カメラ付デジタル携帯電話機10において、広告カード画像17のテンプレート画像16に、CCDカメラ74で被写体を撮影して得られた静止画像をメッセージ画像18として広告画像15に重ねるように嵌め込んでメッセージカードデータを生成するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、カメラ付デジタル携帯電話機10において、予めメモリスティック82に記録している所定の画像をメッセージ画像として用い、広告カード画像17のテンプレート画像16にそのメッセージ画像を広告画像15に重ねるように嵌め込んでメッセージカードデータを生成するようにしても良い。

【0310】

さらに、上述の実施の形態においては、所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び広告画像に対してそれぞれ識別子を発行する発行手段として、データ管理サーバ2Aのデータ管理制御部30を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び広告画像に対してそれぞれ識別子を発行することができれば、マイクロコンピュータ等のように、この他種々の発行手段を広く適用することができる。

【0311】

さらに、上述の実施の形態においては、テンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成する提供画像データ生成手段として、データ管理サーバ2Aのデータ管理制御部30を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、テンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成することができれば、マイクロコンピュータ等のように、この他種々の提供画像データ生成手段を広く適用することができる。

【0312】

さらに、上述の実施の形態においては、提供画像データを対応する識別子と共

にネットワークを介して送信する提供側送信手段として、データ管理サーバ 2 A のネットワークインターフェイス 3 5 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供画像データに対応する識別子と共にネットワークを介して送信することができれば、そのネットワークに種類に応じた送受信回路部及びアンテナ等のように、この他種々の提供側送信手段を広く適用することができる。

【 0 3 1 3 】

さらに、上述の実施の形態においては、ネットワークを介して送信される提供画像データ及び識別子を受信する取得側受信手段として、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 のアンテナ 7 3 及び送受信回路部 1 0 3 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、ネットワークを介して送信される提供画像データ及び識別子を受信することができれば、そのネットワークに種類に応じたネットワークインターフェイス等のように、この他種々の取得側受信手段を広く適用することができる。

【 0 3 1 4 】

さらに、上述の実施の形態においては、提供画像データに基づく提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像のテンプレート画像にユーザ画像を広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりもユーザ画像を優先させて表示させるように提供画像データを加工して送付用画像データを生成する送付用画像データ生成手段として、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 の主制御部 9 0 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供画像データに基づく提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像のテンプレート画像にユーザ画像を広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりもユーザ画像を優先させて表示させるように提供画像データを加工して送付用画像データを生成することができれば、この他種々の送付用画像データ生成手段を広く適用することができる。

【 0 3 1 5 】

さらに、上述の実施の形態においては、提供画像データに基づく提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像のテンプレート画像にユーザ

画像を広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりもユーザ画像を優先させて表示させるように提供画像データを加工して生成される送付用画像データとして、メッセージカードデータを適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供画像データに基づく提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像のテンプレート画像にユーザ画像を広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりもユーザ画像を優先させて表示させるように提供画像データを加工して生成されるものであれば、特に相手を特定せずに写真画像等をネットワーク上で流すための送付用のデータ等のように、この他種々の送付用画像データを広く適用することができる。

【 0 3 1 6 】

さらに、上述の実施の形態においては、送付用画像データに受信した識別子を加えてネットワークを介して所定の送信先に送信する取得側送信手段として、カメラ付デジタル携帯電話機 1 0 及び 1 1 のアンテナ 7 3 及び送受信回路部 1 0 3 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、送付用画像データに受信した識別子を加えてネットワークを介して所定の送信先に送信することができれば、そのネットワークに種類に応じたネットワークインターフェイス等のように、この他種々の取得側送信手段を広く適用することができる。

【 0 3 1 7 】

さらに、上述の実施の形態においては、データ取得装置から識別子に加えられた送付用画像データがネットワークを介して送信先に送信される毎に、当該送信途中の識別子に加えられた送付用画像データを一旦受信する課金用受信手段として、送受信管理サーバ 2 B と、課金処理サーバ 2 C の IEEE 1 3 9 4 インターフェイス 5 4 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ取得装置から識別子に加えられた送付用画像データがネットワークを介して送信先に送信される毎に、当該送信途中の識別子に加えられた送付用画像データを一旦受信することができれば、この他種々の構成でなる課金用受信手段を広く適用することができる。

【 0 3 1 8 】

さらに、上述の実施の形態においては、送付用画像データに加えられた識別子

により対応するテンプレート画像が送付用画像データの生成時に広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じてテンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出する課金処理手段として、課金処理サーバ 2 C の課金処理制御部 5 0 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、送付用画像データに加えられた識別子により対応するテンプレート画像が送付用画像データの生成時に広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じてテンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出することができれば、この他種々の構成でなる課金処理手段を広く適用することができる。

【 0 3 1 9 】

さらに、上述の実施の形態においては、本発明によるデータ提供システムを図 2 について上述したデータ提供システムに適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供装置 2 に対して、広告主、デザイン会社、テンプレート画像データを生成するユーザ及び又は決済機関が郵送等でデータの受け渡しをするもの等のように、この他種々の構成のデータ提供システムに広く適用することができる。

【 0 3 2 0 】

さらに、上述の実施の形態においては、本発明によるデータ提供装置を図 2、図 1 4 ～図 2 5 について上述したデータ管理サーバ 2 A、送受信管理サーバ 2 B 及び課金処理サーバ 2 C が互いに IEEE 1 3 9 4 ケーブル 5 6 を介して接続されて構成されたデータ提供システムに適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ管理サーバ 2 A、送受信管理サーバ 2 B 及び課金処理サーバ 2 C を一体化して構成したものや、当該データ管理サーバ 2 A、送受信管理サーバ 2 B 及び課金処理サーバ 2 C をインターネットを介して接続して構成したもの等のように、この他種々の構成のデータ提供システムに広く適用することができる。

【 0 3 2 1 】

さらに、上述の実施の形態においては、本発明によるデータ取得装置を図 2 6

～図41について上述したカメラ付デジタル携帯電話機10及び11に適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供装置から提供されるデータを取得することができれば、パーソナルコンピュータや、PDA (Personal Digital Assistance) 等のように、この他種々のデータ取得装置に広く適用することができる。

【0322】

さらに、上述の実施の形態においては、本発明による課金処理装置を図2、図14～図25について上述した送受信管理サーバ2B及び課金処理サーバ2Cに適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、送受信管理サーバ2B及び課金処理サーバ2Cを一体化して構成したもの等のように、この他種々の構成の課金処理装置に広く適用することができる。

【0323】

さらに、上述の実施の形態においては、データ管理サーバ2Aのデータ管理制御部30がハードディスクドライブ33のハードディスクに予め格納されたデータ登録プログラム、データ提供プログラム、データ更新プログラムに基づいて、広告カードデータに対して登録処理や提供処理、更新処理等を実行するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ登録プログラム、データ提供プログラム、データ更新プログラムの記録されたプログラム格納媒体をデータ管理サーバ2Aにインストールすることにより上述した一連の処理を実行するようにしても良い。

【0324】

さらに、上述の実施の形態においては、送受信管理サーバ2Bの送受信管理制御部40がハードディスクドライブ43のハードディスクに予め格納された送受信管理プログラムに基づいて、メッセージカードデータの送受信処理を実行するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、送受信管理プログラムの記録されたプログラム格納媒体を送受信管理サーバ2Bにインストールすることにより上述した一連の処理を実行するようにしても良い。

【0325】

さらに、上述の実施の形態においては、課金処理サーバ2Cの課金処理制御部

50がハードディスクドライブ53のハードディスクに予め格納された広告宣伝用課金処理プログラム及びメッセージ送受信用課金処理プログラムに基づいて、商品の宣伝に対する課金処理及びメッセージカードデータの送受信に対する課金処理を実行するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、広告宣伝用課金処理プログラム及びメッセージ送受信用課金処理プログラムの記録されたプログラム格納媒体を課金処理サーバ2Cにインストールすることにより上述した一連の処理を実行するようにしても良い。

【0326】

さらに、上述の実施の形態においては、カメラ付デジタル携帯電話機10及び11の主制御部90がROMに予め格納されている広告カードデータ取得処理プログラム、メッセージカードデータ取得処理プログラム、カードデータ加工処理プログラムに基づいて、広告カード及びメッセージカードデータの取得処理や、カードデータの加工処理を実行するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、広告カードデータ取得処理プログラム、メッセージカードデータ取得処理プログラム、カードデータ加工処理プログラムの記録されたプログラム格納媒体をカメラ付デジタル携帯電話機10及び11にインストールすることにより上述した一連の処理を実行するようにしても良い。

【0327】

このように上述した一連の処理を実行するためのデータ登録プログラム、データ提供プログラム、データ更新プログラム、送受信管理プログラム、広告宣伝用課金処理プログラム、メッセージ送受信用課金処理プログラムをデータ管理サーバ2A、送受信管理サーバ2B及び課金処理サーバ2Cにインストールし、当該データ管理サーバ2A、送受信管理サーバ2B及び課金処理サーバ2Cによって実行可能な状態とするために用いられるプログラム格納媒体や、広告カードデータ取得処理プログラム、メッセージカードデータ取得処理プログラム、カードデータ加工処理プログラムをカメラ付デジタル携帯電話機10及び11にインストールし、当該カメラ付デジタル携帯電話機10及び11によって実行可能な状態とするために用いられるプログラム格納媒体としては、例えば、フロッピーディスク、CD-ROM (Compact Disc-Read Only Memory)、DVD (Digital

1 Video Disc) 等のパッケージメディアのみならず、プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現しても良い。また、これらプログラム格納媒体にプログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、ディジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介在させて格納するようにしても良い。

【0328】

【発明の効果】

上述のように本発明によれば、データ提供装置により、所定の広告画像に重ねるようにして所定のユーザ画像が嵌め込み可能なテンプレート画像及び広告画像に対してそれぞれ識別子を発行すると共に、テンプレート画像に広告画像を嵌め込むようにした提供画像の提供画像データを生成し、当該生成した提供画像データを対応する識別子と共にネットワークを介して送信し、データ取得装置により、その提供画像データ及び識別子を受信し、当該受信した提供画像データに基づく提供画像を所定の表示手段に表示させて見せた後、当該提供画像のテンプレート画像にユーザ画像を広告画像に重ねるように嵌め込み、当該広告画像よりもユーザ画像を優先させて表示させるように提供画像データを加工して送付用画像データを生成し、その送付用画像データに受信した識別子を加えてネットワークを介して所定の送信先に送信し、課金処理装置により、データ取得装置から識別子が増えられた送付用画像データがネットワークを介して送信先に送信される毎に、当該送信途中の識別子が増えられた送付用画像データを一旦受信し、当該受信した送付用画像データに増えられた識別子により対応するテンプレート画像が送付用画像データの生成時に広告画像の表示のために使用された使用回数をカウントし、当該カウントした使用回数に応じてテンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート使用代金を算出するようにしたことにより、提供画像データがユーザ画像の送付に利用されて広告画像がユーザに確実に見られたときのみ、その広告画像の表示に使用されたテンプレート画像の使用回数を正確にカウントすることができ、この結果、当該使用回数に応じてテンプレート画像の作成者に支払うべきテンプレート画像の使用代金を適確に算出することができ、かくして、広

告の提示に応じて適確に対価を支払うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

インターネットを利用した電子商取引の原理を説明する略線図である。

【図 2】

本実施の形態によるデータ提供システムの全体構成を示す略線図である。

【図 3】

広告画像の構成を示す略線図である。

【図 4】

テンプレート画像の構成を示す略線図である。

【図 5】

広告カード画像の構成を示す略線図である。

【図 6】

メッセージ画像の構成を示す略線図である。

【図 7】

メッセージカード画像の構成を示す略線図である。

【図 8】

メッセージカード画像の構成を示す略線図である。

【図 9】

テンプレート画像データ及び広告画像データの構成素材を示す略線図である。

【図 10】

テンプレート画像データ及び広告画像データの構成を示す略線図である。

【図 11】

カードデータの構成を示す略線図である。

【図 12】

カードデータのヘッダ部に格納される各種情報を示す略線図である。

【図 13】

カードデータのデータ部に格納されるデータを示す略線図である。

【図 1 4】

データ提供装置の回路構成を示すブロック図である。

【図 1 5】

広告カードデータの登録処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 6】

広告カードデータの提供処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 7】

メッセージカードデータの送受信処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 8】

広告カードデータの更新処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 9】

期間限定の商品の広告画像の構成を示す略線図である。

【図 2 0】

新商品の広告画像を示す略線図である。

【図 2 1】

期間限定の商品の広告画像に更新した広告カード画像の構成を示す略線図である。

【図 2 2】

新商品の広告画像に更新した広告カード画像の構成を示す略線図である。

【図 2 3】

更新処理手順のサブルーチンを示すフローチャートである。

【図 2 4】

商品の宣伝に対する課金処理手順を示すフローチャートである。

【図 2 5】

メッセージカードデータの送受信に対する課金処理手順を示すフローチャートである。

【図 2 6】

カメラ付デジタル携帯電話機の外観構成を示す略線的斜視図である。

【図 2 7】

カメラ部を回動したときの表示部を示す略線的斜視図である。

【図 2 8】

カメラ付デジタル携帯電話機の回路構成を示すブロック図である。

【図 2 9】

広告カードデータの取得処理手順を示すフローチャートである。

【図 3 0】

メッセージカードデータの取得処理手順を示すフローチャートである。

【図 3 1】

カードデータの加工処理手順を示すフローチャートである。

【図 3 2】

カードデータの加工処理手順を示すフローチャートである。

【図 3 3】

広告データ取得画面の構成を示す略線図である。

【図 3 4】

カード取得用ウェブページを表示させた広告データ取得画面の構成を示す略線図である。

【図 3 5】

広告カード画像を表示させた広告データ取得画面の構成を示す略線図である。

【図 3 6】

メッセージデータ取得画面の構成を示す略線図である。

【図 3 7】

カード加工画面の構成を示す略線図である。

【図 3 8】

カードデータリストを表示させたカード加工画面の構成を示す略線図である。

【図 3 9】

加工し得る広告画像に枠をかけたカード加工画面の構成を示す略線図である。

【図 4 0】

広告画像に撮像画像を重ねて表示させたカード加工画面の構成を示す略線図で

ある。

【図 4 1】

メールアドレスリストを表示させたカード加工画面の構成を示す略線図である。

【図 4 2】

リンク処理可能なメッセージカード画像の構成を示す略線図である。

【図 4 3】

リンク処理可能なメッセージカードデータのデータ部に格納されたリンク処理用プログラムを示す略線図である。

【符号の説明】

1 ……データ提供システム、2 ……データ提供装置、2 A ……データ管理サーバ、2 B ……送受信管理サーバ、2 C ……課金処理サーバ、3 ……インターネット、7、8 ……基地局、9 ……公衆回線網、10、11 ……カメラ付デジタル携帯電話機、15、60、61 ……広告画像、16 ……テンプレート画像、17、62、63 ……広告カード画像、18、20 ……メッセージ画像、19、21、150、151 ……メッセージカード画像、25 ……ヘッダ部、26 ……データ部、30 ……データ管理制御部、33、43、53 ……ハードディスクドライブ、35、45、55 ……ネットワークインターフェイス、40 ……送受信管理制御部、50 ……課金処理制御部、73 ……アンテナ、77 ……液晶ディスプレイ、90 ……主制御部、103 ……送受信回路部、RT1 ……広告カードデータの登録処理手順、RT2 ……広告カードデータの提供処理手順、RT3 ……メッセージカードデータの送受信処理手順、RT4 ……広告カードデータの更新処理手順、RT5 ……商品の宣伝に対する課金処理手順、RT6 ……メッセージカードデータの送受信に対する課金処理手順、RT7 ……広告カードデータの取得処理手順、RT8 ……メッセージカードデータの取得処理手順、RT9 ……カードデータの加工処理手順。

【書類名】 図面

【図 1】

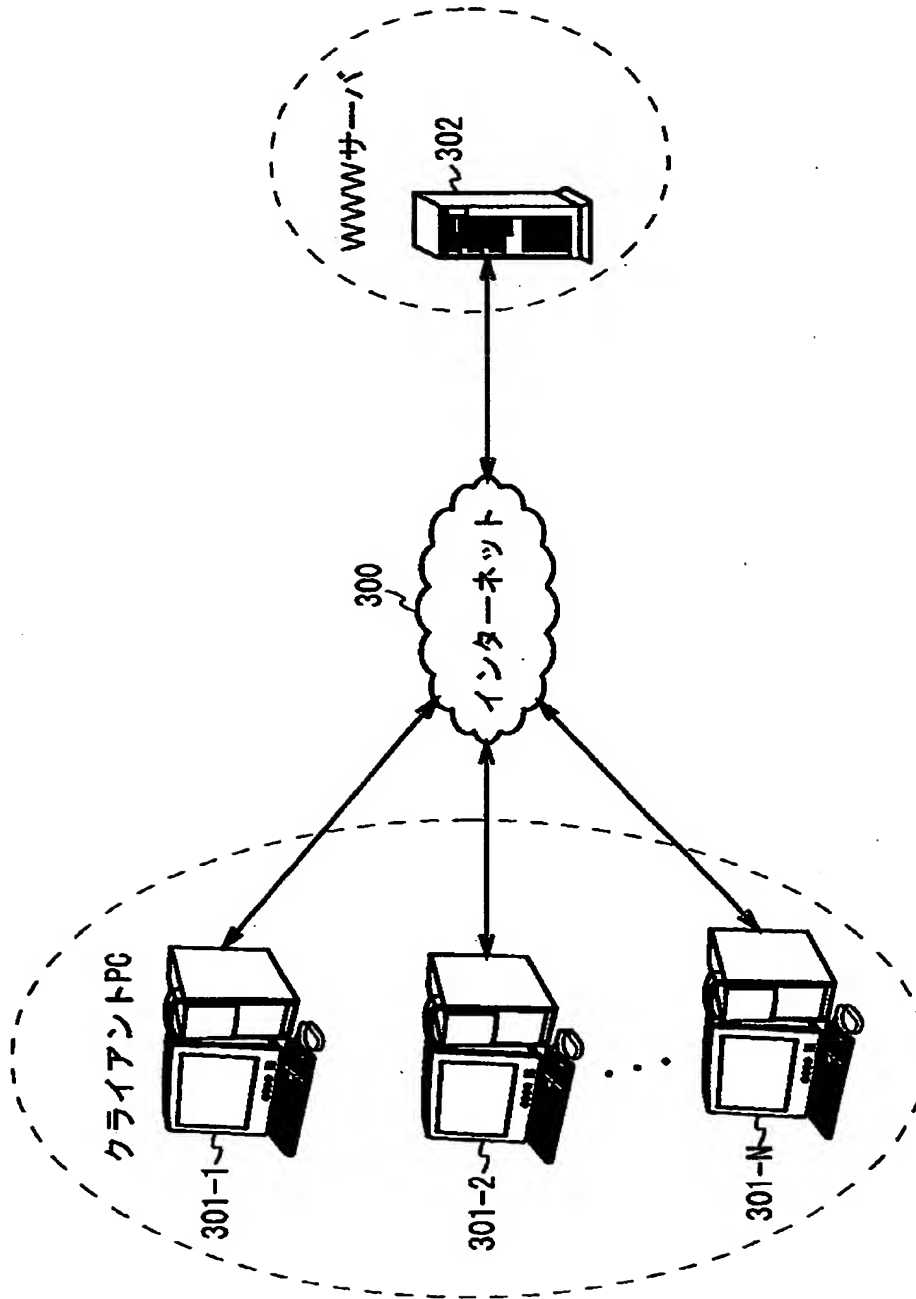
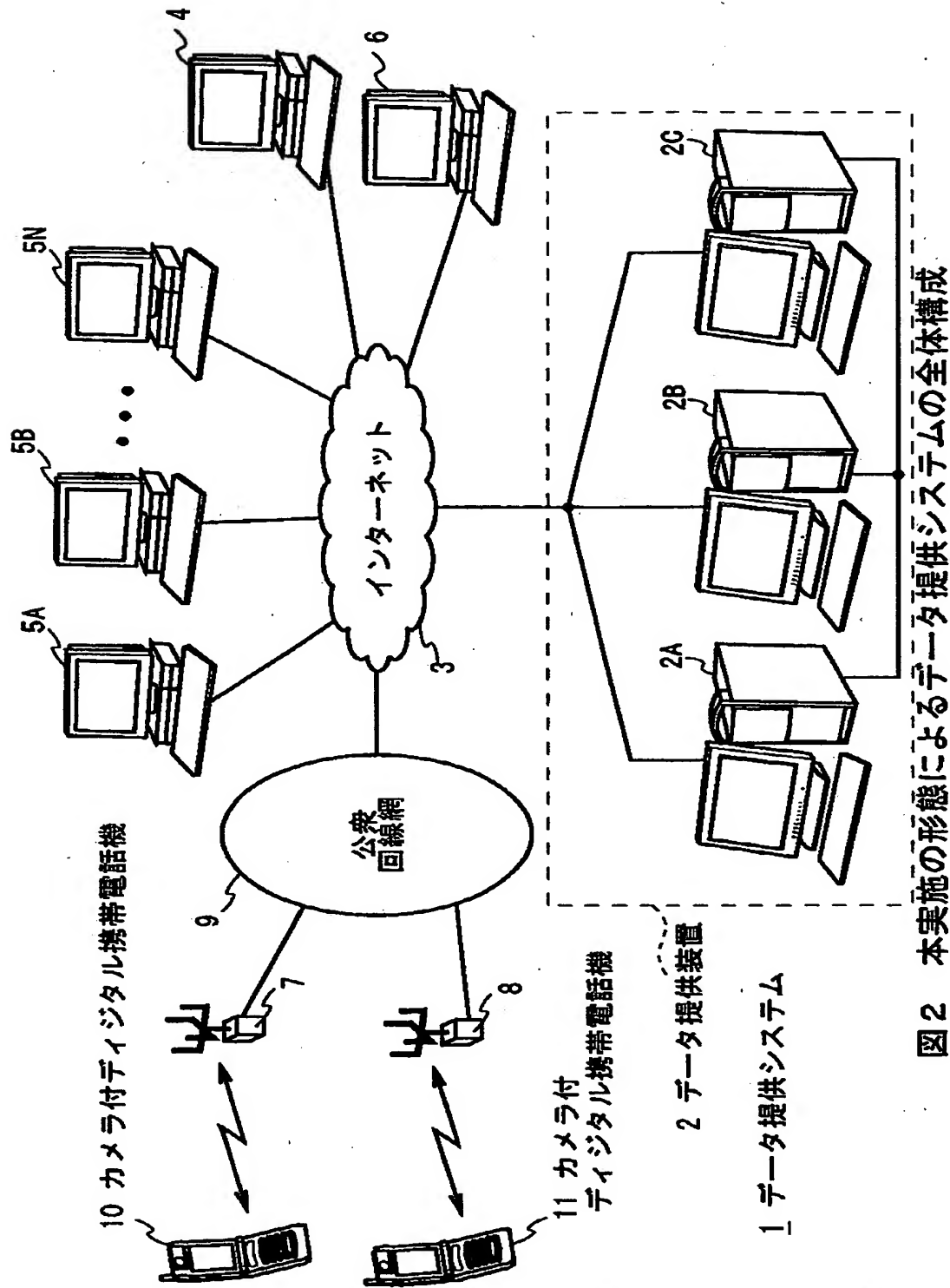


図 1 インターネットを利用した電子商取引の原理

【図2】



【図3】



図3 広告画像の構成

【図4】

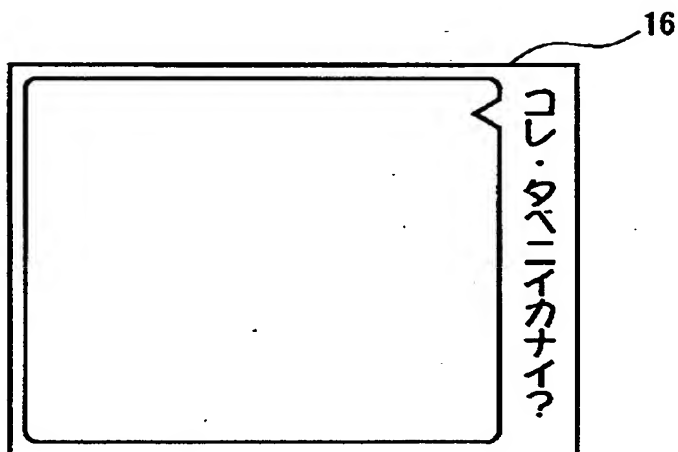


図4 テンプレート画像の構成

【図5】

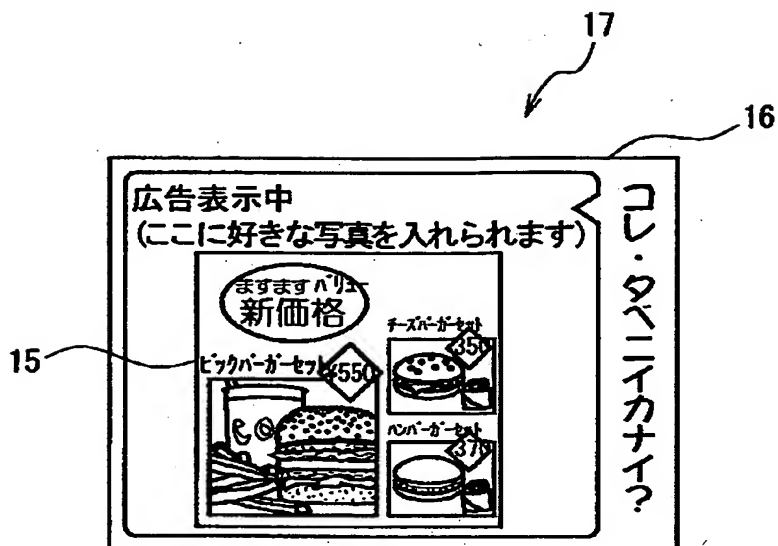


図5 広告カード画像の構成

【図6】



図6 メッセージ画像

【図7】

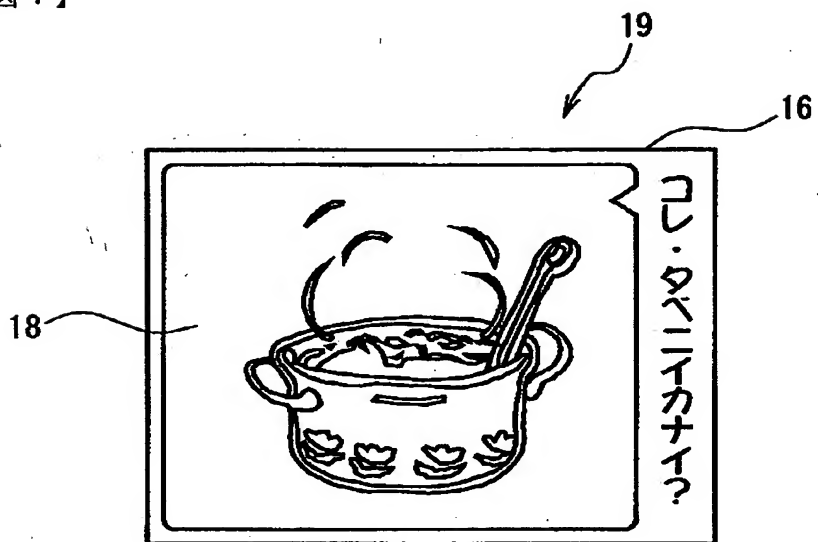


図7 メッセージカード画像の構成

【図8】

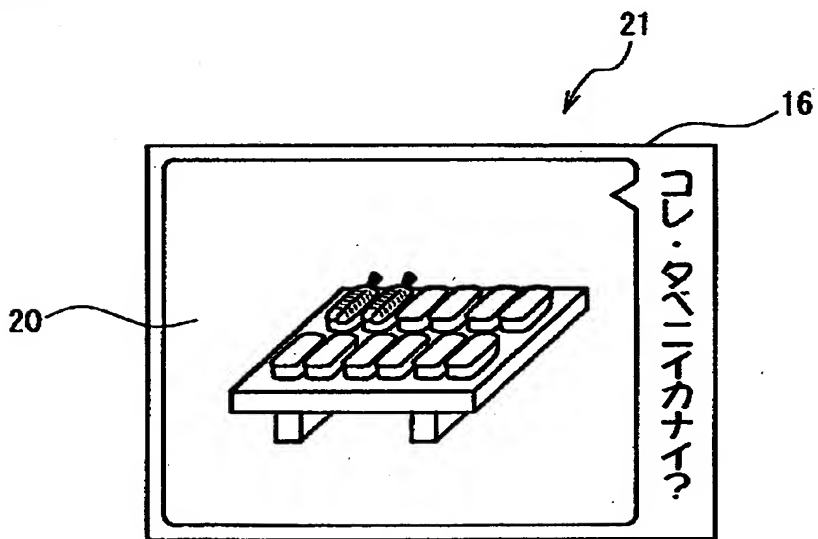


図8 メッセージカード画像の構成

【図9】

文章	テキスト(文字列)、テキストの属性情報 (フォント、サイズ、色等を設定可)
写真	静止画像(写真)
アニメーションオブジェクト	動画像
フレーム	静止画像(写真や絵を装飾するために使用する固定的な画像)
スタンプ	静止画像(写真や絵を装飾するために使用する画像)
アニメーション効果	アニメーション効果情報(フェードイン、フェードアウト、拡大、縮小等)
フィルタリング効果	フィルタ処理後画像(セピア色、モノトーン等、 色調、明度、濃度等を設定可)、フィルタ情報
線	静止画像(写真や絵を装飾するための線の線であり、色及び太さの設定可)、 レイアウト情報
ふきだし	静止画像、テキスト(写真や絵に対して任意の位置にテキストを挿入する ための装飾付きのテキストボックス)
着メロ	音(着信メロディ)
待ち受け画面	静止画像、動画像
プログラム	画像の変化、リンク

図9 テンプレート画像データ及び広告画像データの構成素材

【図 1 0】

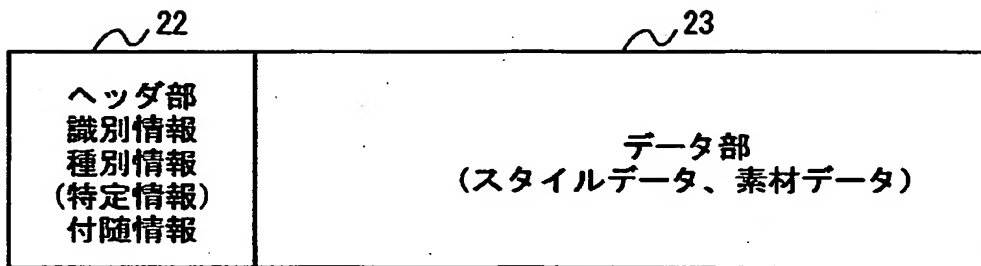


図 1 0 テンプレート画像データ及び広告画像データの構成

【図 1 1】

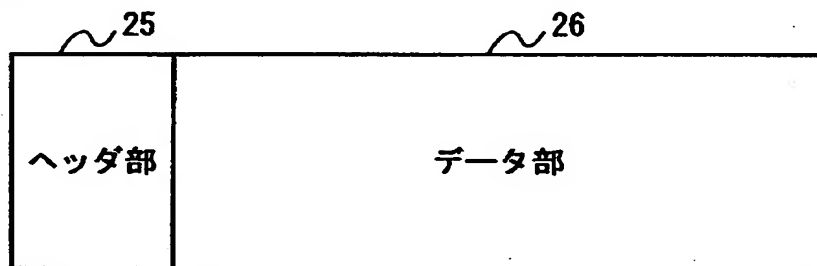


図 1 1 カードデータの構成

【図 1 2】

情報名	内容	フォーマット
メール情報	メッセージID、送信者メールアドレス 受信者メールアドレス、件名...	mail...
カード 管理情報	カードの種別、提供期間、 テンプレートID、広告ID...	XML...
カード 構成情報	カードの区切り、提供期間、 素材の参照位置、スタイル情報の参照位置...	XML...

図 1 2 ヘッダ部に格納される各種情報

【図 13】

データ名	内容	フォーマット
素材データ	テキスト (ブレン、リッチ) ...	TEXT XML, RICHTEXT HTML...
	静止画像 (写真、絵、フレーム) ...	JPEG, GIF, SVG...
	動画像	Motion JPEG, Animation GIF, MPEG...
	音楽	MTID...
	テンプレートフラグ	
スタイルデータ	レイアウト情報	CSS...
	フォント情報	
	テキスト情報	
	背景情報	
	視覚効果情報	
その他のデータ	名刺	V-CARD V-CALENDAR ⋮
	スケジュール	
	ハイパーリンク	

図 13 データ部に格納されるデータ

【図 14】

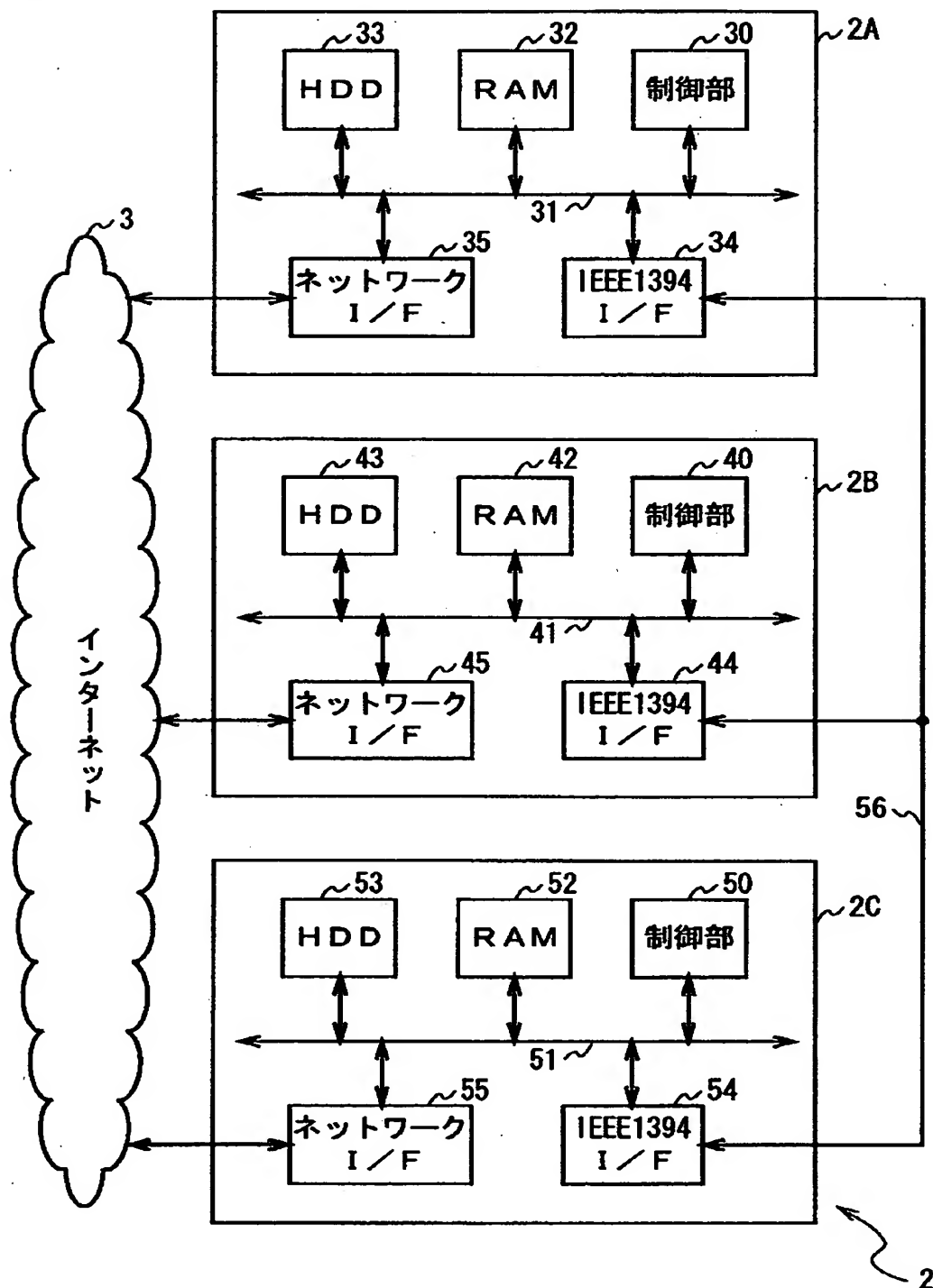


図 14 データ提供装置の回路構成

【図 15】

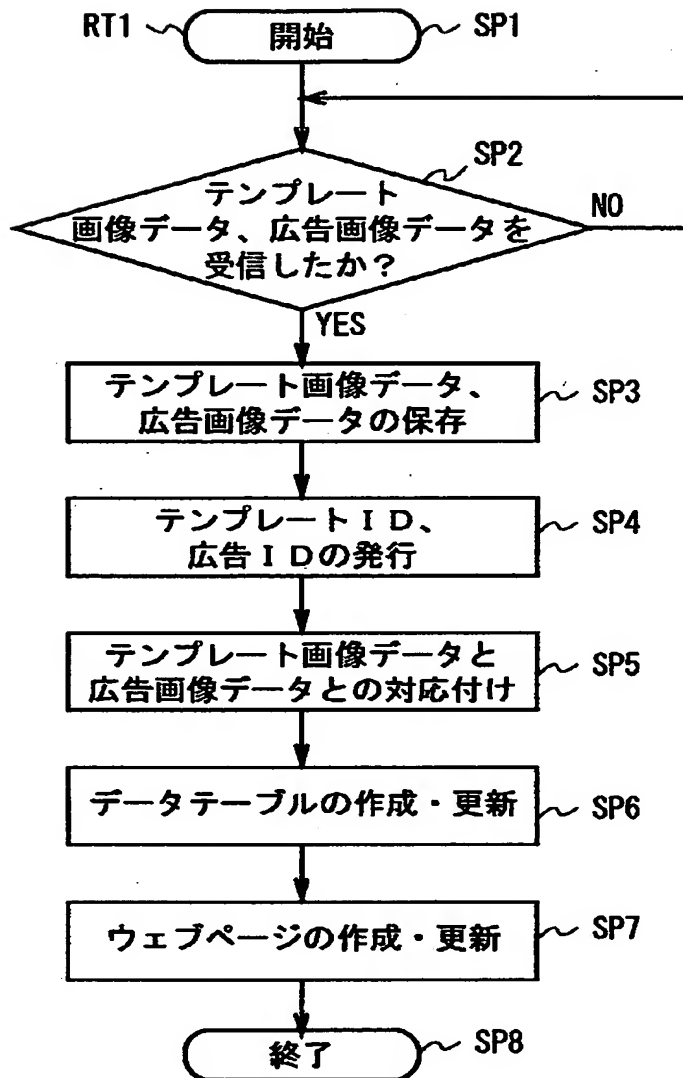


図 15 広告カードデータの登録処理手順

【図 16】

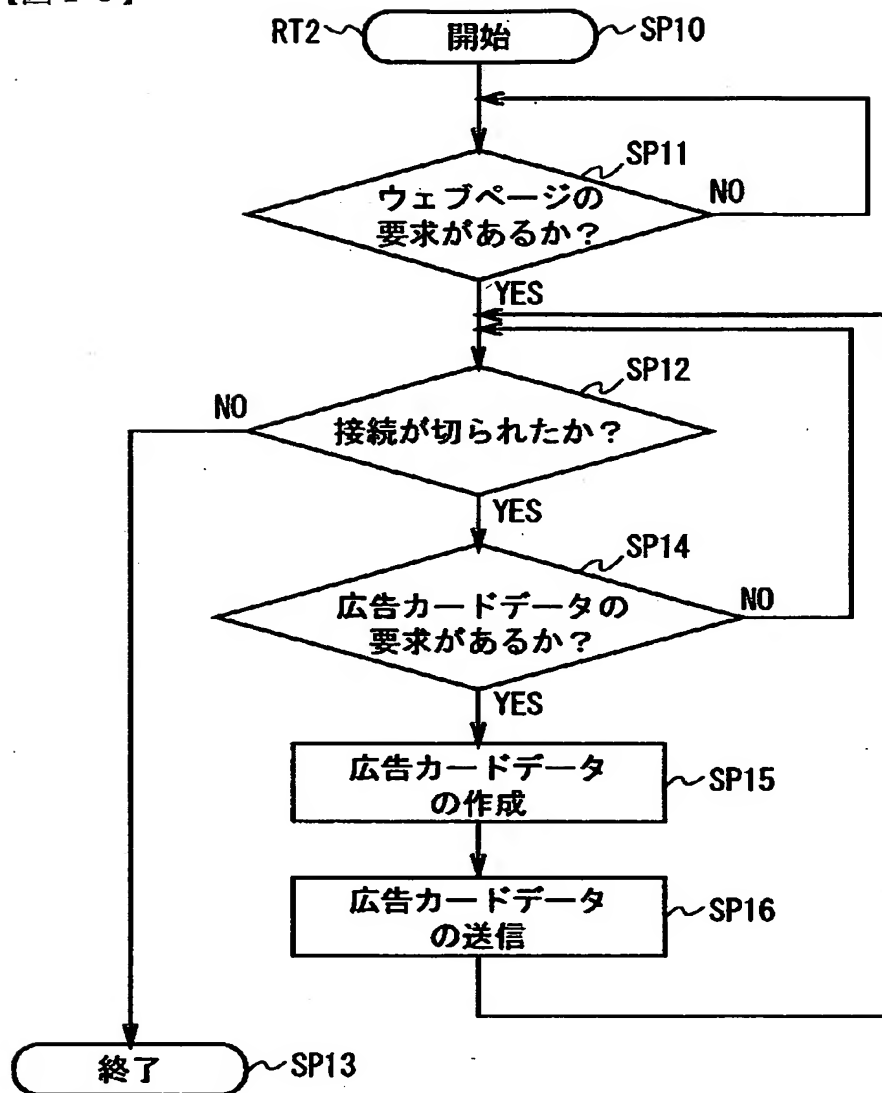


図 16 広告カードデータの提供処理手順

【図 17】

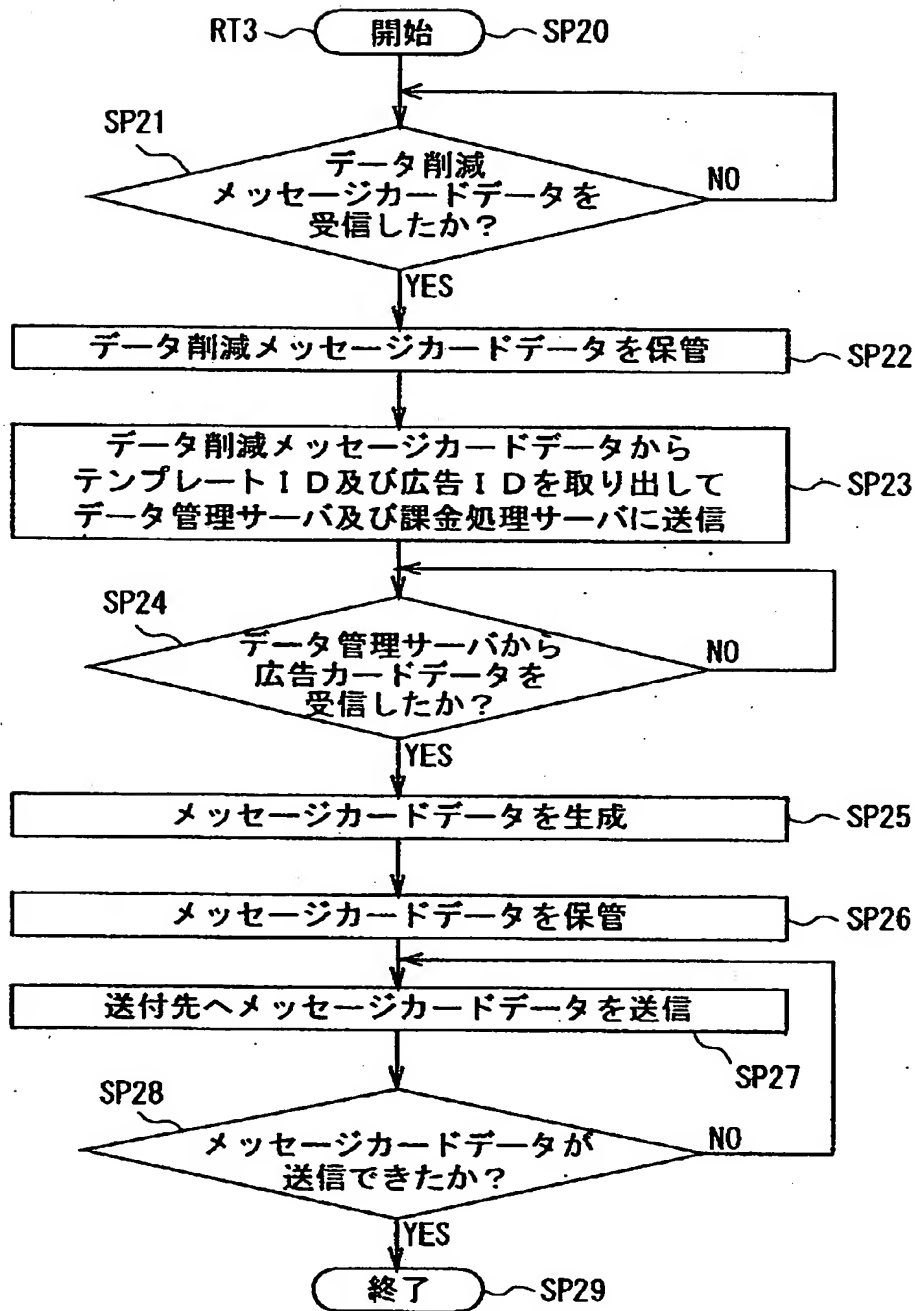


図 17 メッセージカードデータの送受信処理手順

【図 18】

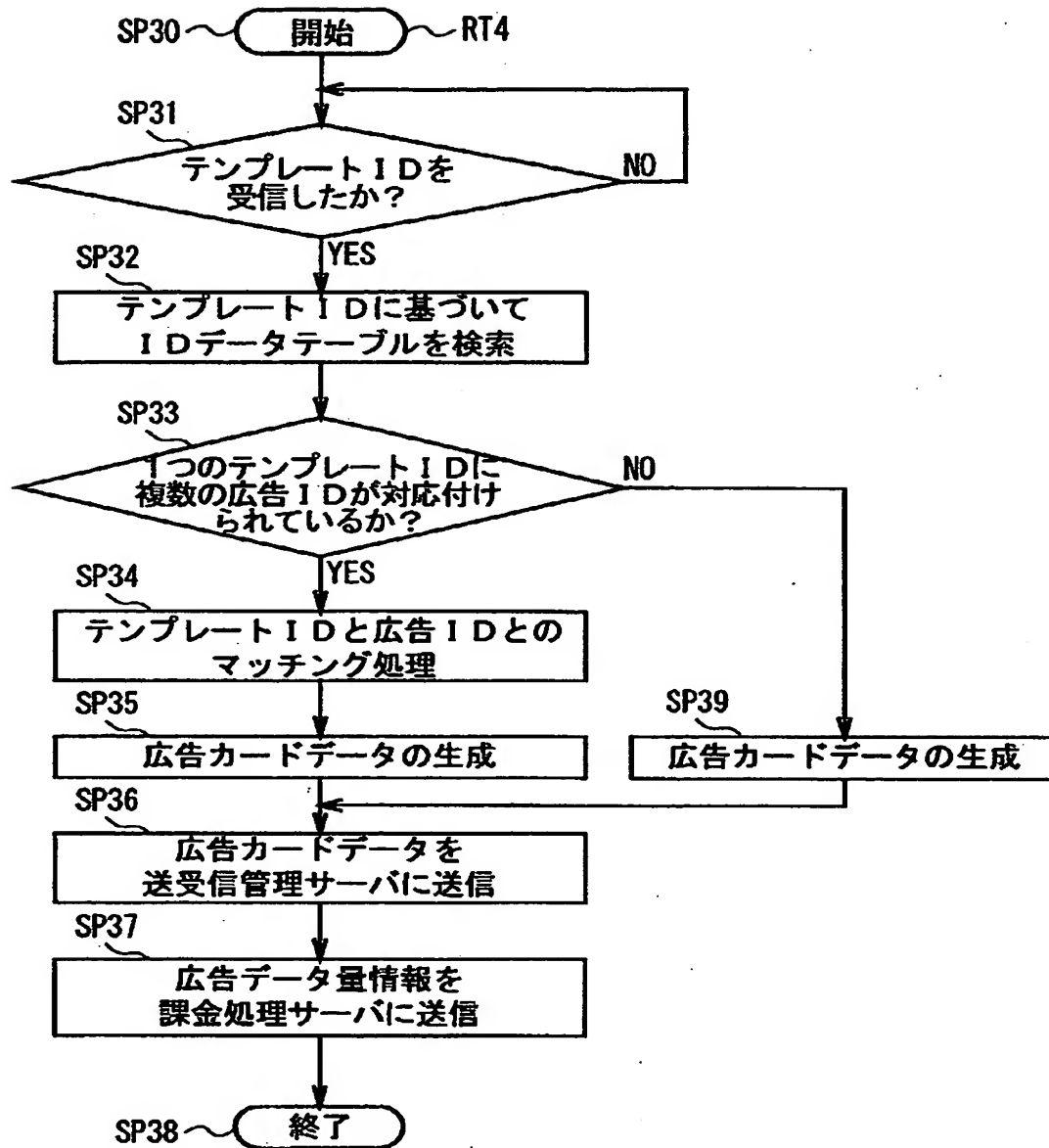


図 18 広告カードデータの更新処理手順

【図19】

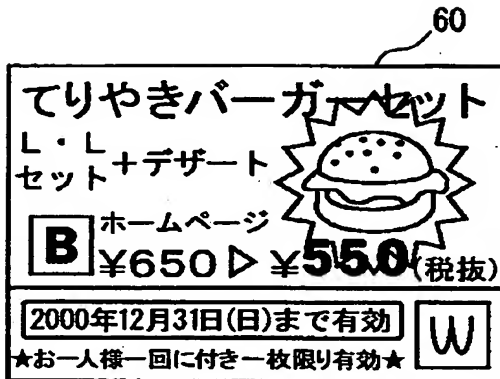


図 19 期間限定の商品の広告画像の構成

【図20】

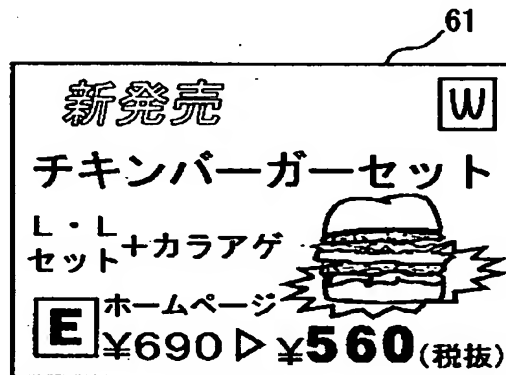


図 20 新商品の広告画像の構成

【図 2 1】

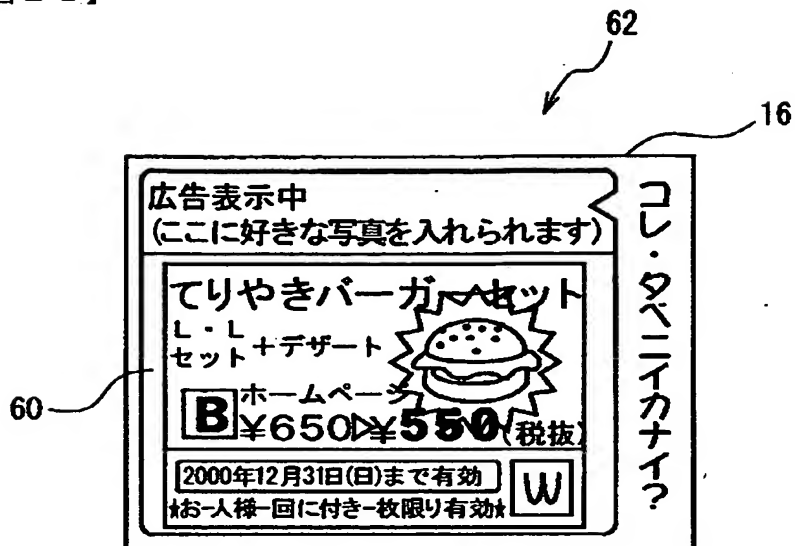


図 2 1 期間限定の商品の広告画像に更新した
広告カード画像の構成

【図 2 2】

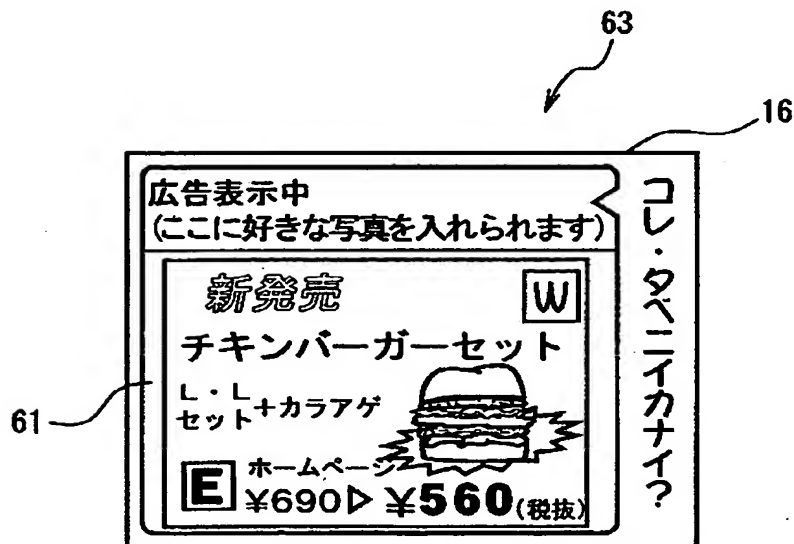


図 2 2 新商品の広告画像に更新した
広告カード画像の構成

【図 23】

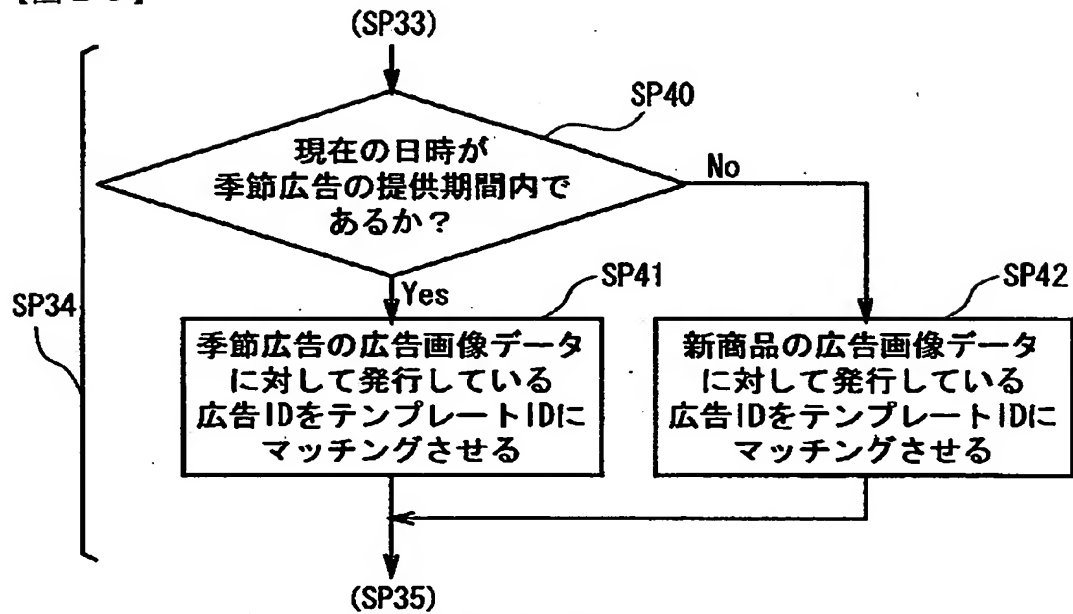


図 23 更新処理手順のサブルーチン

【図 2 4】

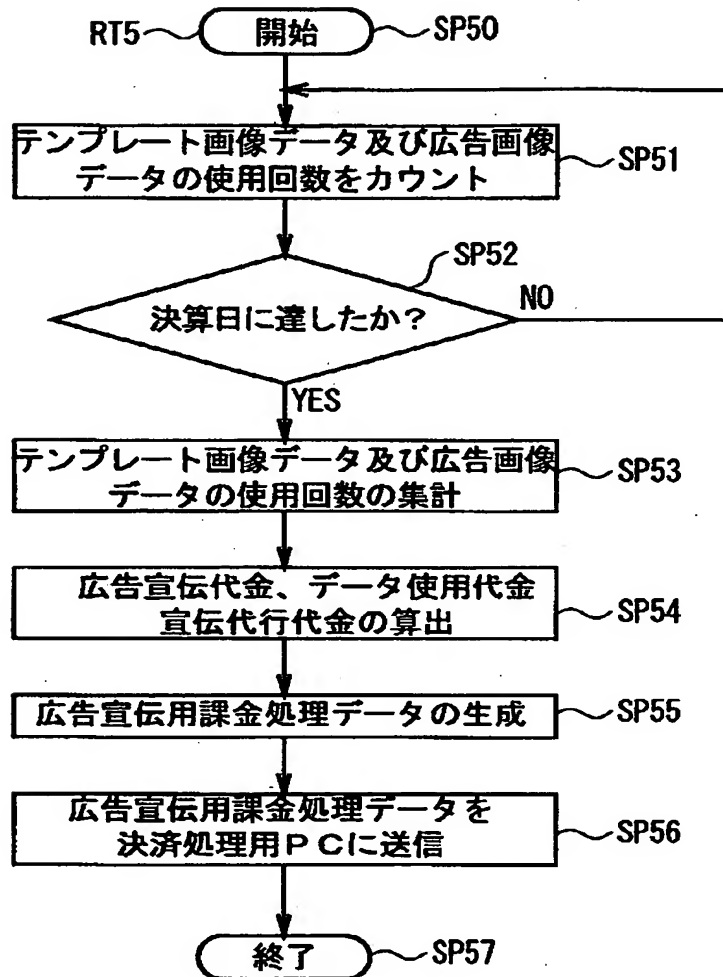


図 2 4 商品の宣伝に対する課金処理手順

【図 25】

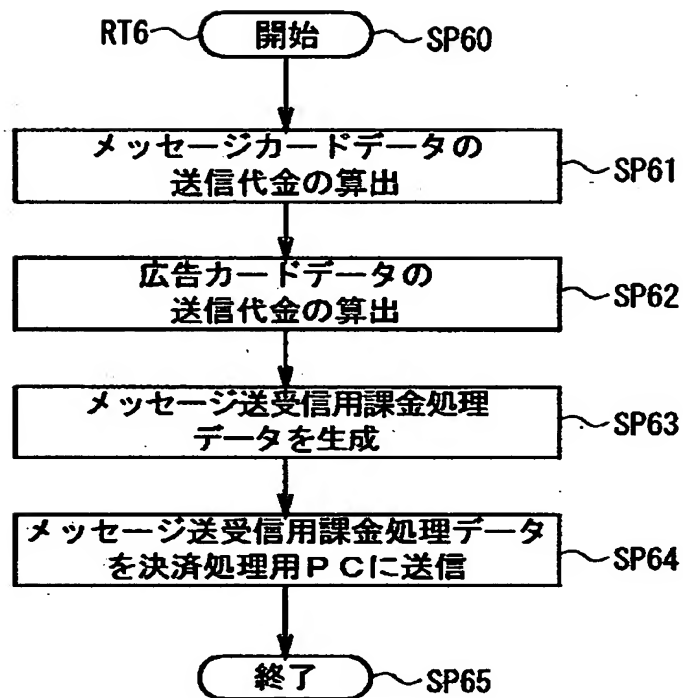


図 25 メッセージカードデータの
送受信に対する課金処理手順

【図 26】

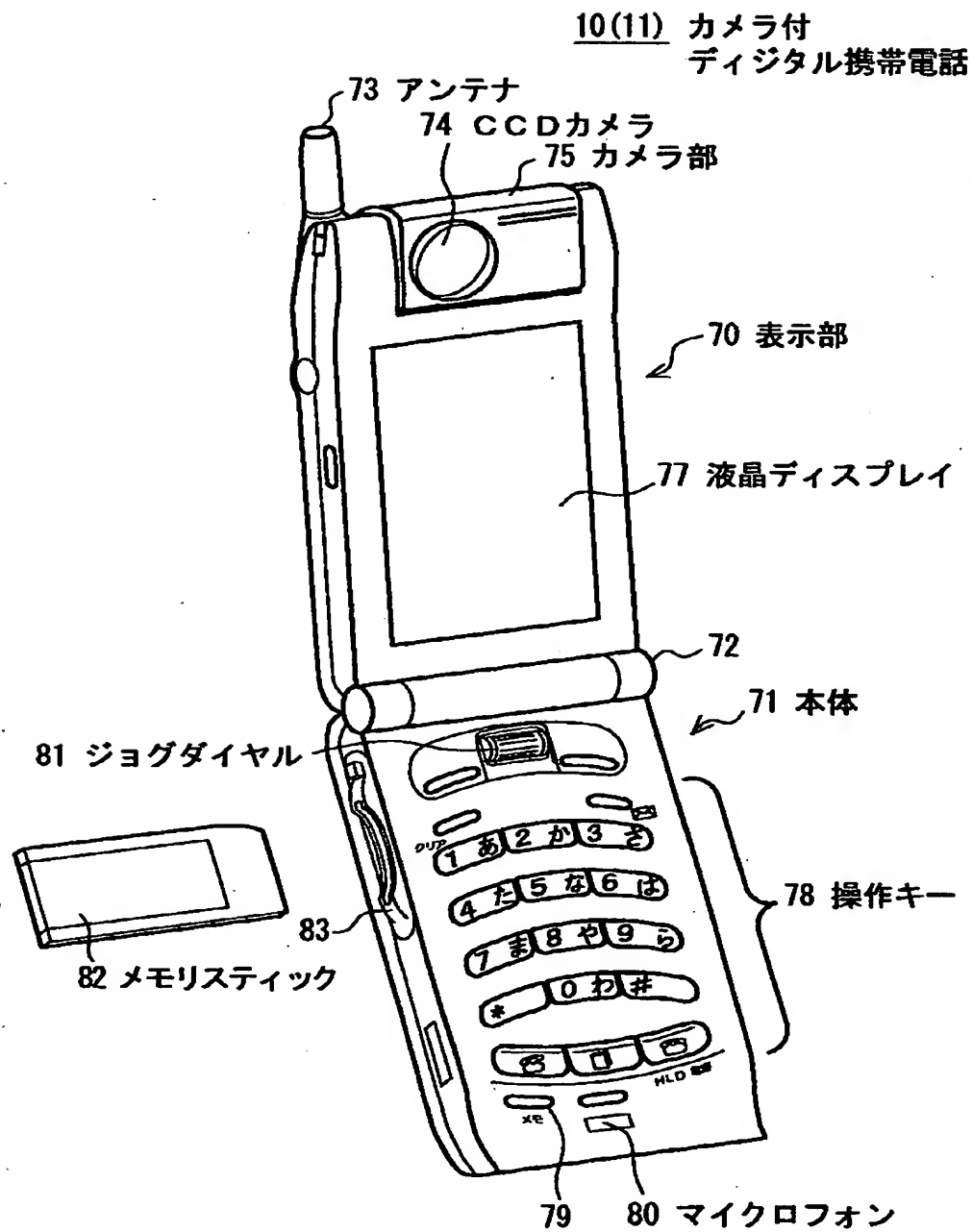


図 26 カメラ付デジタル携帯電話機の外観構成

【図 2 7】

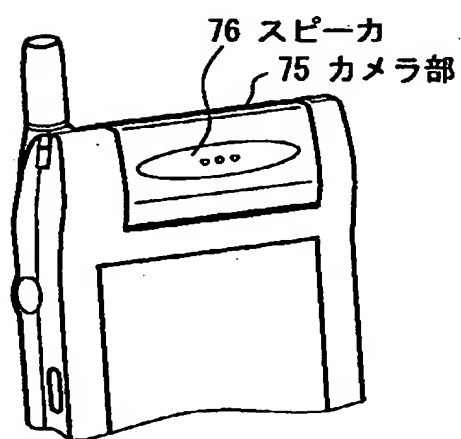


図 2 7 カメラ部を回動したときの表示部

【図 28】

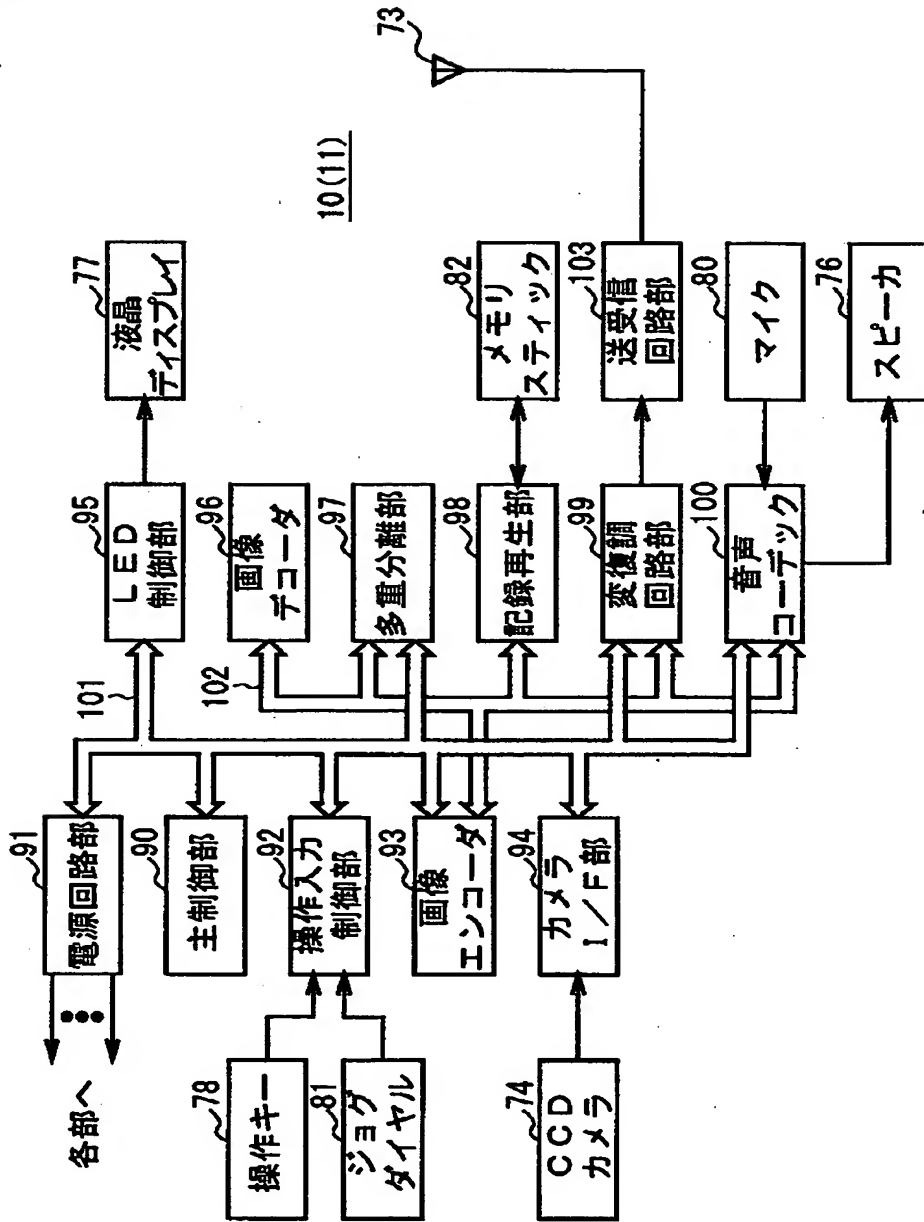


図 28 カメラ付デジタル携帯電話機の回路構成

【図 29】

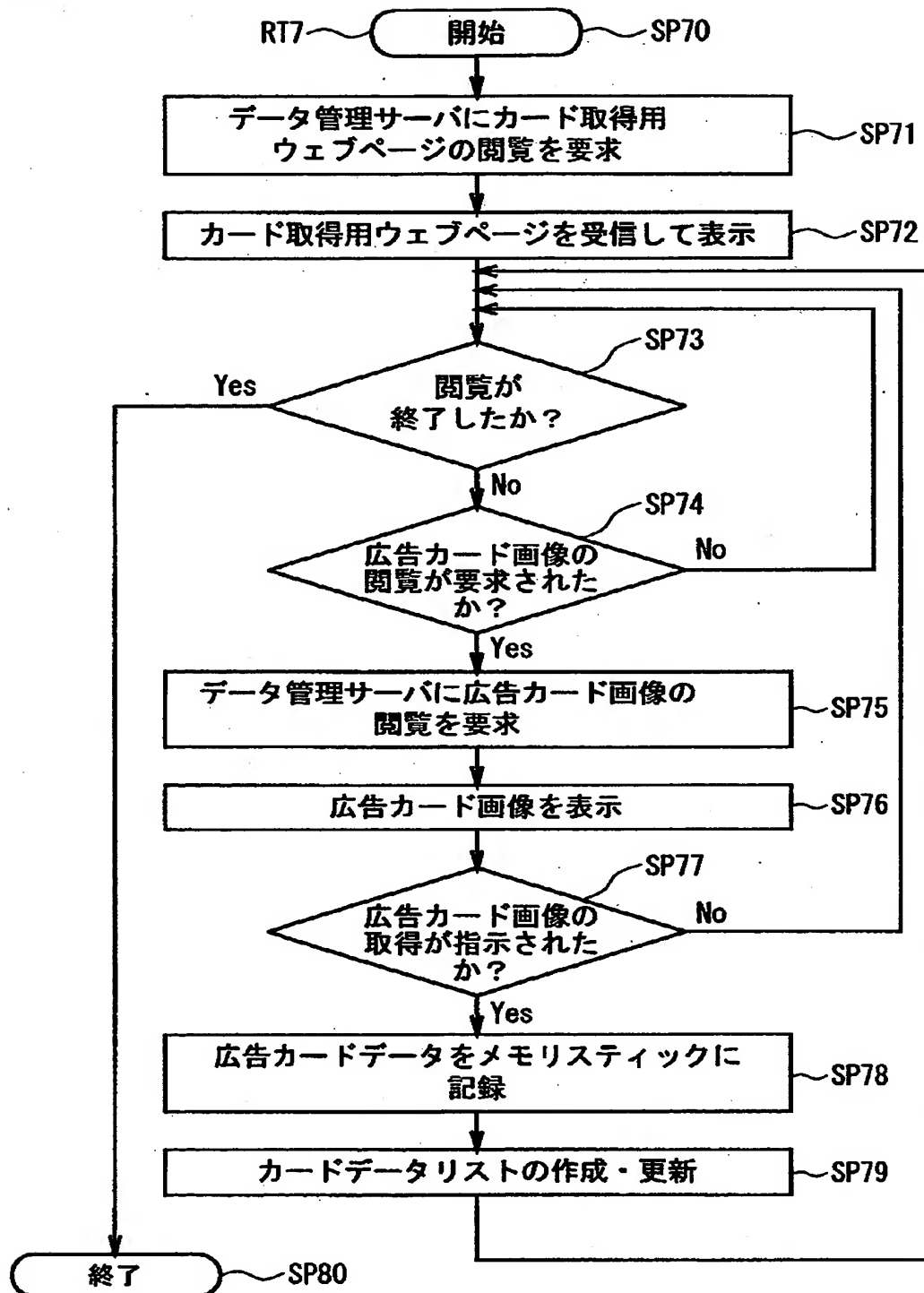


図 29 広告カードデータの取得処理手順

【図 3 0】

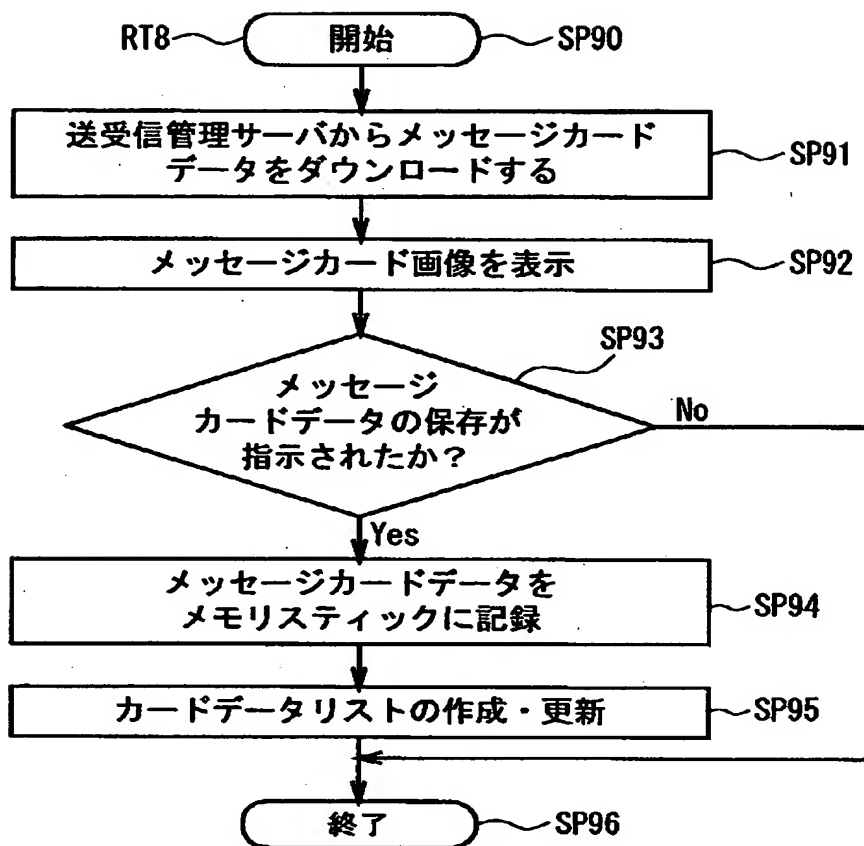


図 3 0 メッセージカードデータの取得処理手順

【図 3 1】

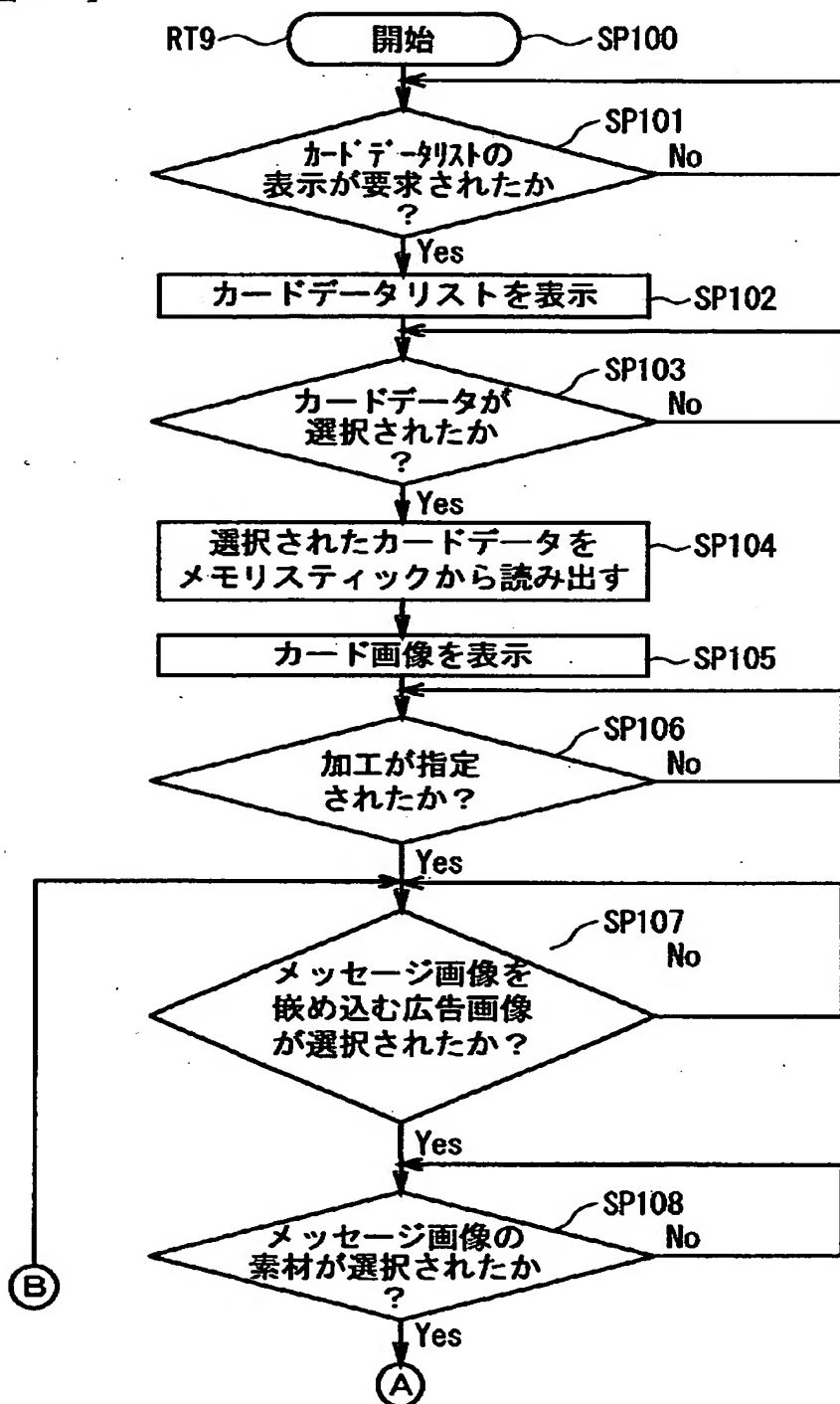


図 3 1 カードデータの加工処理手順 (1)

【図 3 2】

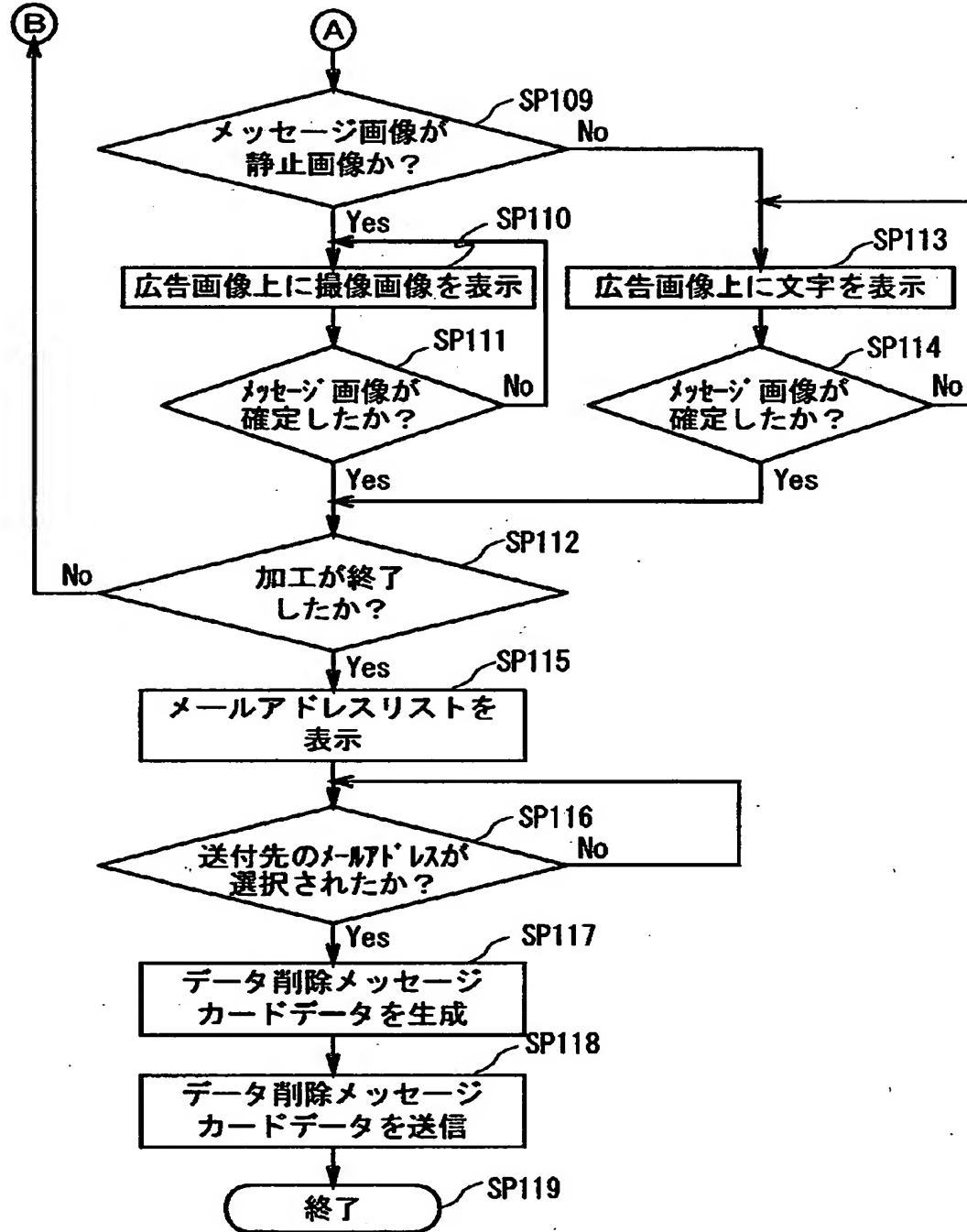


図 3 2 カードデータの加工処理手順 (2)

【図 3 3】

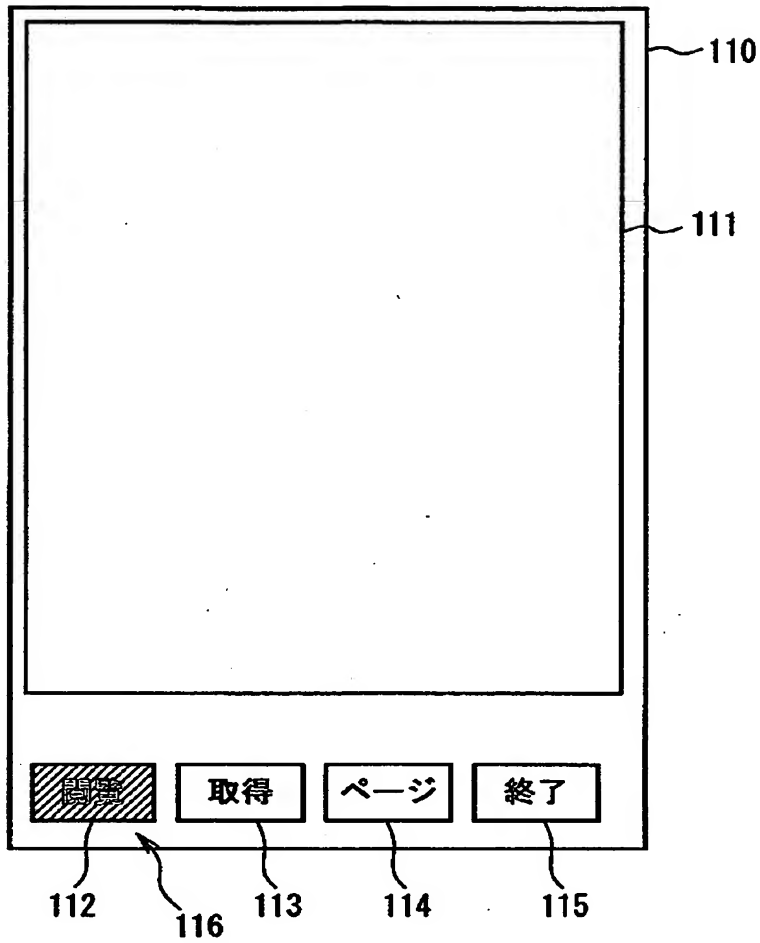


図 3 3 広告データ取得画面の構成

【図34】

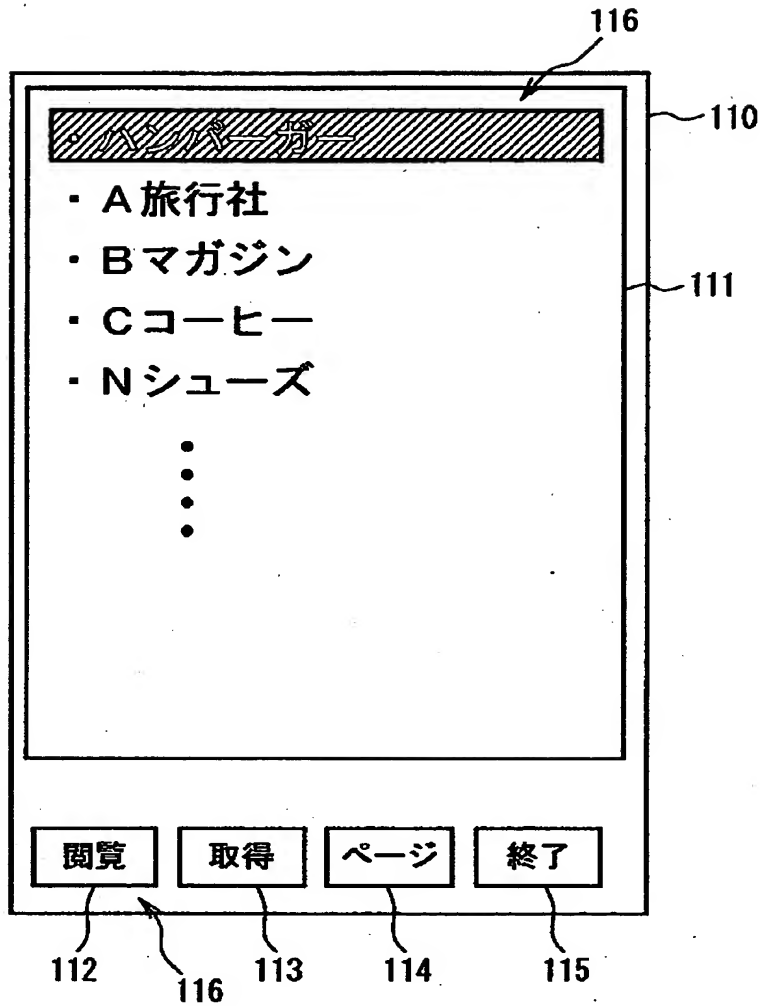


図34 カード取得用ウェブページを
表示させた広告データ取得画面の構成

【図 35】

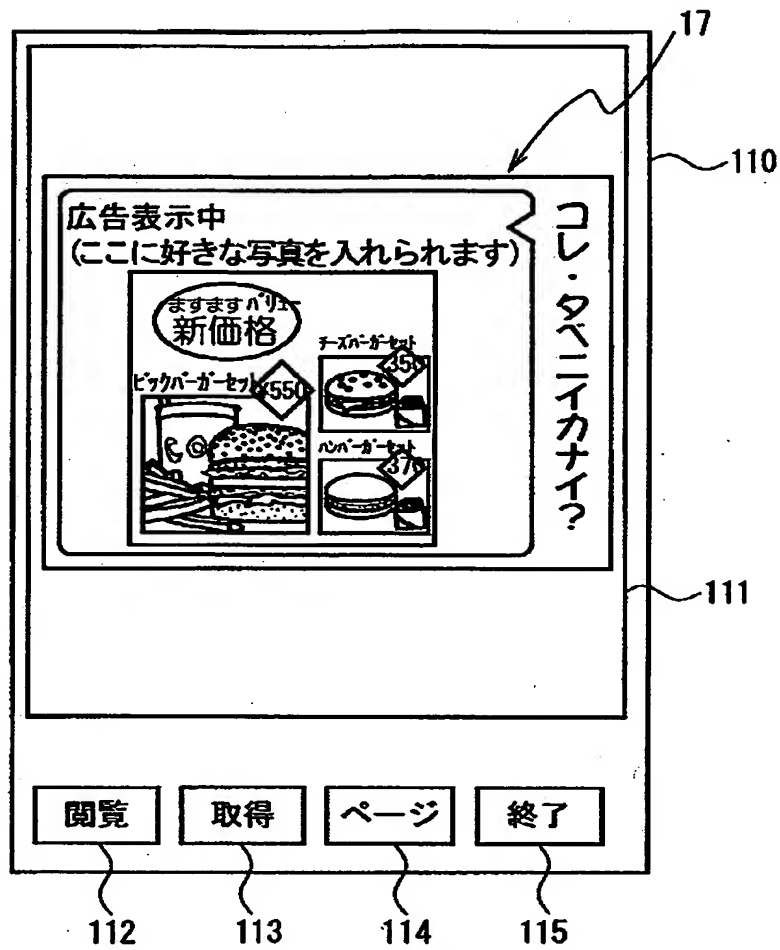


図 35 広告カード画像を表示させた
広告データ取得画面の構成

【図 36】

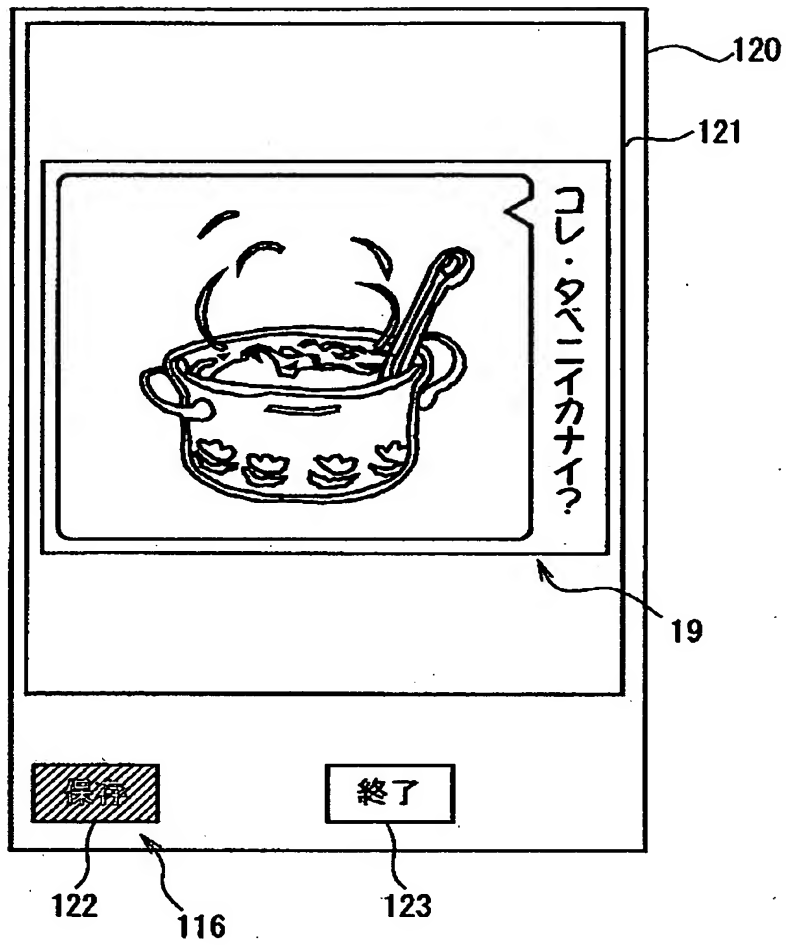


図 36 メッセージデータ取得画面の構成

【図 37】

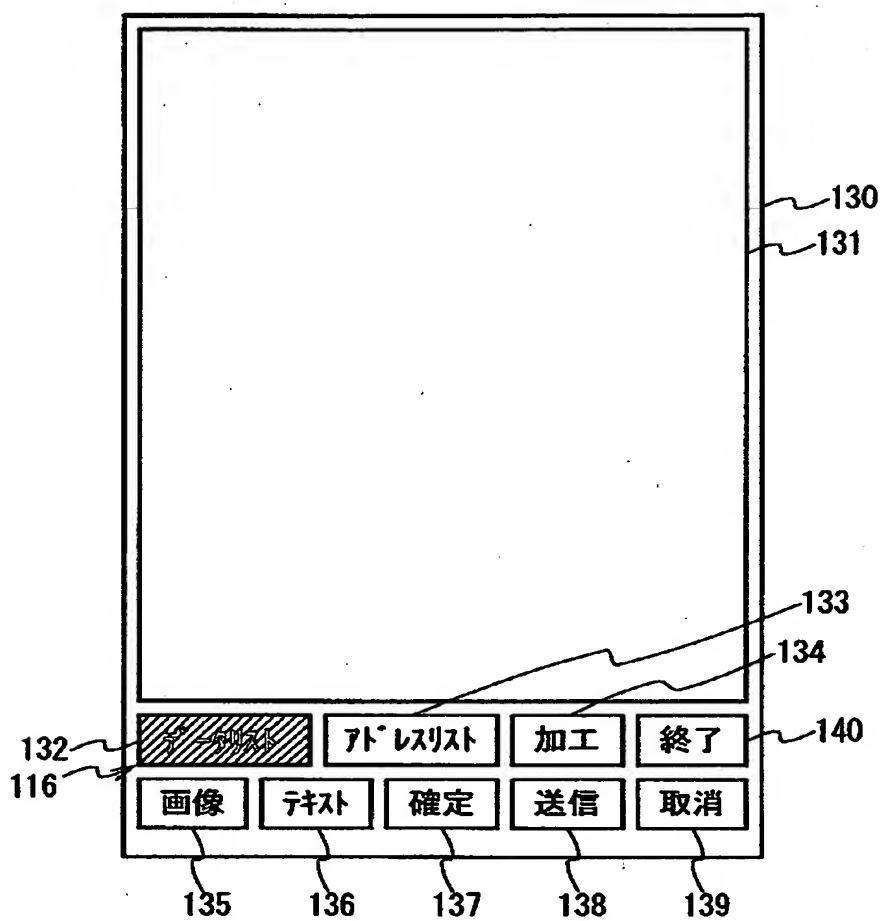


図 37 カード加工画面の構成

【図 38】

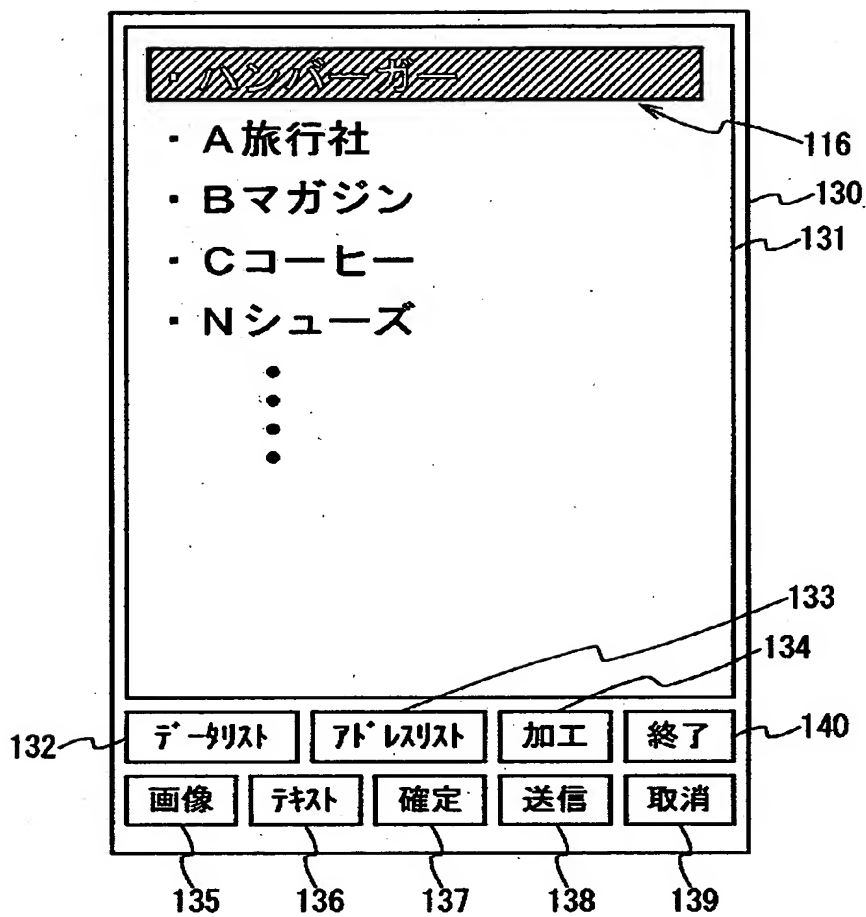


図 38 カードデータリストを表示させた
カード加工画面の構成

【図39】

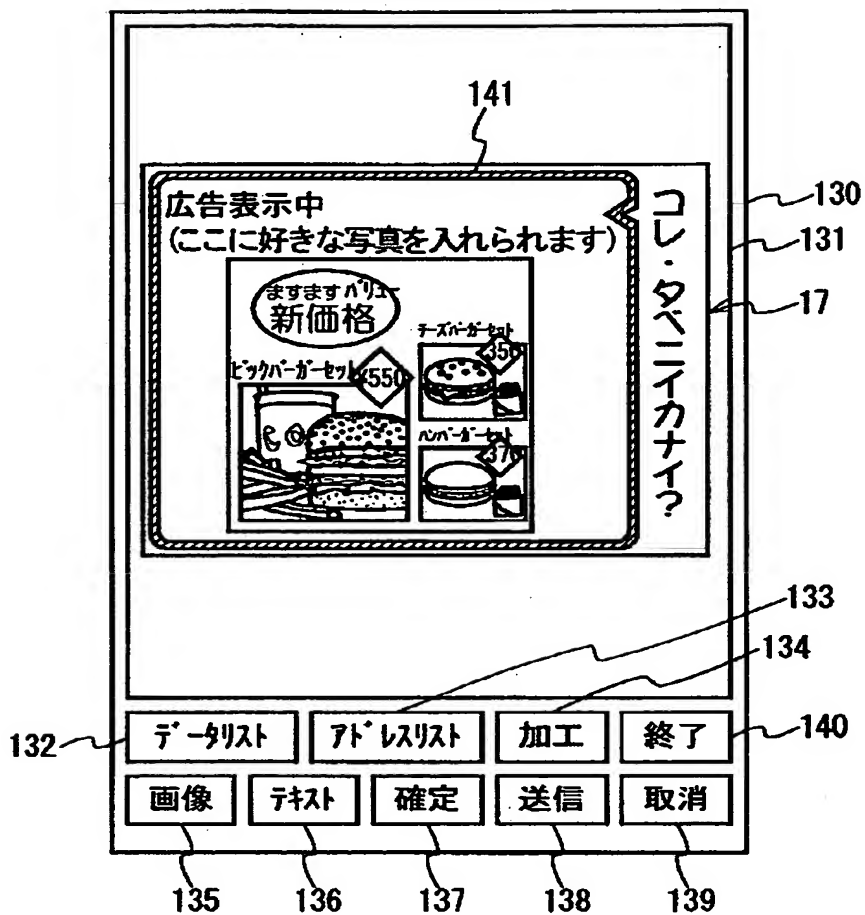


図39 加工し得る広告画像に枠をかけた
カード加工画面の構成

【図 40】

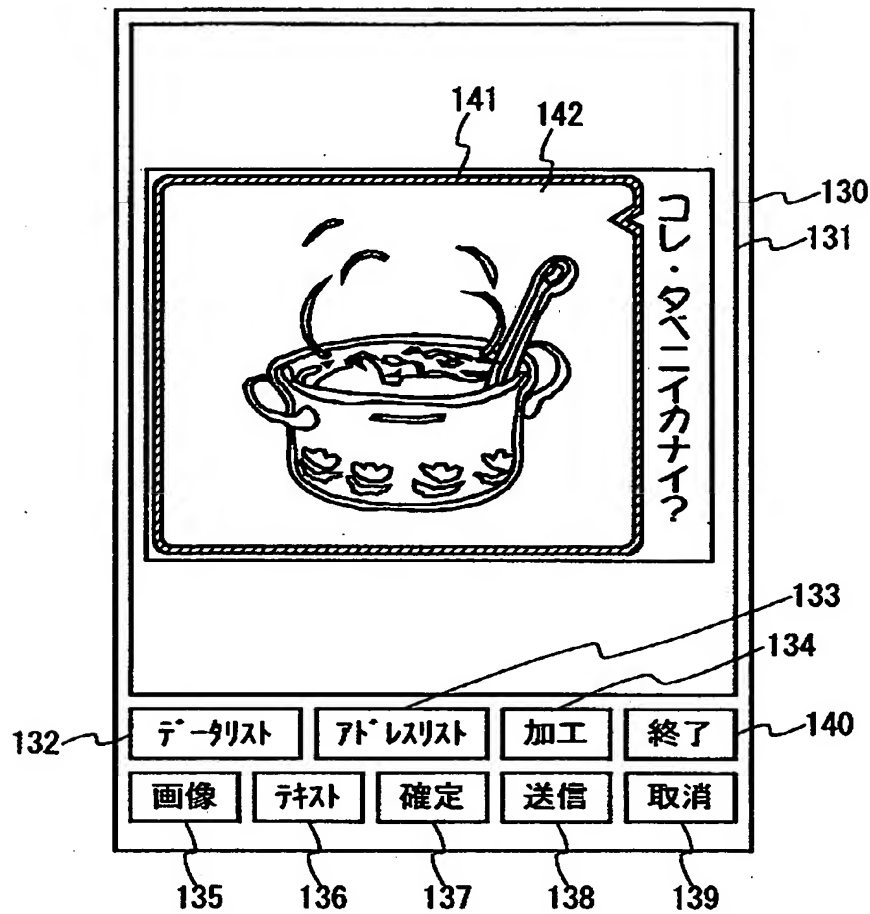


図 40 広告画像に撮像画像を重ねて表示させた
カード加工画面の構成

【図 4 1】

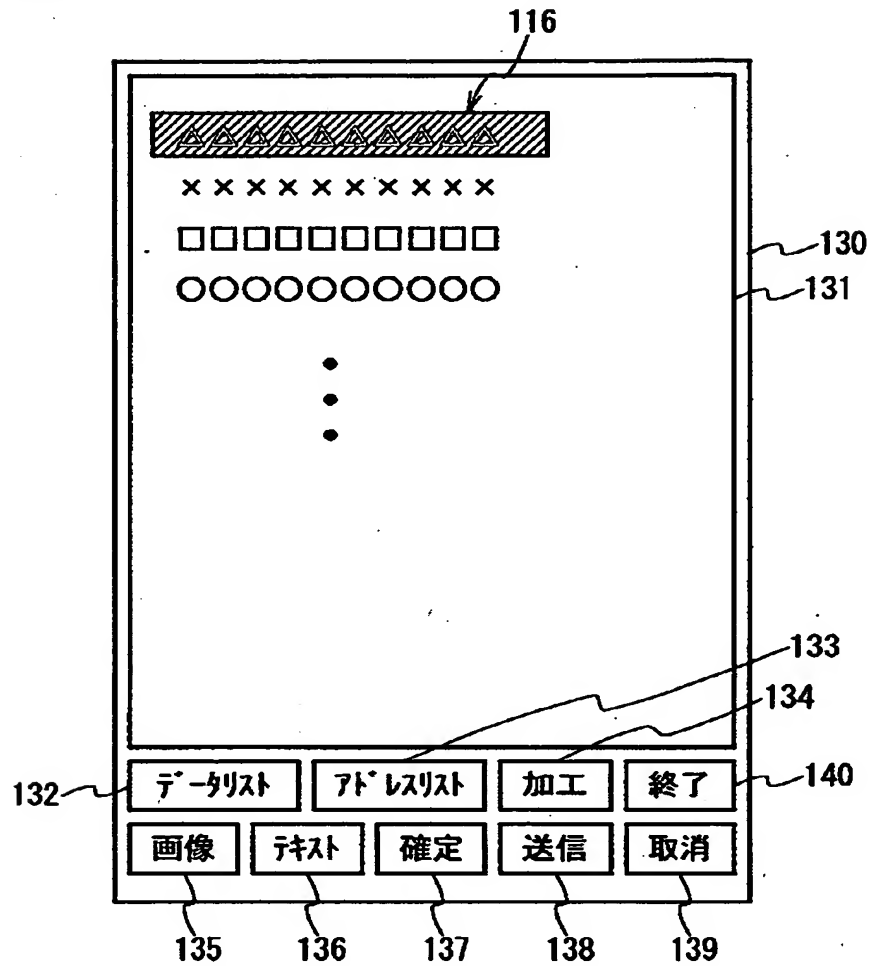


図 4 1 メールアドレスリストを表示させた
カード加工画面の構成

【図 4 2】

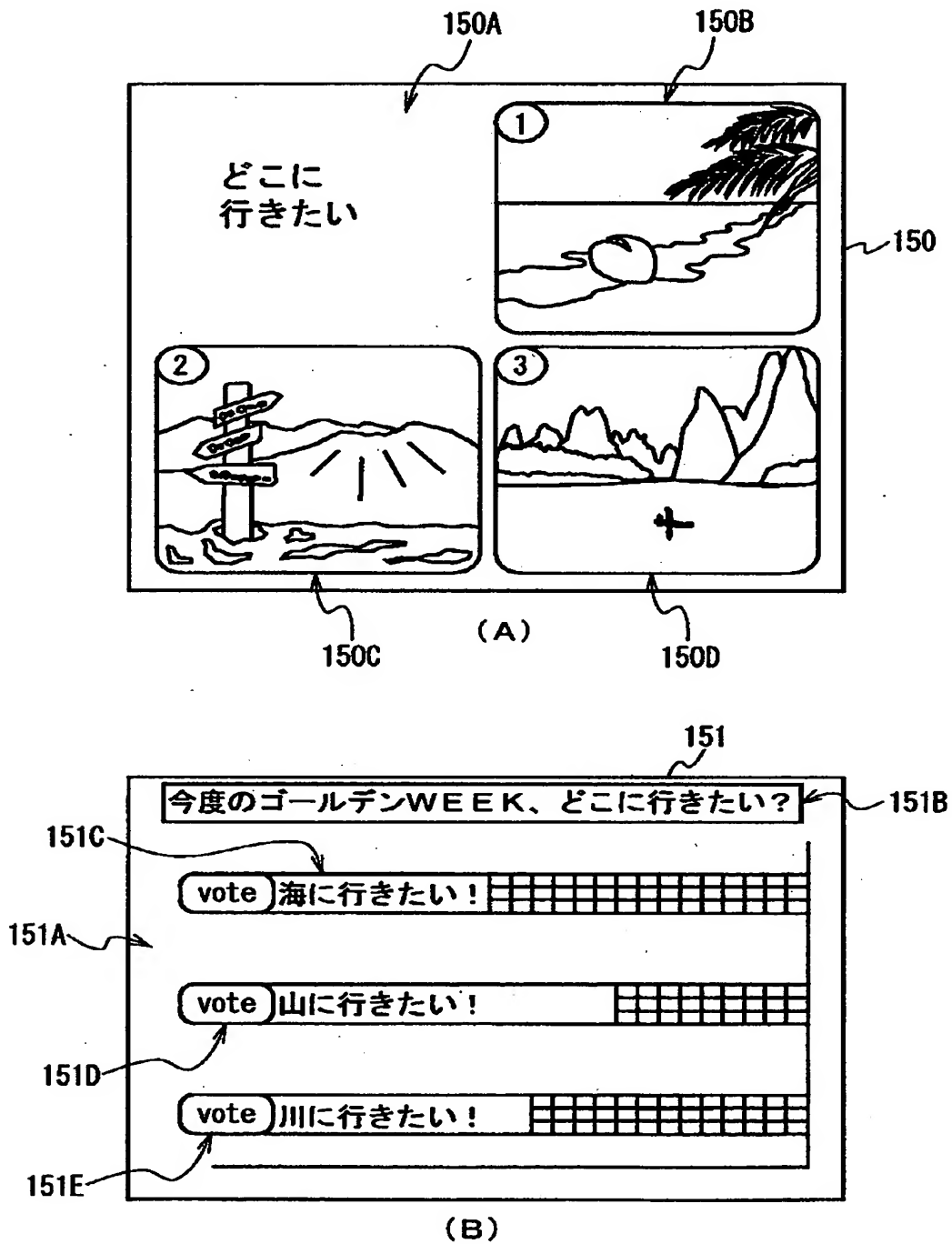


図 4 2 リンク処理可能なメッセージカード画像の構成

【図 4 3】

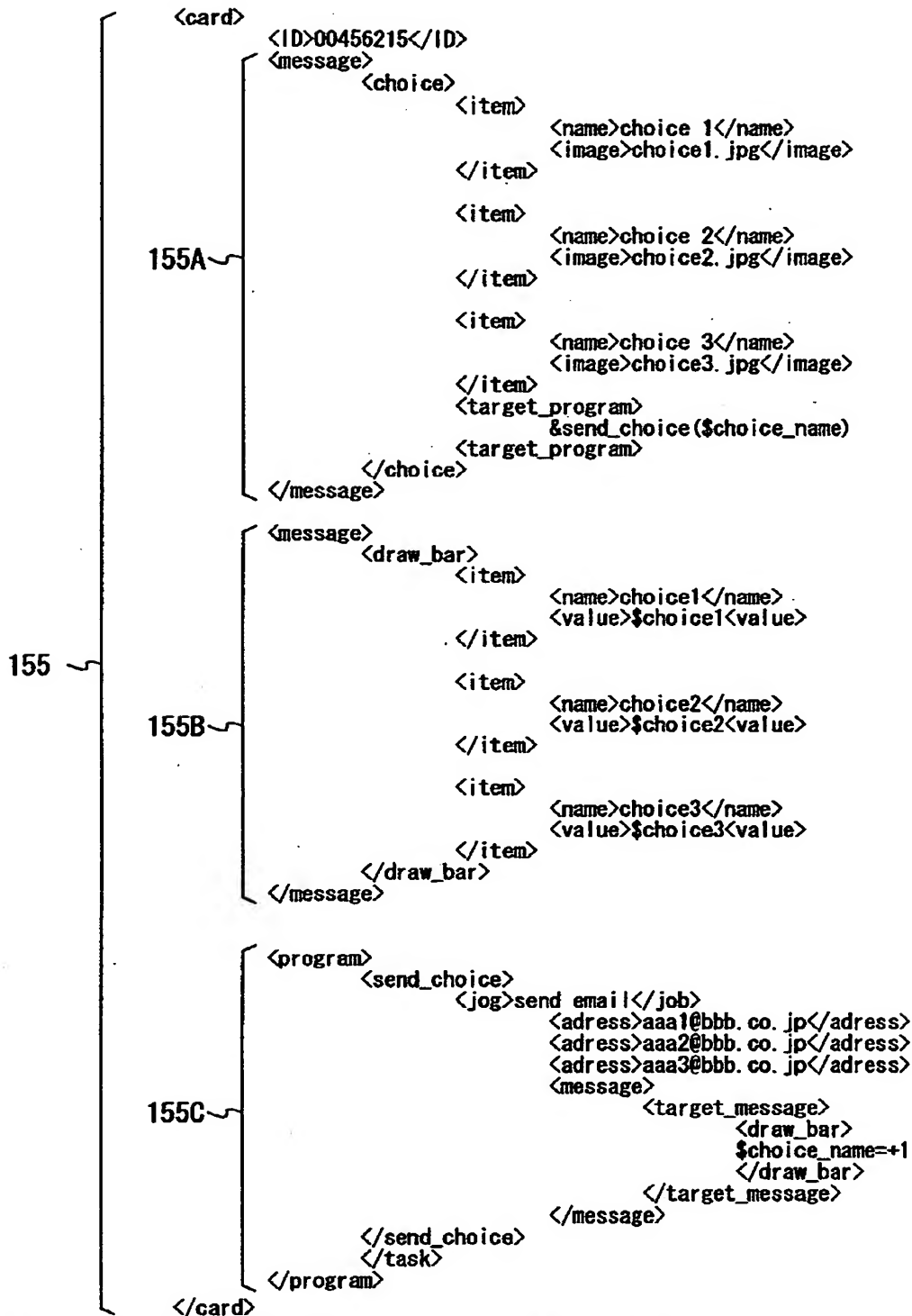


図 4 3 リンク処理可能なメッセージカードデータのデータ部に格納されたリンク処理用プログラムの構成

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】

広告の提示に応じて適確に対価を支払うようにする。

【解決手段】

本発明は、データ提供装置 2 が識別子を発行したテンプレート画像に広告画像を嵌め込んだ提供画像データを生成して識別子と共に送信し、データ取得装置 1 0 及び 1 1 が識別子と共に受信した提供画像データの提供画像を表示手段に表示させ、テンプレート画像にユーザ画像を嵌め込んで広告画像よりもユーザ画像を優先表示させるように生成した送付用画像データに識別子を加えて送信先に送信し、課金処理装置 2 C により、送付用画像データ加えられた識別子に対応するテンプレート画像が広告画像の表示用に使用された回数をカウントしてテンプレート画像の作成者に対する使用代金を算出することにより、テンプレート画像と広告画像とがユーザに確実に見られたときのテンプレート画像の正確な使用回数に応じて使用代金を算出でき、広告の提示に応じて適確に対価を支払い得る。

【選択図】 図 2 4

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名 ソニー株式会社